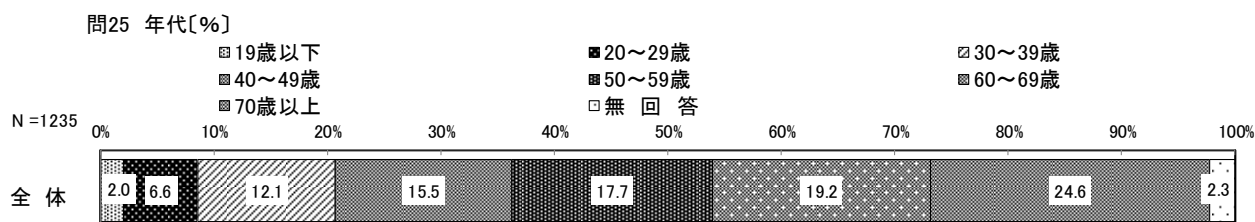


2-1. 市民意識調査の結果

1 回答者の属性

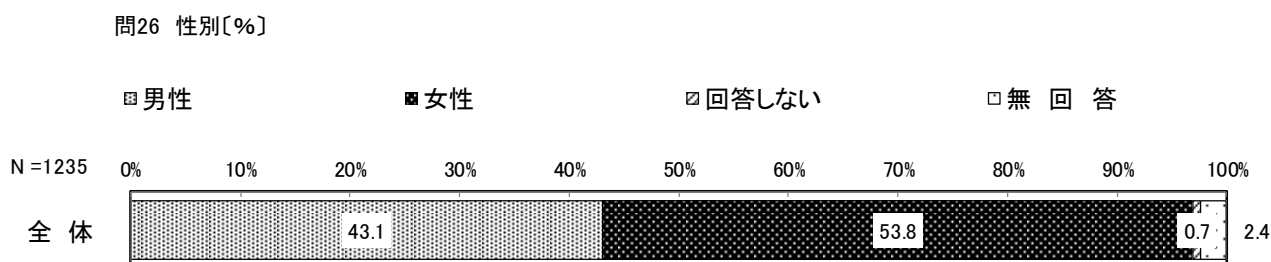
(1) 令和元年8月23日現在、あなたの年齢は次のうちどれですか。

「70歳以上」が24.6%と最も多く、次いで「60～69歳」(19.2%)、「50～59歳」(17.7%)である。



(2) あなたの性別は次のうちどれですか。

「女性」が53.8%と多く、次いで「男性」(43.1%)である。

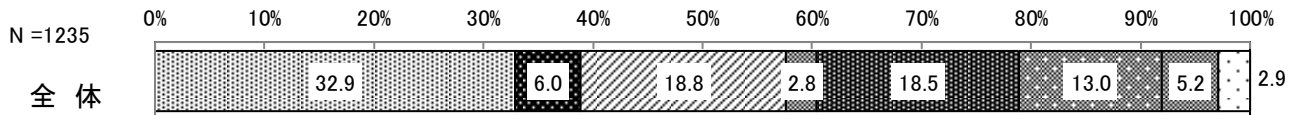


(3) あなたの職業は次のうちどれですか。

「正社員・公務員・団体職員など」が32.9%と最も多く、次いで「アルバイトやパートなど（短期雇用契約社員・派遣社員を含む）」(18.8%)、「専業主婦・主夫」(18.5%)である。

問27 職業[%]

- 正社員・公務員・団体職員など
- アルバイトやパートなど(短期雇用契約社員・派遣社員を含む)
- 専業主婦・主夫
- その他
- 自営業(農業を含む)
- 学生
- 収入のある仕事はしていない
- 無回答

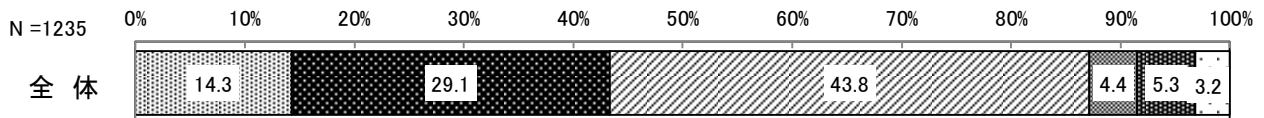


(4) あなたの世帯は次のうちどれですか。

「親と子ども世帯の2世代世帯」が43.8%と最も多く、次いで「夫婦のみ世帯（事実婚を含む）」(29.1%)、「単身世帯」(14.3%)である。

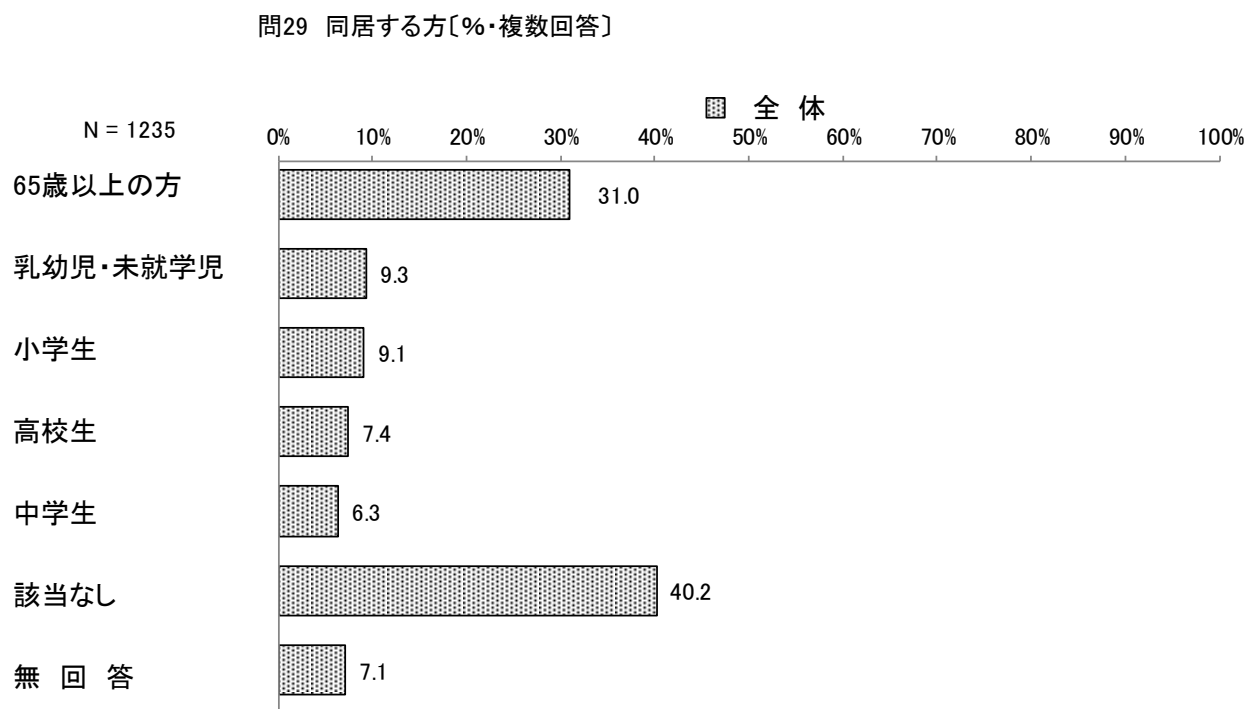
問28 家族構成[%]

- 単身世帯
- 親と子ども世帯の2世代世帯
- その他
- 夫婦のみ世帯(事実婚を含む)
- 親と子どもと孫の3世代以上の世帯
- 無回答



(5) あなたと同居する方(あなた自身を除く)で、次に該当する方はいますか。

「65歳以上の方」が31.0%と最も多く、次いで「乳幼児・未就学児」(9.3%)、「小学生」(9.1%)である。



2 「生涯学習活動」に対する考え方

(1) あなたは、この1年くらいの間に、どのような「生涯学習活動」をしましたか。

全体では、「趣味・教養に関すること」が39.8%と最も多く、次いで「仕事に必要な知識に関すること（専門分野、経営など）」(27.0%)、「健康に関すること（健康法、医療など）」(23.5%)である。

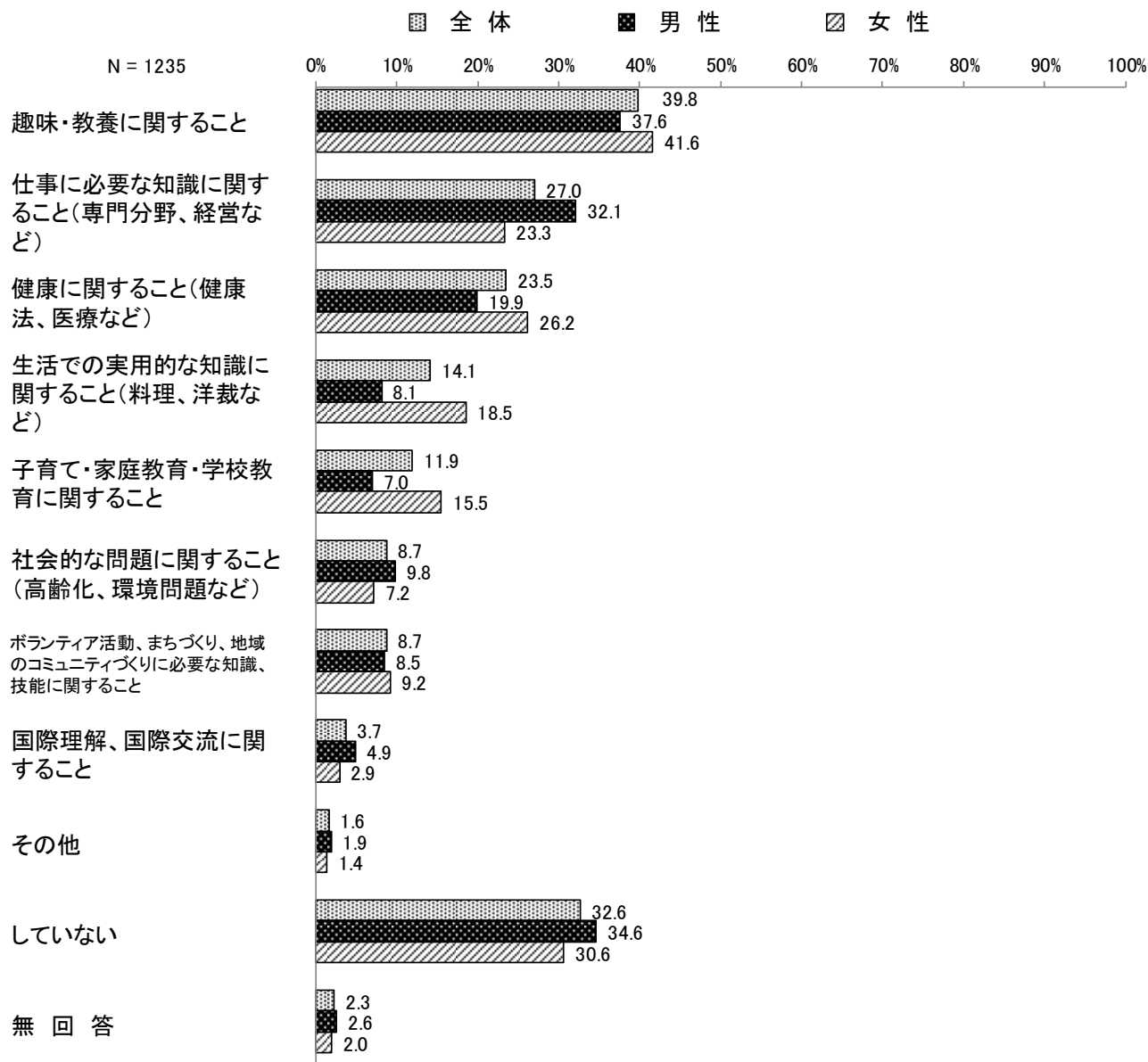
性別では、「生活での実用的な知識に関すること（料理、洋裁など）」で女性が18.5%と、男性の8.1%より10.4ポイント多くなっている。

年齢別では、「仕事に必要な知識に関すること（専門分野、経営など）」で全体の27.0%に対し、18～29歳が54.7%と27.7ポイント多くなっている。

職業別では、「健康に関すること（健康法、医療など）」で全体の23.5%に対し、自営業（農業を含む）が33.8%と10.3ポイント多くなっている。

平成26年調査との比較では、「仕事に必要な知識に関すること（専門分野、経営など）」で平成26年の14.4%に対し、令和元年が27.0%と12.6ポイント多くなっている。

問1 この1年にどんな学習(生涯)をしたか[%・複数回答]



【属性別集計表】

	調査数	問1 この1年にどんな学習(生涯)をしたか							
		趣味・教養に関すること	仕事に必要な知識に関すること(専門分野、経営など)	子育て・家庭教育・学校教育に関すること	生活での実用的な知識に関すること(料理、洋裁など)	健康に関すること(健康法、医療など)	社会的な問題に関すること(高齢化、環境問題など)	ボランティア活動、まちづくり、地域のコミュニティづくりに必要な知識、技能に関すること	
全体	1235	39.8	27.0	11.9	14.1	23.5	8.7	8.7	
年齢別	18～29歳	106	52.8	54.7	11.3	22.6	12.3	7.5	7.5
	30～49歳	342	33.9	40.9	26.9	16.7	15.2	5.3	6.4
	50～69歳	455	38.0	24.0	6.2	11.4	24.0	6.8	8.8
	70歳以上	304	44.4	6.9	3.6	12.2	36.2	14.8	11.8
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	33.3	48.8	14.3	11.3	14.3	7.1	5.4
	自営業(農業を含む)	74	44.6	40.5	5.4	5.4	33.8	16.2	9.5
	アルバイトやパートなど	232	41.4	23.7	13.4	17.7	23.3	3.9	8.2
	学生	35	60.0	54.3	14.3	20.0	11.4	14.3	17.1
	専業主婦・主夫	228	41.7	4.4	16.7	20.6	32.5	7.9	12.3
	収入のある仕事はしていない	160	46.9	5.0	3.1	12.5	31.9	12.5	8.8
	その他	64	32.8	14.1	3.1	4.7	21.9	10.9	15.6

	調査数	問1 この1年にどんな学習(生涯)をしたか				
		国際理解、国際交流に関すること	していない	その他	無回答	
全体	1235	3.7	32.6	1.6	2.3	
年齢別	18～29歳	106	9.4	18.9	0.9	0.9
	30～49歳	342	3.8	29.2	1.2	0.9
	50～69歳	455	3.7	40.0	0.9	1.3
	70歳以上	304	1.3	29.3	3.0	5.9
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	5.4	33.5	0.5	1.2
	自営業(農業を含む)	74	6.8	31.1	4.1	2.7
	アルバイトやパートなど	232	2.6	35.3	0.4	2.6
	学生	35	14.3	11.4	2.9	0.0
	専業主婦・主夫	228	0.9	31.1	1.3	2.2
	収入のある仕事はしていない	160	1.9	29.4	3.8	3.1
	その他	64	3.1	42.2	3.1	6.3

【平成26年調査との比較表】

	調査数	問1 この1年にどんな学習(生涯)をしたか							
		趣味・教養に関すること	仕事に必要な知識に関すること(専門分野、経営など)	健康に関すること(健康法、医療など)	生活での実用的な知識に関すること(料理、洋裁など)	子育て・家庭教育・学校教育に関すること	社会的な問題に関すること(高齢化、環境問題など)	ボランティア活動、まちづくり、地域のコミュニティづくりに必要な知識、技能に関すること	国際理解、国際交流に関すること
令和元年	1235	39.8	27.0	23.5	14.1	11.9	8.7	8.7	3.7
平成26年	1583	46.7	14.4	33.2	11.6	14.9	9.5	16.3	3.5

	調査数	問1 この1年にどんな学習(生涯)をしたか		
		その他	していない	無回答
令和元年	1235	1.6	32.6	2.3
平成26年	1583	1.2	34.3	0.7

※「趣味・教養に関すること」の選択肢は平成26年における「趣味に関すること」「教養に関すること」を合計した割合、「子育て・家庭教育・学校教育に関すること」の選択肢は平成26年における「子育て・家庭教育に関すること」「学校教育に関すること」を合計した割合、「ボランティア活動、まちづくり、地域のコミュニティづくりに必要な知識、技能に関すること」の選択肢は平成26年における「ボランティア活動や、その為に必要な知識、技能に関すること」「まちづくり、地域のコミュニティづくりに関すること」を合計した割合となる。また、「健康に関すること(健康法、医療など)」の選択肢は平成26年における「健康・スポーツに関すること」の割合となる。

(2) どのような方法で「生涯学習活動」をしていますか。

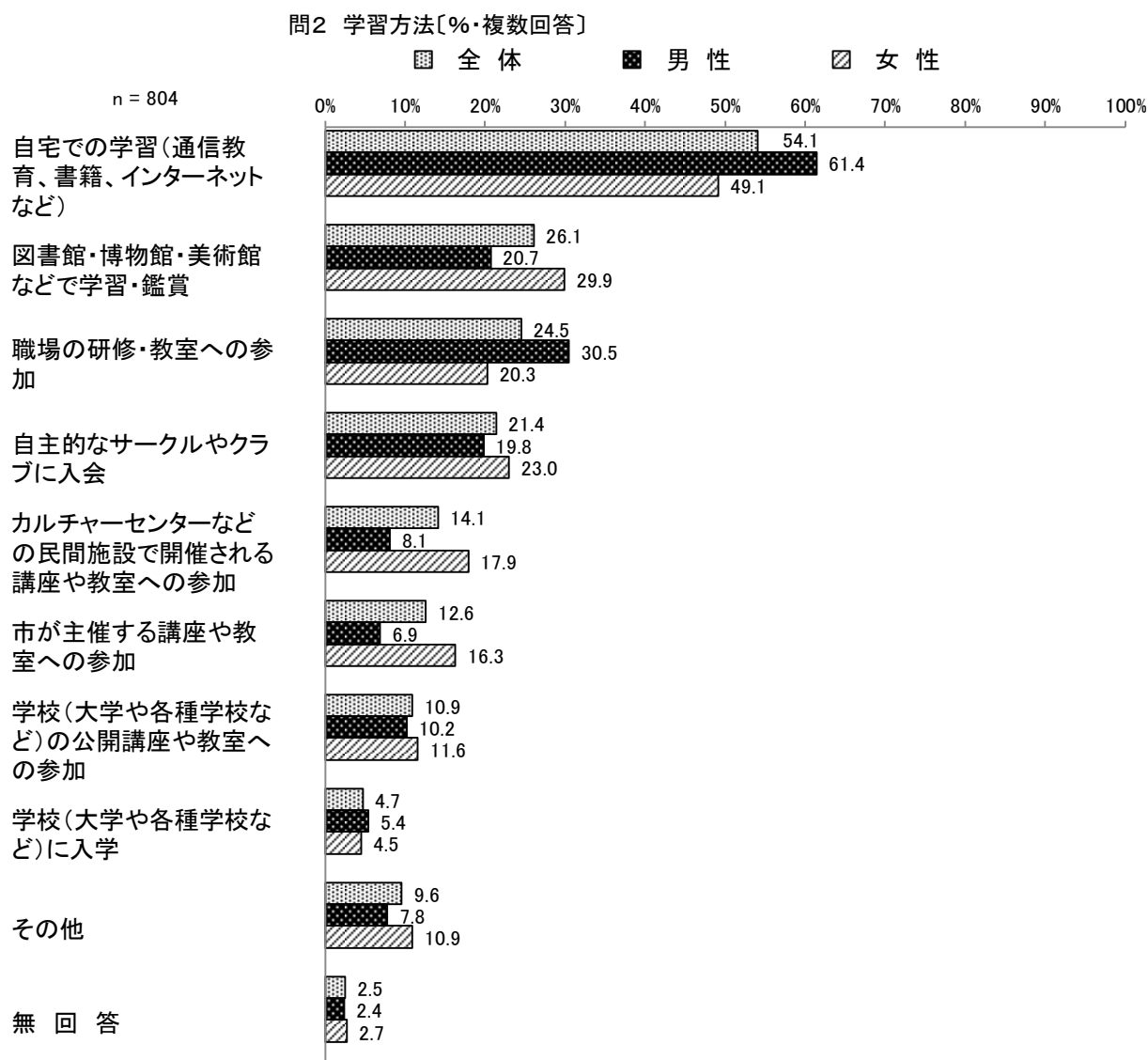
全体では、「自宅での学習（通信教育、書籍、インターネットなど）」が 54.1%と最も多く、次いで「図書館・博物館・美術館などで学習・鑑賞」（26.1%）、「職場の研修・教室への参加」（24.5%）である。

性別では、「自宅での学習（通信教育、書籍、インターネットなど）」で男性が 61.4%と、女性の 49.1%より 12.3 ポイント多くなっている。

年齢別では、「市が主催する講座や教室への参加」で全体の 12.6%に対して、18～29 歳が 0.0%と 12.6 ポイント少なくなっている。

職業別では、「職場の研修・教室への参加」で全体の 24.5%に対して、正社員・公務員・団体職員などが 54.0%と 29.5 ポイント多くなっている。

平成 26 年調査との比較では、「自主的なサークルやクラブに入会」で平成 26 年の 35.9%に対し、令和元年が 21.4%と 14.5 ポイント少なくなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問2 学習方法								
		市が主催する講座や教室への参加	学校(大学や各種学校など)の公開講座や教室への参加	職場の研修・教室への参加	カルチャーセンターなどの民間施設で開催される講座や教室への参加	自宅での学習(通信教育、書籍、インターネットなど)	学校(大学や各種学校など)に入学	自主的なサークルやクラブに入会	図書館・博物館・美術館などで学習・鑑賞	
全体	804	12.6	10.9	24.5	14.1	54.1	4.7	21.4	26.1	
年齢別	18～29歳	85	0.0	29.4	40.0	1.2	65.9	25.9	12.9	16.5
	30～49歳	239	9.6	12.1	37.2	9.2	64.0	1.7	11.3	28.5
	50～69歳	267	10.9	5.6	24.3	17.2	55.4	3.0	18.4	27.3
	70歳以上	197	22.3	8.6	3.6	19.8	36.5	2.0	41.6	25.4
	正社員・公務員・団体職員など	265	5.7	9.4	54.0	7.2	66.8	2.6	9.8	21.9
職業別	自営業(農業を含む)	49	16.3	6.1	20.4	18.4	61.2	6.1	20.4	28.6
	アルバイトやパートなど	144	13.2	10.4	20.1	17.4	53.5	1.4	20.1	31.9
	学生	31	0.0	61.3	12.9	0.0	54.8	64.5	22.6	12.9
	専業主婦・主夫	152	17.1	8.6	2.0	19.7	42.8	2.6	34.2	27.0
	収入のある仕事はしていない	108	14.8	3.7	4.6	15.7	46.3	0.9	30.6	26.9
	その他	33	33.3	18.2	3.0	24.2	33.3	3.0	33.3	33.3

	調査数	問2 学習方法		
		その他	無回答	
全体	804	9.6	2.5	
年齢別	18～29歳	85	5.9	0.0
	30～49歳	239	9.2	0.8
	50～69歳	267	10.1	1.9
	70歳以上	197	10.2	6.6
	正社員・公務員・団体職員など	265	7.5	1.1
職業別	自営業(農業を含む)	49	14.3	2.0
	アルバイトやパートなど	144	7.6	1.4
	学生	31	9.7	0.0
	専業主婦・主夫	152	7.2	3.3
	収入のある仕事はしていない	108	13.9	7.4
	その他	33	18.2	3.0

【平成26年調査との比較表】

	調査数	問2 学習方法							
		市が主催する講座や教室への参加	学校(大学や各種学校など)の公開講座や教室への参加	職場の研修・教室への参加	カルチャーセンターなどの民間施設で開催される講座や教室への参加	自宅での学習(通信教育、書籍、インターネットなど)	学校(大学や各種学校など)に入学	自主的なサークルやクラブに入会	図書館・博物館・美術館などで学習・鑑賞
令和元年	804	12.6	10.9	24.5	14.1	54.1	4.7	21.4	26.1
平成26年	1029	13.0	11.2	14.8	31.5	48.5	4.0	35.9	21.8

	調査数	問2 学習方法	
		その他	無回答
令和元年	804	9.6	2.5
平成26年	1029	7.8	4.1

※「自宅での学習(通信教育、書籍、インターネットなど)」の選択肢は平成26年における「自宅での学習(書籍やインターネットなど)」「通信教育での学習」を合計した割合、「カルチャーセンターなどの民間施設で開催される講座や教室への参加」の選択肢は平成26年における「民間団体などが主催する講座・教室への参加」「民間施設のカルチャーセンターなどに入会」を合計した割合となる。

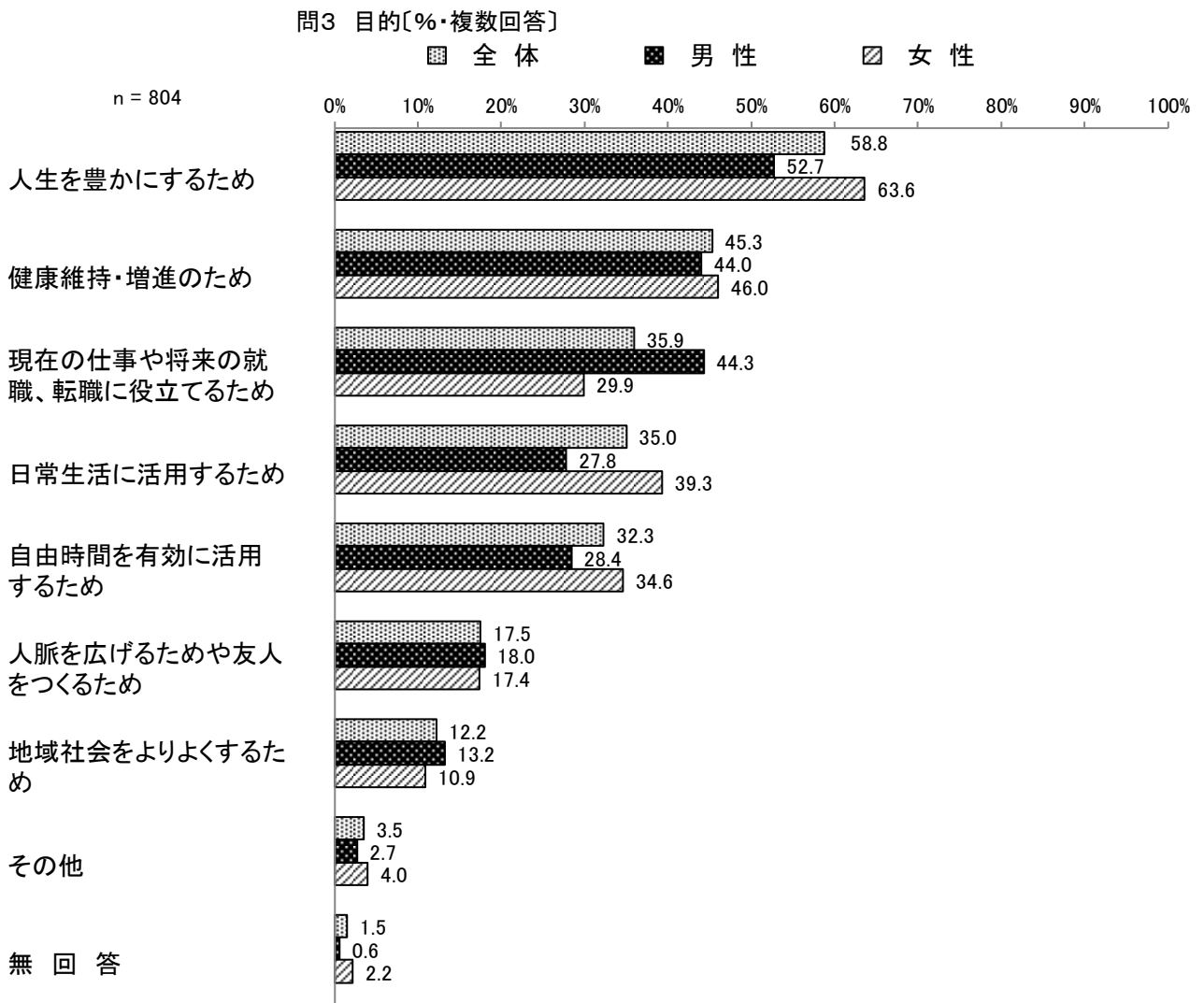
(3) あなたは何のために「生涯学習活動」をしていますか。

全体では、「人生を豊かにするため」が 58.8%と最も多く、次いで「健康維持・増進のため」(45.3%)、「現在の仕事や将来の就職、転職に役立てるため」(35.9%)である。

性別では、「現在の仕事や将来の就職、転職に役立てるため」で男性が 44.3%と、女性の 29.9%より 14.4ポイント多くなっている。

年齢別では、「健康維持・増進のため」で全体の 45.3%に対して、70歳以上が 69.0%と 23.7ポイント多くなっている。

職業別では、「現在の仕事や将来の就職、転職に役立てるため」で全体の 35.9%に対して、学生が 74.2%と 38.3ポイント多くなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問3 目的								
		健康維持・増進のため	人生を豊かにするため	自由時間を有効に活用するため	現在の仕事や将来の就職、転職に役立てるため	日常生活に活用するため	地域社会をよりよくするため	人脈を広げるためや友人をつくるため	その他	
全体	804	45.3	58.8	32.3	35.9	35.0	12.2	17.5	3.5	
年齢別	18～29歳	85	25.9	58.8	27.1	69.4	35.3	4.7	17.6	2.4
	30～49歳	239	27.2	53.1	28.5	53.1	37.2	8.8	10.0	3.3
	50～69歳	267	49.4	64.4	32.2	33.0	33.0	10.1	16.5	3.7
	70歳以上	197	69.0	58.9	38.6	5.1	33.5	21.3	28.4	3.6
職業別	正社員・公務員・団体職員など	265	30.2	53.6	23.8	66.0	29.4	7.5	11.7	1.5
	自営業(農業を含む)	49	57.1	73.5	24.5	42.9	34.7	18.4	24.5	6.1
	アルバイトやパートなど	144	44.4	62.5	37.5	31.9	38.2	6.9	17.4	4.9
	学生	31	16.1	64.5	9.7	74.2	29.0	6.5	19.4	6.5
	専業主婦・主夫	152	57.2	57.9	40.1	5.9	45.4	13.2	21.1	2.0
	収入のある仕事はしていない	108	64.8	58.3	42.6	6.5	30.6	18.5	19.4	3.7
	その他	33	57.6	69.7	42.4	9.1	24.2	36.4	33.3	9.1

	調査数	問3 目的	
		無回答	
全体	804	1.5	
年齢別	18～29歳	85	1.2
	30～49歳	239	0.8
	50～69歳	267	1.5
	70歳以上	197	2.5
職業別	正社員・公務員・団体職員など	265	1.5
	自営業(農業を含む)	49	2.0
	アルバイトやパートなど	144	1.4
	学生	31	0.0
	専業主婦・主夫	152	2.6
	収入のある仕事はしていない	108	0.9
	その他	33	0.0

(4) 今後、どのようなことを学びたいと思いますか。

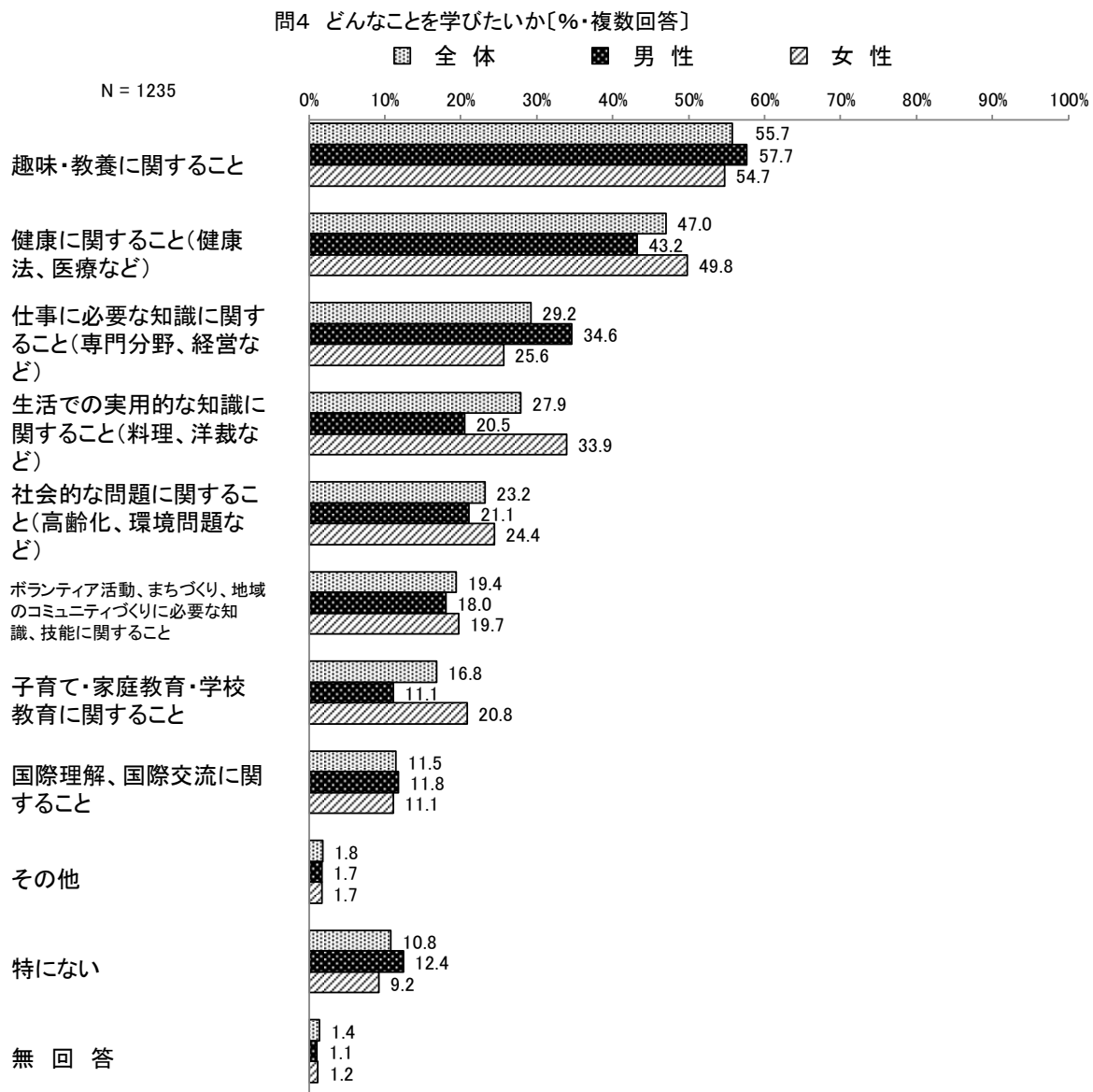
全体では、「趣味・教養に関すること」が 55.7%と最も多く、次いで「健康に関すること（健康法、医療など）」(47.0%)、「仕事に必要な知識に関すること（専門分野、経営など）」(29.2%)である。

性別では、「生活での実用的な知識に関すること（料理、洋裁など）」で女性が 33.9%と、男性の 20.5%より 13.4 ポイント多くなっている。

年齢別では、「仕事に必要な知識に関すること（専門分野、経営など）」で全体の 29.2%に対して、18～29 歳では 64.2%と 35.0 ポイント多くなっている。

職業別では、「仕事に必要な知識に関すること（専門分野、経営など）」で全体の 29.2%に対して、学生では 65.7%と 36.5 ポイント多くなっている。

平成 26 年調査との比較では、「趣味・教養に関すること」で平成 26 年の 80.6%に対し、令和元年が 55.7%と 24.9 ポイント少なくなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問4 どんなことを学びたいか								
		趣味・教養に関すること	仕事に必要な知識に関すること(専門分野、経営など)	子育て・家庭教育・学校教育に関すること	生活での実用的な知識に関すること(料理、洋裁など)	健康に関すること(健康法、医療など)	社会的な問題に関すること(高齢化、環境問題など)	ボランティア活動、まちづくり、地域のコミュニティづくりに必要な知識、技能に関すること	国際理解、国際交流に関すること	
全体	1235	55.7	29.2	16.8	27.9	47.0	23.2	19.4	11.5	
年齢別	18～29歳	106	62.3	64.2	29.2	39.6	35.8	12.3	11.3	17.0
	30～49歳	342	56.7	47.4	38.0	35.7	37.4	16.1	15.2	15.5
	50～69歳	455	59.3	23.5	6.6	27.0	52.5	25.5	24.6	11.4
	70歳以上	304	47.7	6.3	3.3	16.4	53.3	30.6	18.1	4.9
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	57.9	51.7	24.6	32.3	39.4	18.0	19.0	14.5
	自営業(農業を含む)	74	59.5	40.5	6.8	16.2	55.4	32.4	18.9	17.6
	アルバイトやパートなど	232	58.2	27.6	16.8	32.8	56.9	26.7	22.0	11.2
	学生	35	68.6	65.7	17.1	34.3	37.1	22.9	17.1	31.4
	専業主婦・主夫	228	52.2	6.1	18.0	31.1	50.9	25.0	17.5	5.3
	収入のある仕事はしていない	160	52.5	4.4	3.8	16.9	50.0	22.5	18.1	6.3
	その他	64	48.4	12.5	4.7	9.4	35.9	26.6	21.9	10.9

	調査数	問4 どんなことを学びたいか			
		特にない	その他	無回答	
全体	1235	10.8	1.8	1.4	
年齢別	18～29歳	106	4.7	1.9	0.0
	30～49歳	342	8.5	0.9	0.9
	50～69歳	455	9.9	2.4	0.4
	70歳以上	304	15.8	1.3	3.6
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	8.1	2.0	0.2
	自営業(農業を含む)	74	9.5	1.4	2.7
	アルバイトやパートなど	232	8.2	0.9	0.9
	学生	35	0.0	0.0	0.0
	専業主婦・主夫	228	11.4	1.8	2.6
	収入のある仕事はしていない	160	19.4	0.6	1.9
	その他	64	14.1	6.3	3.1

【平成 26 年調査との比較表】

	調査数	問4 どんなことを学びたいか							
		趣味・教養に関すること	仕事に必要な知識に関すること(専門分野、経営など)	健康に関すること(健康法、医療など)	生活での実用的な知識に関すること(料理、洋裁など)	子育て・家庭教育・学校教育に関すること	社会的な問題に関すること(高齢化、環境問題など)	ボランティア活動、まちづくり、地域のコミュニティづくりに必要な知識、技能に関すること	国際理解、国際交流に関すること
令和元年	1235	55.7	29.2	47.0	27.9	16.8	23.2	19.4	11.5
平成26年	1583	80.6	21.8	53.1	28.4	22.8	27.2	32.1	10.9

	調査数	問4 どんなことを学びたいか		
		その他	特にない	無回答
令和元年	1235	1.8	10.8	1.4
平成26年	1583	1.2	4.9	1.1

※「趣味・教養に関すること」の選択肢は平成 26 年における「趣味に関すること(絵画、音楽、アウトドアライフなど)」「教養に関すること(歴史、文学、政治など)」を合計した割合、「子育て・家庭教育・学校教育に関すること」の選択肢は平成 26 年における「子育て・家庭教育に関すること」「学校教育に関すること」を合計した割合、「ボランティア活動、まちづくり、地域のコミュニティづくりに必要な知識、技能に関すること」の選択肢は平成 26 年における「ボランティア活動や、その為に必要な知識、技能に関すること」「まちづくり、地域のコミュニティづくりに関すること」を合計した割合となる。また、「健康に関すること(健康法、医療など)」の選択肢は平成 26 年における「健康・スポーツに関すること」の割合となる。

（５）あなたは、地域の学習環境を充実させるために何が重要だと思いますか。

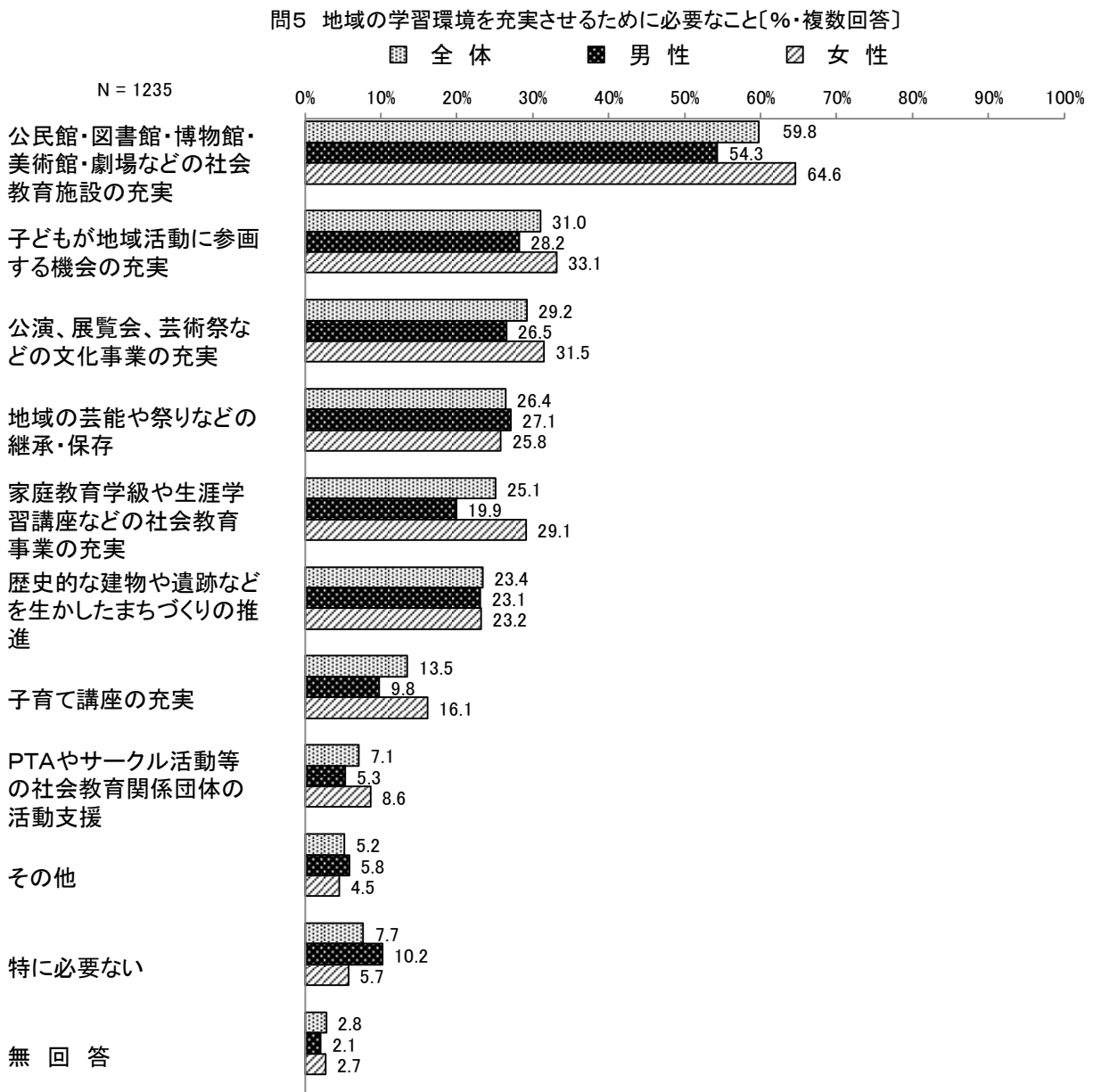
全体では、「公民館・図書館・博物館・美術館・劇場などの社会教育施設の充実」が59.8%と最も多く、次いで「子どもが地域活動に参画する機会の充実」(31.0%)、「公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実」(29.2%)である。

性別では、「公民館・図書館・博物館・美術館・劇場などの社会教育施設の充実」で女性が64.6%と、男性の54.3%より10.3ポイント多くなっている。

年齢別では、「子どもが地域活動に参画する機会の充実」で全体の31.0%に対して、30～49歳では42.1%と11.1ポイント多くなっている。

職業別では、「地域の芸能や祭りなどの継承・保存」で全体の26.4%に対して、自営業（農業を含む）では36.5%と10.1ポイント多くなっている。

平成26年調査との比較では、「公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実」で平成26年の10.4%に対し、令和元年が29.2%と18.8ポイント多くなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問5 地域の学習環境を充実させるために必要なこと								
		公民館・図書館・博物館・美術館・劇場などの社会教育施設の充実	家庭教育学級や生涯学習講座などの社会教育事業の充実	PTAやサークル活動等の社会教育関係団体の活動支援	公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実	地域の芸能や祭りなどの継承・保存	歴史的な建物や遺跡などを生かしたまちづくりの推進	子育て講座の充実	子どもが地域活動に参画する機会の充実	
全体	1235	59.8	25.1	7.1	29.2	26.4	23.4	13.5	31.0	
年齢別	18～29歳	106	57.5	19.8	6.6	22.6	25.5	26.4	21.7	38.7
	30～49歳	342	62.3	25.1	7.6	22.5	28.1	21.3	24.3	42.1
	50～69歳	455	62.2	27.9	7.0	36.0	25.3	26.2	7.7	26.2
	70歳以上	304	53.6	23.4	6.6	28.0	26.0	19.7	6.9	23.0
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	58.1	26.4	4.4	29.1	29.8	26.1	16.5	35.0
	自営業(農業を含む)	74	54.1	27.0	9.5	36.5	36.5	25.7	10.8	28.4
	アルバイトやパートなど	232	63.8	31.5	9.1	31.5	27.6	27.6	16.4	33.6
	学生	35	60.0	17.1	8.6	11.4	22.9	28.6	20.0	40.0
	専業主婦・主夫	228	64.5	25.0	7.5	26.8	20.2	14.9	11.0	30.7
	収入のある仕事はしていない	160	51.9	18.8	8.8	31.3	23.1	21.3	5.6	20.6
	その他	64	60.9	18.8	7.8	28.1	20.3	15.6	9.4	23.4

	調査数	問5 地域の学習環境を充実させるために必要なこと			
		特に必要ない	その他	無回答	
全体	1235	7.7	5.2	2.8	
年齢別	18～29歳	106	8.5	4.7	0.9
	30～49歳	342	4.7	6.1	0.6
	50～69歳	455	7.3	4.4	1.5
	70歳以上	304	11.5	4.6	6.6
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	7.1	5.9	0.5
	自営業(農業を含む)	74	6.8	5.4	6.8
	アルバイトやパートなど	232	6.5	3.9	1.7
	学生	35	5.7	5.7	0.0
	専業主婦・主夫	228	7.0	3.9	3.5
	収入のある仕事はしていない	160	11.3	4.4	5.6
	その他	64	9.4	10.9	3.1

【平成 26 年調査との比較表】

	調査数	問5 地域の学習環境を充実させるために必要なこと								
		公民館・図書館・博物館・美術館・劇場などの社会教育施設の充実	家庭教育学級や生涯学習講座などの社会教育事業の充実	PTAやサークル活動等の社会教育関係団体の活動支援	公演、展覧会、芸術祭などの文化事業の充実	地域の芸能や祭りなどの継承・保存	歴史的な建物や遺跡などを生かしたまちづくりの推進	子育て講座の充実	子どもが地域活動に参画する機会の充実	
令和元年	1235	59.8	25.1	7.1	29.2	26.4	23.4	13.5	31.0	
平成26年	1583	47.6	12.8	6.1	10.4	14.0	8.1	9.4	16.6	

	調査数	問5 地域の学習環境を充実させるために必要なこと		
		その他	特に必要ない	無回答
令和元年	1235	5.2	7.7	2.8
平成26年	1583	3.7	6.2	3.0

※「公民館・図書館・博物館・美術館・劇場などの社会教育施設の充実」の選択肢は、平成 26 年における「公民館・図書館などの社会教育施設の充実」「ホール・劇場、美術館・博物館などの文化施設の充実」を合計した割合となる。また、「子育て講座の充実」の選択肢は平成 26 年における「子育てサロンなど子育て支援活動の促進」の割合となる。

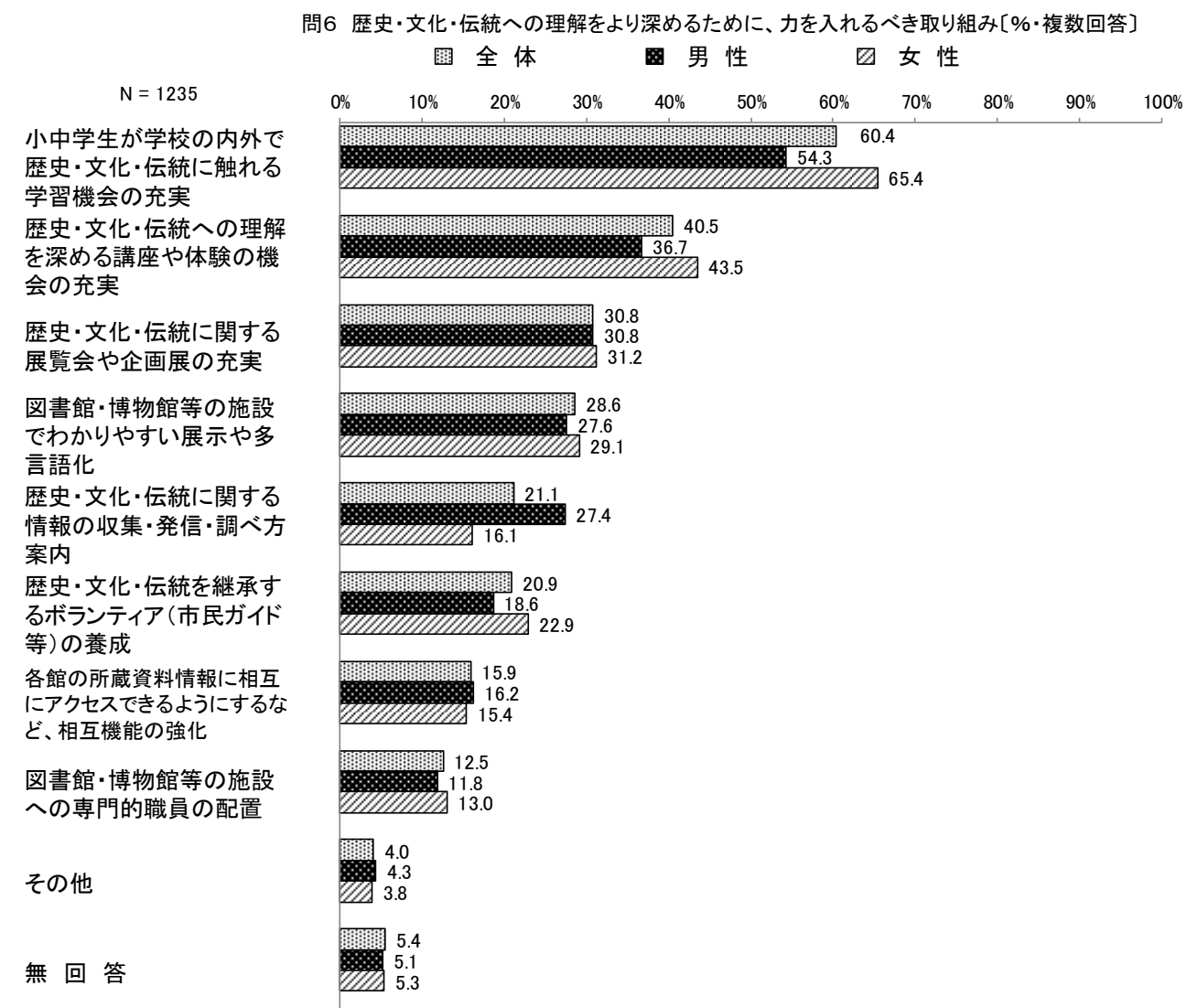
(6) あなたは、市民が松戸市の歴史・文化・伝統への理解をより深めるために、市としてどのような取り組みに力を入れるべきだと思いますか。

全体では、「小中学生が学校の内外で歴史・文化・伝統に触れる学習機会の充実」が60.4%と最も多く、次いで「歴史・文化・伝統への理解を深める講座や体験の機会の充実」(40.5%)、「歴史・文化・伝統に関する展覧会や企画展の充実」(30.8%)である。

性別では、「歴史・文化・伝統に関する情報の収集・発信・調べ方案内」で男性が27.4%と、女性の16.1%より11.3ポイント多くなっている。

年齢別では、「歴史・文化・伝統に関する展覧会や企画展の充実」で全体の30.8%に対して、18～29歳では20.8%と10.0ポイント少なくなっている。

職業別では、「小中学生が学校の内外で歴史・文化・伝統に触れる学習機会の充実」で全体の60.4%に対して、学生では82.9%と22.5ポイント多くなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問6 歴史・文化・伝統への理解をより深めるために、力を入れるべき取り組み								
		小中学生が学校の内外で歴史・文化・伝統に触れる学習機会の充実	歴史・文化・伝統を継承するボランティア(市民ガイド等)の養成	歴史・文化・伝統に関する展示会や企画展の充実	歴史・文化・伝統への理解を深める講座や体験の機会の充実	歴史・文化・伝統に関する情報の収集・発信・調べ方案内	図書館・博物館等の施設でわかりやすい展示や多言語化	図書館・博物館等の施設への専門的職員の配置	各館の所蔵資料情報に相互にアクセスできるようにするなど、相互機能の強化	
全体	1235	60.4	20.9	30.8	40.5	21.1	28.6	12.5	15.9	
年齢別	18～29歳	106	69.8	15.1	20.8	45.3	22.6	25.5	10.4	15.1
	30～49歳	342	69.9	14.6	30.4	39.2	20.2	31.9	11.7	15.8
	50～69歳	455	56.3	23.5	36.0	43.3	23.5	28.8	14.3	17.6
	70歳以上	304	52.3	26.0	27.0	35.9	18.1	24.7	11.2	13.2
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	63.5	17.2	31.5	40.1	25.1	27.6	10.6	16.7
	自営業(農業を含む)	74	59.5	25.7	45.9	45.9	25.7	29.7	20.3	20.3
	アルバイトやパートなど	232	61.2	22.8	35.3	51.7	16.8	34.9	12.9	17.7
	学生	35	82.9	17.1	8.6	37.1	20.0	28.6	8.6	14.3
	専業主婦・主夫	228	65.8	20.6	27.2	35.1	15.4	27.6	12.7	12.3
	収入のある仕事はしていない	160	45.6	26.3	26.3	33.8	24.4	21.9	10.6	13.8
	その他	64	43.8	21.9	28.1	31.3	20.3	26.6	15.6	15.6

	調査数	問6 歴史・文化・伝統への理解をより深めるために、力を入れるべき取り組み	
		その他	無回答
全体	1235	4.0	5.4
年齢別	18～29歳	106	0.9
	30～49歳	342	2.3
	50～69歳	455	3.7
	70歳以上	304	12.2
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	1.5
	自営業(農業を含む)	74	8.1
	アルバイトやパートなど	232	4.7
	学生	35	2.9
	専業主婦・主夫	228	7.5
	収入のある仕事はしていない	160	10.6
	その他	64	6.3

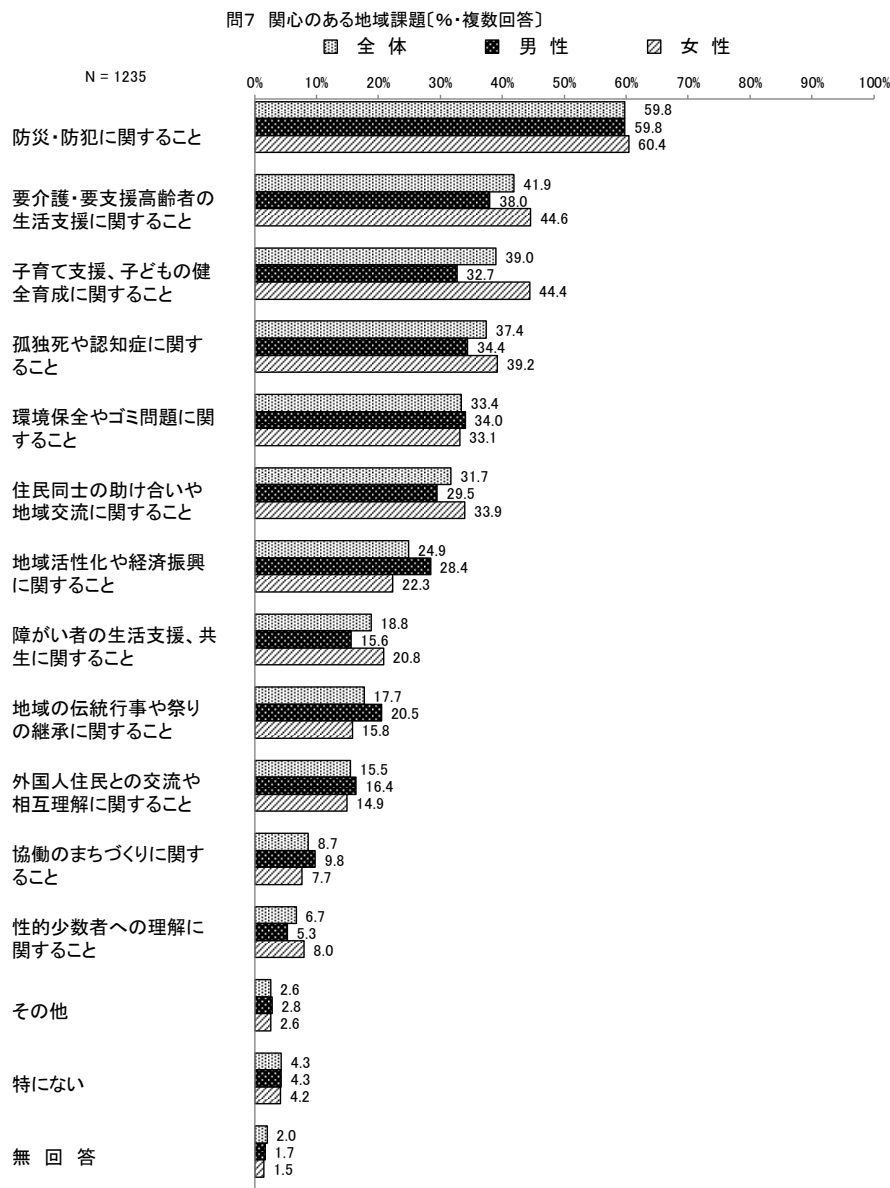
(7) あなたが関心を持っている地域課題は何ですか。

全体では、「防災・防犯に関すること」が59.8%と最も多く、次いで「要介護・要支援高齢者の生活支援に関すること」(41.9%)、「子育て支援、子どもの健康育成に関すること」(39.0%)である。

性別では、「子育て支援、子どもの健全育成に関すること」で女性が44.4%と、男性の32.7%より11.7ポイント多くなっている。

年齢別では、「要介護・要支援高齢者の生活支援に関すること」で全体の41.9%に対して、70歳以上では54.6%と12.7ポイント多くなっている。

職業別では、「外国人住民との交流や相互理解に関すること」で全体の15.5%に対して、学生では25.7%と10.2ポイント多くなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問7 関心のある地域課題								
		子育て支援、子どもの健全育成に関すること	防災・防犯に関すること	孤独死や認知症に関すること	要介護・要支援高齢者の生活支援に関すること	環境保全やゴミ問題に関すること	住民同士の助け合いや地域交流に関すること	地域の伝統行事や祭りの継承に関すること	協働のまちづくりに関すること	
全体	1235	39.0	59.8	37.4	41.9	33.4	31.7	17.7	8.7	
年齢別	18～29歳	106	50.0	54.7	20.8	21.7	22.6	18.9	6.6	
	30～49歳	342	58.2	64.6	28.1	29.5	29.2	26.9	6.4	
	50～69歳	455	29.7	61.3	40.2	46.4	38.2	30.8	10.1	
	70歳以上	304	28.0	54.6	48.4	54.6	34.9	43.8	9.9	
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	43.8	60.3	30.0	32.8	31.8	28.3	9.6	
	自営業(農業を含む)	74	32.4	58.1	39.2	48.6	39.2	37.8	10.8	
	アルバイトやパートなど	232	45.3	62.5	40.9	44.4	35.3	34.9	7.8	
	学生	35	45.7	57.1	20.0	17.1	28.6	17.1	2.9	
	専業主婦・主夫	228	40.4	64.5	39.9	46.9	35.1	35.5	7.5	
	収入のある仕事はしていない	160	23.8	55.6	44.4	53.1	30.6	31.9	6.9	
	その他	64	28.1	46.9	45.3	46.9	34.4	29.7	15.6	

	調査数	問7 関心のある地域課題							
		障がい者の生活支援、共生に関すること	外国人住民との交流や相互理解に関すること	性的少数者への理解に関すること	地域活性化や経済振興に関すること	特になし	その他	無回答	
全体	1235	18.8	15.5	6.7	24.9	4.3	2.6	2.0	
年齢別	18～29歳	106	27.4	25.5	14.2	25.5	6.6	2.8	0.0
	30～49歳	342	17.8	17.5	9.6	29.2	3.5	2.0	0.9
	50～69歳	455	19.3	15.4	5.1	22.9	4.4	2.6	1.1
	70歳以上	304	14.8	9.9	3.3	22.0	4.6	3.0	3.9
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	16.7	20.0	9.1	31.3	5.2	2.0	0.7
	自営業(農業を含む)	74	24.3	20.3	6.8	37.8	1.4	6.8	1.4
	アルバイトやパートなど	232	21.1	18.5	7.8	21.1	3.9	3.0	1.3
	学生	35	22.9	25.7	11.4	25.7	5.7	2.9	0.0
	専業主婦・主夫	228	16.7	7.5	4.8	15.4	3.1	1.8	3.1
	収入のある仕事はしていない	160	17.5	8.8	1.9	23.1	6.3	1.9	2.5
	その他	64	20.3	12.5	4.7	21.9	3.1	3.1	3.1

3 「生涯学習活動」に関する情報、相談について

(1) あなたは、市が提供する生涯学習の情報をどのように得ていますか。

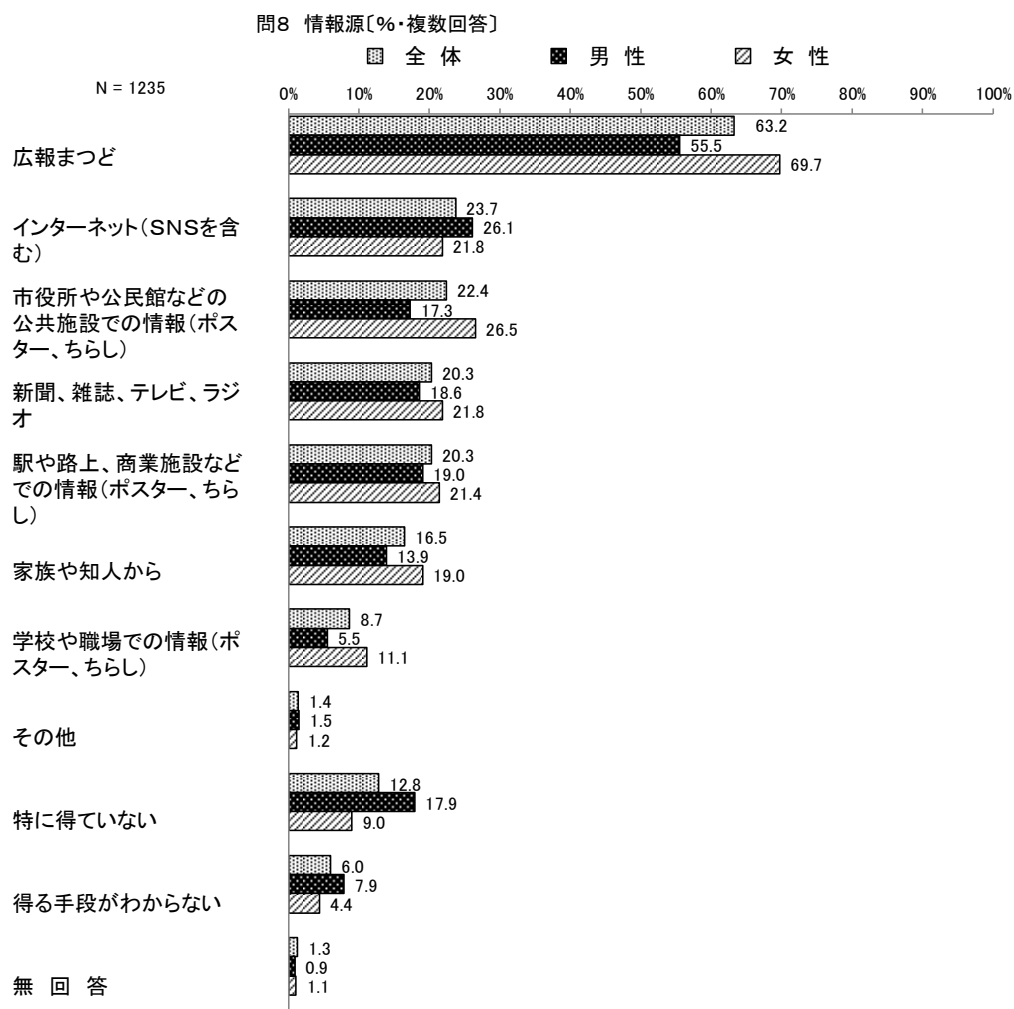
全体では、「広報まつど」が63.2%と最も多く、次いで「インターネット（SNSを含む）」(23.7%)、「市役所や公民館などの公共施設での情報（ポスター、ちらし）」(22.4%)である。

性別では、「広報まつど」で女性が69.7%と、男性の55.5%より14.2ポイント多くなっている。

年齢別では、「広報まつど」で全体の63.2%に対して、70歳以上では78.6%と15.4ポイント多くなっている。

職業別では、「広報まつど」で全体の63.2%に対して、専業主婦・主夫では79.4%と16.2ポイント多くなっている。

平成26年調査との比較では、「広報まつど」で平成26年の45.1%に対し、令和元年が63.2%と18.1ポイント多くなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問8 情報源								
		新聞、雑誌、テレビ、ラジオ	広報まつど	インターネット(SNSを含む)	家族や知人から	市役所や公民館などの公共施設での情報(ポスター、ちらし)	学校や職場での情報(ポスター、ちらし)	駅や路上、商業施設などでの情報(ポスター、ちらし)	特に得ていない	
全体	1235	20.3	63.2	23.7	16.5	22.4	8.7	20.3	12.8	
年齢別	18～29歳	106	12.3	30.2	31.1	24.5	10.4	15.1	26.4	24.5
	30～49歳	342	9.4	51.2	33.6	13.2	17.0	15.2	23.7	16.1
	50～69歳	455	22.9	69.5	25.3	15.6	24.6	5.7	19.1	11.4
	70歳以上	304	31.6	78.6	7.9	19.7	28.9	3.6	16.1	7.6
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	13.1	50.0	32.0	13.1	14.0	9.9	22.7	19.2
	自営業(農業を含む)	74	27.0	60.8	27.0	17.6	23.0	4.1	21.6	14.9
	アルバイトやパートなど	232	19.0	69.0	28.4	18.5	30.6	13.4	27.2	10.3
	学生	35	14.3	28.6	22.9	25.7	0.0	22.9	20.0	20.0
	専業主婦・主夫	228	25.9	79.4	13.2	20.6	28.1	7.9	13.6	5.7
	収入のある仕事はしていない	160	29.4	72.5	13.1	18.1	26.9	0.6	14.4	8.1
	その他	64	23.4	65.6	15.6	9.4	23.4	4.7	17.2	12.5

	調査数	問8 情報源			
		得る手段がわからない	その他	無回答	
全体	1235	6.0	1.4	1.3	
年齢別	18～29歳	106	12.3	0.9	0.0
	30～49歳	342	8.8	0.9	0.6
	50～69歳	455	4.8	1.5	0.4
	70歳以上	304	2.3	1.6	3.0
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	9.9	0.5	0.2
	自営業(農業を含む)	74	6.8	1.4	2.7
	アルバイトやパートなど	232	2.2	2.2	0.9
	学生	35	14.3	2.9	0.0
	専業主婦・主夫	228	3.1	0.9	1.3
	収入のある仕事はしていない	160	5.0	1.3	2.5
	その他	64	4.7	4.7	1.6

【平成26年調査との比較表】

	調査数	問8 情報源							
		新聞、雑誌、テレビ、ラジオ	広報まつど	インターネット(SNSを含む)	家族や知人から	市役所や公民館などの公共施設での情報(ポスター、ちらし)	学校や職場での情報(ポスター、ちらし)	駅や路上、商業施設などでの情報(ポスター、ちらし)	特に得ていない
令和元年	1235	20.3	63.2	23.7	16.5	22.4	8.7	20.3	12.8
平成26年	1583	47.8	45.1	51.6	26.6	20.4	11.5	15.1	10.6

	調査数	問8 情報源		
		得る手段がわからない	その他	無回答
令和元年	1235	6.0	1.4	1.3
平成26年	1583	4.0	1.8	0.9

※「インターネット(SNSを含む)」の選択肢は平成26年における「インターネット(パソコン)」「インターネット(携帯・スマホ)」を合計した割合となる。

(2) あなたは、生涯学習に関してどのような情報を知りたいですか。

全体では、「公民館、図書館、市民センターなどの公共施設で開催される講座や教室情報」が52.6%と最も多く、次いで「講演会や展覧会などのイベント情報」(42.5%)、「カルチャーセンターなどの民間施設で開催される講座や教室情報」(23.6%)である。

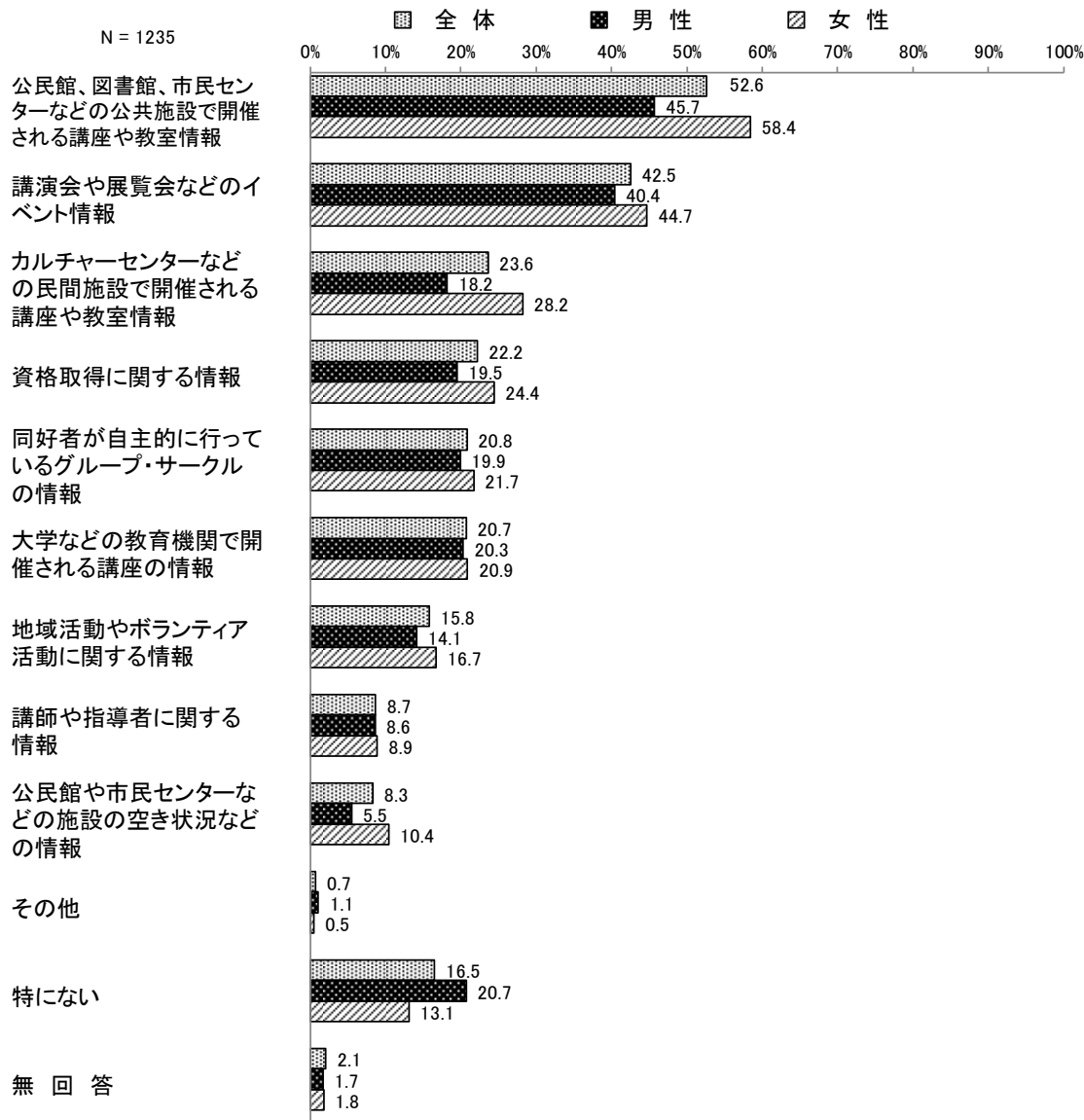
性別では、「公民館、図書館、市民センターなどの公共施設で開催される講座や教室情報」で女性が58.4%と、男性の45.7%より12.7ポイント多くになっている。

年齢別では、「資格取得に関する情報」で全体の22.2%に対して、30～49歳では38.9%と16.7ポイント多くになっている。

職業別では、「公民館、図書館、市民センターなどの公共施設で開催される講座や教室情報」で全体の52.6%に対して、アルバイトやパートなどでは63.8%と11.2ポイント多くになっている。

平成26年調査との比較では、「公民館、図書館、市民センターなどの公共施設で開催される講座や教室情報」で平成26年の46.8%に対し、令和元年が52.6%と5.8ポイント多くになっている。

問9 知りたい情報[%・複数回答]



【属性別集計表】

	調査数	問9 知りたい情報								
		公民館、図書館、市民センターなどの公共施設で開催される講座や教室情報	講演会や展覧会などのイベント情報	資格取得に関する情報	カルチャーセンターなどの民間施設で開催される講座や教室情報	同好者が自主的に行っているグループ・サークルの情報	大学などの教育機関で開催される講座の情報	公民館や市民センターなどの施設の空き状況などの情報	講師や指導者に関する情報	
全体	1235	52.6	42.5	22.2	23.6	20.8	20.7	8.3	8.7	
年齢別	18～29歳	106	24.5	28.3	33.0	11.3	16.0	28.3	9.4	6.6
	30～49歳	342	57.9	40.9	38.9	27.2	18.7	20.8	9.4	7.6
	50～69歳	455	56.5	48.4	19.6	27.9	20.0	22.6	6.8	10.3
	70歳以上	304	50.3	39.8	3.3	17.1	26.0	14.8	8.6	8.2
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	48.8	43.3	30.0	24.4	17.2	23.9	7.4	8.1
	自営業(農業を含む)	74	48.6	44.6	10.8	16.2	27.0	18.9	12.2	17.6
	アルバイトやパートなど	232	63.8	51.7	31.9	29.7	21.6	23.3	10.3	8.2
	学生	35	17.1	20.0	34.3	2.9	14.3	22.9	14.3	8.6
	専業主婦・主夫	228	58.8	36.8	14.0	27.6	25.0	15.4	8.3	6.1
	収入のある仕事はしていない	160	50.0	43.1	9.4	16.3	23.1	13.1	4.4	7.5
	その他	64	43.8	32.8	6.3	21.9	17.2	25.0	4.7	17.2

	調査数	問9 知りたい情報				
		地域活動やボランティア活動に関する情報	特にない	その他	無回答	
全体	1235	15.8	16.5	0.7	2.1	
年齢別	18～29歳	106	19.8	22.6	0.9	0.0
	30～49歳	342	12.6	13.7	0.3	0.9
	50～69歳	455	19.6	15.2	0.9	0.4
	70歳以上	304	11.5	20.4	1.0	5.6
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	19.0	16.0	0.2	0.5
	自営業(農業を含む)	74	16.2	21.6	2.7	2.7
	アルバイトやパートなど	232	16.8	12.1	0.9	0.9
	学生	35	20.0	20.0	2.9	0.0
	専業主婦・主夫	228	11.4	14.9	0.4	2.2
	収入のある仕事はしていない	160	11.3	22.5	0.6	5.0
	その他	64	14.1	23.4	1.6	1.6

【平成26年調査との比較表】

	調査数	問9 知りたい情報							
		公民館、図書館、市民センターなどの公共施設で開催される講座や教室情報	講演会や展覧会などのイベント情報	資格取得に関する情報	カルチャーセンターなどの民間施設で開催される講座や教室情報	同好者が自主的に行っているグループ・サークルの情報	大学などの教育機関で開催される講座の情報	公民館や市民センターなどの施設の空き状況などの情報	講師や指導者に関する情報
令和元年	1235	52.6	42.5	22.2	23.6	20.8	20.7	8.3	8.7
平成26年	1583	46.8	36.0	24.8	24.4	25.7	16.9	6.8	9.7

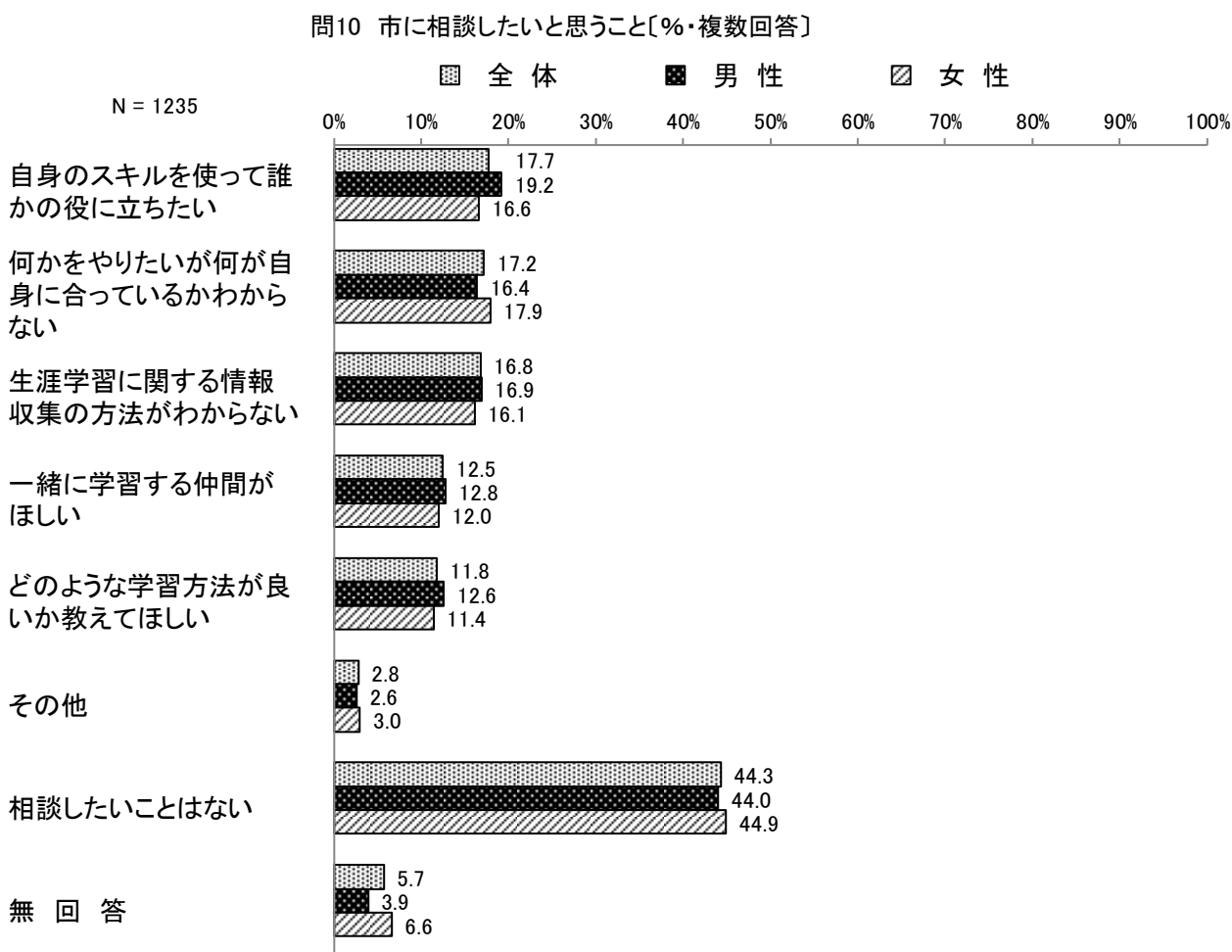
	調査数	問9 知りたい情報			
		地域活動やボランティア活動に関する情報	その他	特にない	無回答
令和元年	1235	15.8	0.7	16.5	2.1
平成26年	1583	19.8	1.1	13.3	2.1

(3) あなたは、生涯学習活動について市に相談したいと思うことはどのようなことですか。

全体では、「自身のスキルを使って誰かの役に立ちたい」が17.7%と最も多く、次いで「何かをやりたいが何が自身に合っているかわからない」(17.2%)、「生涯学習に関する情報収集の方法がわからない」(16.8%)である。

性別では、「自身のスキルを使って誰かの役に立ちたい」で男性が19.2%と、女性の16.6%より2.6ポイント多くなっている。

職業別では、「自身のスキルを使って誰かの役に立ちたい」で全体の17.7%に対して、自営業（農業を含む）では31.1%と13.4ポイント多くなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問10 市に相談したいと思うこと								
		どのような学習方法が良いか教えてほしい	何かをやりたいが何が自身に合っているかわからない	一緒に学習する仲間がほしい	生涯学習に関する情報収集の方法がわからない	自身のスキルを使って誰かの役に立ちたい	相談したいことはない	その他	無回答	
全体	1235	11.8	17.2	12.5	16.8	17.7	44.3	2.8	5.7	
年齢別	18～29歳	106	15.1	17.9	11.3	17.9	18.9	47.2	0.9	0.9
	30～49歳	342	13.7	18.4	11.4	17.8	21.9	47.1	2.6	1.2
	50～69歳	455	11.6	18.0	11.4	18.5	18.2	43.5	3.5	2.6
	70歳以上	304	9.2	14.1	15.1	11.8	11.2	43.1	2.6	16.1
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	13.8	16.7	11.8	19.0	22.9	44.6	2.5	0.7
	自営業(農業を含む)	74	6.8	6.8	12.2	17.6	31.1	40.5	4.1	5.4
	アルバイトやパートなど	232	15.1	24.1	13.4	21.1	14.7	39.7	2.2	3.4
	学生	35	11.4	25.7	5.7	11.4	22.9	51.4	0.0	2.9
	専業主婦・主夫	228	10.1	14.0	10.5	12.7	11.8	52.2	3.1	8.8
	収入のある仕事はしていない	160	11.3	18.8	15.6	13.1	12.5	40.0	2.5	12.5
その他	64	3.1	9.4	12.5	9.4	12.5	50.0	6.3	12.5	

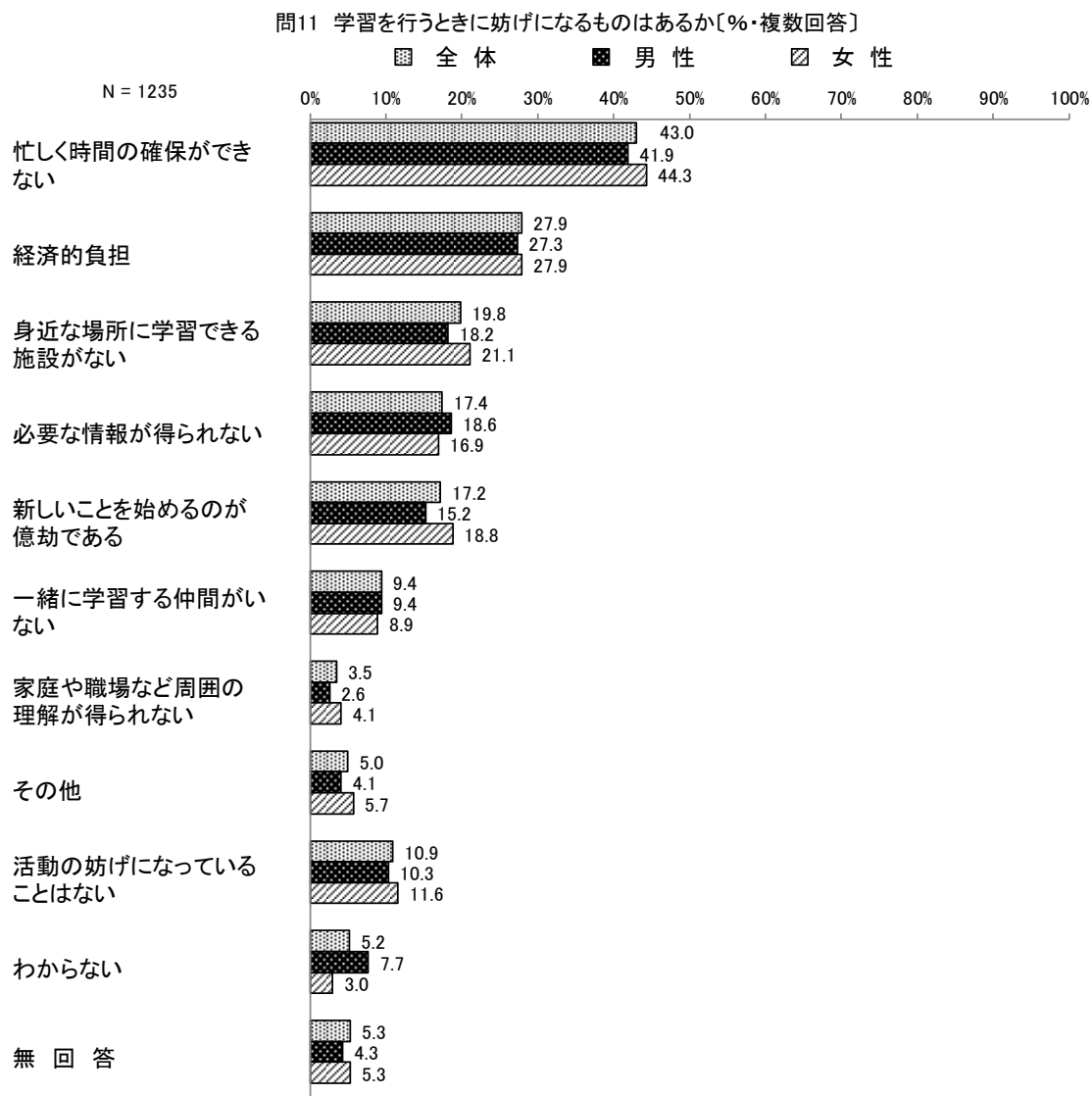
(4) あなたが、生涯学習を行うにあたって、活動の妨げになっていることはありますか。

全体では、「忙しく時間の確保ができない」が 43.0%と最も多く、次いで「経済的負担」(27.9%)、「身近な場所に学習できる施設がない」(19.8%)である。

性別では、「新しいことを始めるのが億劫である」で女性が 18.8%と、男性の 15.2%より 3.6 ポイント多くなっている。

年齢別では、「忙しく時間の確保ができない」で全体の 43.0%に対して、30～49 歳では 62.9%と 19.9 ポイント多くなっている。

職業別では、「忙しく時間の確保ができない」で全体の 43.0%に対して、正社員・公務員・団体職員などでは 66.3%と 23.3 ポイント多くなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問11 学習を行うときに妨げになるものはあるか								
		忙しく時間の確保ができない	経済的負担	家庭や職場など周囲の理解が得られない	必要な情報が得られない	一緒に学習する仲間がいない	新しいことを始めるのが億劫である	身近な場所に学習できる施設がない	活動の妨げになっていない	
全体	1235	43.0	27.9	3.5	17.4	9.4	17.2	19.8	10.9	
年齢別	18～29歳	106	56.6	26.4	0.9	18.9	9.4	17.0	27.4	6.6
	30～49歳	342	62.9	42.1	5.3	14.0	9.1	17.0	20.2	7.3
	50～69歳	455	44.6	26.2	4.0	19.8	8.1	17.6	18.7	11.2
	70歳以上	304	14.1	14.5	1.3	17.4	10.5	16.8	18.4	16.1
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	66.3	32.8	5.2	16.3	9.4	17.7	18.5	7.1
	自営業(農業を含む)	74	43.2	21.6	2.7	23.0	8.1	12.2	13.5	8.1
	アルバイトやパートなど	232	52.6	36.6	4.3	19.8	8.2	16.4	20.7	9.1
	学生	35	45.7	20.0	0.0	25.7	8.6	8.6	34.3	11.4
	専業主婦・主夫	228	24.1	21.1	2.6	13.2	7.9	23.7	20.2	16.2
	収入のある仕事はしていない	160	10.6	21.3	0.6	19.4	13.8	13.8	20.0	15.0
	その他	64	14.1	14.1	1.6	20.3	4.7	12.5	23.4	14.1

	調査数	問11 学習を行うときに妨げになるものはあるか			
		わからない	その他	無回答	
全体	1235	5.2	5.0	5.3	
年齢別	18～29歳	106	9.4	0.0	0.9
	30～49歳	342	4.4	4.4	0.9
	50～69歳	455	4.4	4.4	4.2
	70歳以上	304	6.3	7.9	11.8
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	4.4	3.2	1.0
	自営業(農業を含む)	74	5.4	5.4	9.5
	アルバイトやパートなど	232	4.7	3.4	3.0
	学生	35	5.7	0.0	0.0
	専業主婦・主夫	228	4.4	7.0	7.9
	収入のある仕事はしていない	160	8.1	8.8	8.8
	その他	64	9.4	7.8	10.9

4 「生涯学習活動」の成果の活用について

(1) あなたは、次の場面で「生涯学習」を通じて身につけた知識や技能、経験を生かしていますか、または生かしたいと思いますか。

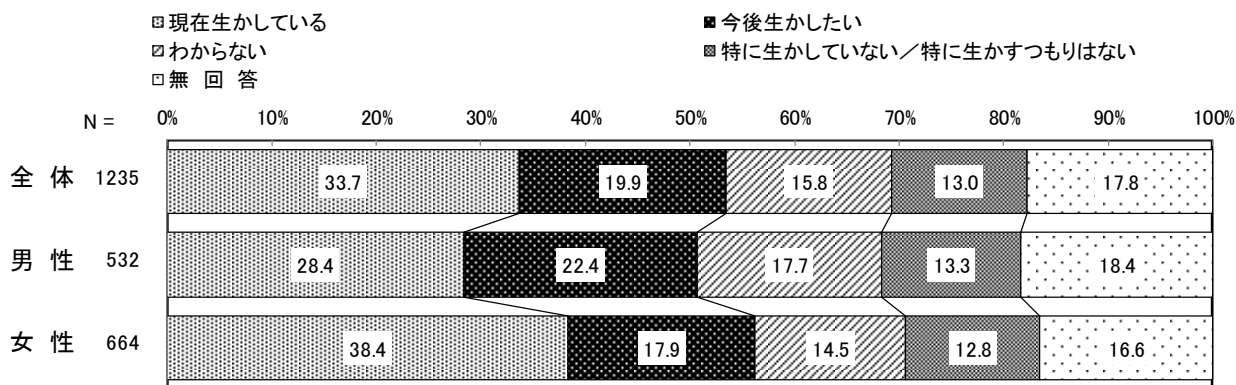
①仕事や家庭など、日常生活

全体では、「現在生かしている」が33.7%と最も多く、次いで「今後生かしたい」(19.9%)である。性別では、「現在生かしている」で女性が38.4%と、男性の28.4%より10.0ポイント多くなっている。

年齢別では、「今後生かしたい」で全体の19.9%に対して、18～29歳では37.7%と17.8ポイント多くなっている。

職業別では、「今後生かしたい」で全体の19.9%に対して、学生では57.1%と37.2ポイント多くなっている。

問12 ①仕事や家庭など、日常生活 [%]



【属性別集計表】

	調査数	① 仕事や家庭など、日常生活					
		現在生かしている	今後生かしたい	わからない	特に生かしていない／特に生かすつもりはない	無回答	
全体	1235	33.7	19.9	15.8	13.0	17.8	
年齢別	18～29歳	106	43.4	37.7	11.3	6.6	0.9
	30～49歳	342	43.3	23.1	18.7	11.4	3.8
	50～69歳	455	30.8	21.5	18.5	14.5	14.9
	70歳以上	304	24.3	7.9	10.2	14.8	42.8
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	40.1	27.1	17.0	11.6	4.4
	自営業(農業を含む)	74	36.5	10.8	13.5	9.5	29.7
	アルバイトやパートなど	232	37.1	19.0	17.7	12.9	13.4
	学生	35	31.4	57.1	2.9	5.7	2.9
	専業主婦・主夫	228	29.8	12.7	17.5	15.4	25.0
	収入のある仕事はしていない	160	23.8	15.0	12.5	15.0	33.8
	その他	64	20.3	7.8	15.6	18.8	37.5

②資格の取得・就職

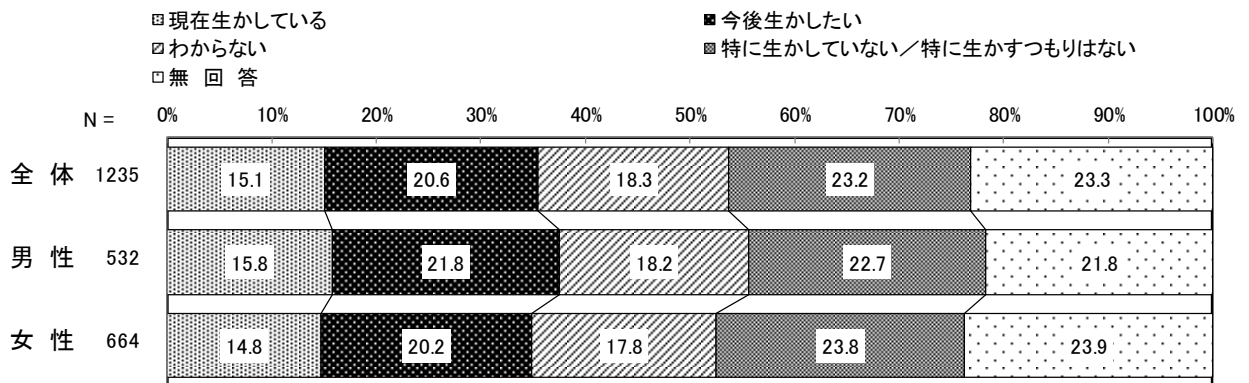
全体では、「特に生かしていない／特に生かすつもりはない」が23.2%と最も多く、次いで「今後生かしたい」(20.6%)である。

性別では、「今後生かしたい」で男性が21.8%と、女性の20.2%より1.6ポイント多くなっている。

年齢別では、「今後生かしたい」で全体の20.6%に対して、18～29歳では46.2%と25.6ポイント多くなっている。

職業別では、「今後生かしたい」で全体の20.6%に対して、学生では77.1%と56.5ポイント多くなっている。

問12 ②資格の取得・就職[%]



【属性別集計表】

	調査数	② 資格の取得・就職					
		現在生かしている	今後生かしたい	わからない	特に生かしていない／特に生かすつもりはない	無回答	
全体	1235	15.1	20.6	18.3	23.2	23.3	
年齢別	18～29歳	106	25.5	46.2	14.2	13.2	1.9
	30～49歳	342	22.5	32.5	18.4	20.8	6.4
	50～69歳	455	15.4	18.9	24.2	24.0	18.0
	70歳以上	304	3.3	1.6	9.5	28.9	56.6
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	27.3	30.0	19.7	17.0	6.7
	自営業(農業を含む)	74	23.0	12.2	13.5	16.2	35.1
	アルバイトやパートなど	232	15.5	20.7	20.3	25.4	19.0
	学生	35	8.6	77.1	2.9	8.6	2.9
	専業主婦・主夫	228	3.1	10.5	21.5	28.5	36.4
	収入のある仕事はしていない	160	1.3	8.1	13.8	35.0	41.9
その他	64	10.9	12.5	10.9	25.0	40.6	

③ボランティア活動

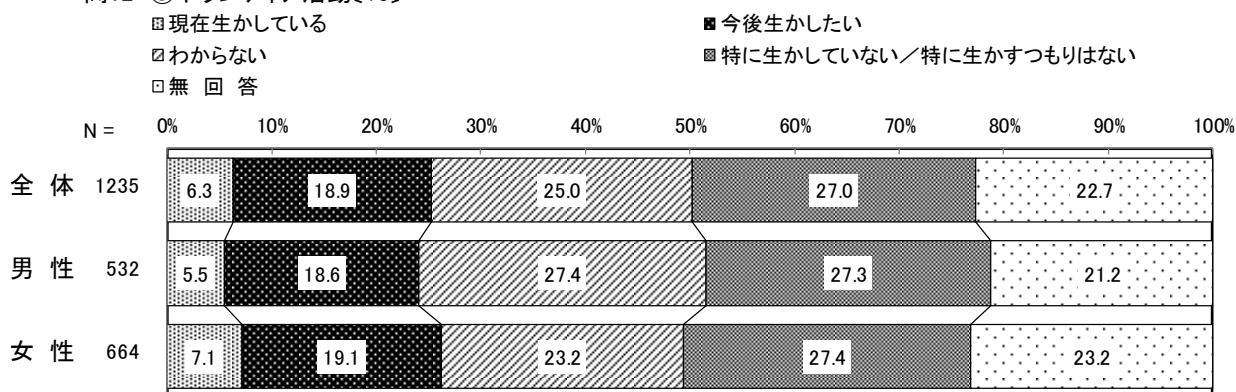
全体では、「特に生かしていない／特に生かすつもりはない」が27.0%と最も多く、次いで「今後生かしたい」(18.9%)である。

性別では、「現在生かしている」で女性が7.1%と、男性の5.5%より1.6ポイント多くなっている。

年齢別では、「今後生かしたい」で全体の18.9%に対して、18～29歳では31.1%と12.2ポイント多くなっている。

職業別では、「今後生かしたい」で全体の18.9%に対して、学生では37.1%と18.2ポイント多くなっている。

問12 ③ボランティア活動[%]



【属性別集計表】

	調査数	③ ボランティア活動					
		現在生かしている	今後生かしたい	わからない	特に生かしていない／特に生かすつもりはない	無回答	
全体	1235	6.3	18.9	25.0	27.0	22.7	
年齢別	18～29歳	106	1.9	31.1	25.5	35.8	5.7
	30～49歳	342	5.0	17.0	34.8	34.2	9.1
	50～69歳	455	6.2	24.6	26.4	24.2	18.7
	70歳以上	304	9.2	8.2	12.2	21.4	49.0
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	3.7	23.6	32.0	31.5	9.1
	自営業(農業を含む)	74	9.5	23.0	14.9	18.9	33.8
	アルバイトやパートなど	232	5.6	22.4	25.0	30.2	16.8
	学生	35	5.7	37.1	31.4	20.0	5.7
	専業主婦・主夫	228	9.6	10.1	24.1	22.4	33.8
	収入のある仕事はしていない	160	5.0	12.5	15.6	26.9	40.0
その他	64	12.5	12.5	15.6	25.0	34.4	

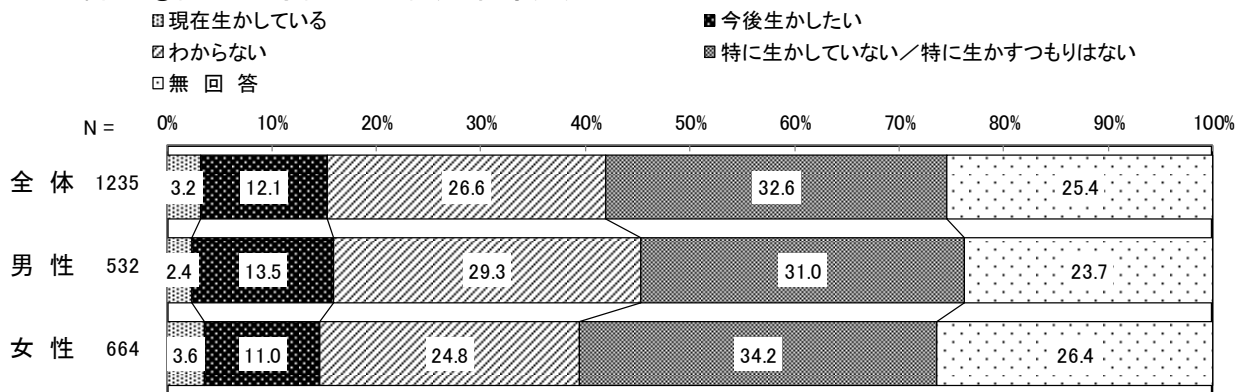
④他の人の学習や文化活動の指導

全体では、「特に生かしていない／特に生かすつもりはない」が32.6%と最も多く、次いで「今後生かしたい」(12.1%)である。

性別では、「特に生かしていない／特に生かすつもりはない」で女性が34.2%と、男性の31.0%より3.2ポイント多くなっている。

職業別では、「今後生かしたい」で全体の12.1%に対して、学生では28.6%と16.5ポイント多くなっている。

問12 ④他の人の学習や文化活動の指導[%]



【属性別集計表】

	調査数	④ 他の人の学習や文化活動の指導					
		現在生かしている	今後生かしたい	わからない	特に生かしていない／特に生かすつもりはない	無回答	
全体	1235	3.2	12.1	26.6	32.6	25.4	
年齢別	18～29歳	106	4.7	19.8	35.8	34.0	5.7
	30～49歳	342	3.2	15.8	33.6	38.0	9.4
	50～69歳	455	2.4	11.6	29.5	34.7	21.8
	70歳以上	304	3.3	5.9	11.8	24.0	54.9
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	3.2	16.3	33.5	36.7	10.3
	自営業(農業を含む)	74	12.2	6.8	16.2	24.3	40.5
	アルバイトやパートなど	232	0.4	12.9	27.6	39.7	19.4
	学生	35	2.9	28.6	48.6	14.3	5.7
	専業主婦・主夫	228	3.1	6.1	21.5	31.6	37.7
	収入のある仕事はしていない	160	1.9	8.8	20.6	27.5	41.3
その他	64	4.7	9.4	17.2	25.0	43.8	

⑤町会などの地域活動

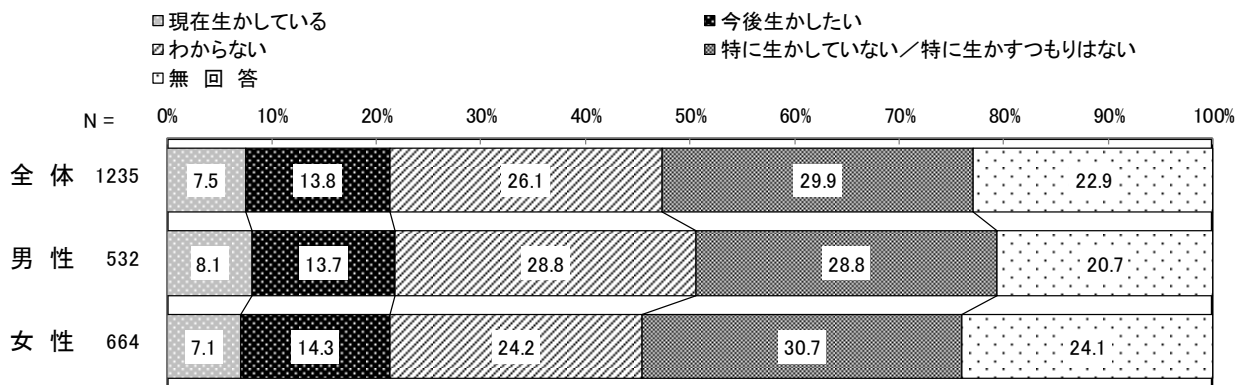
全体では、「特に生かしていない／特に生かすつもりはない」が29.9%と最も多く、次いで「今後生かしたい」(13.8%)である。

性別では、「特に生かしていない／特に生かすつもりはない」で女性が30.7%と、男性の28.8%より1.9ポイント多くなっている。

年齢別では、「特に生かしていない／特に生かすつもりはない」で全体の29.9%に対して、30～49歳では40.1%と10.2ポイント多くなっている。

職業別では、「特に生かしていない／特に生かすつもりはない」で全体の29.9%に対して、学生では17.1%と12.8ポイント少なくなっている。

問12 ⑤町会などの地域活動[%]



【属性別集計表】

	調査数	⑤ 町会などの地域活動					
		現在生かしている	今後生かしたい	わからない	特に生かしていない／特に生かすつもりはない	無回答	
全体	1235	7.5	13.8	26.1	29.9	22.9	
年齢別	18～29歳	106	1.9	17.0	37.7	37.7	5.7
	30～49歳	342	4.4	12.9	33.3	40.1	9.4
	50～69歳	455	6.6	14.9	29.9	27.9	20.7
	70歳以上	304	14.5	12.5	8.9	18.8	46.4
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	4.2	15.8	32.8	37.2	10.1
	自営業(農業を含む)	74	14.9	13.5	17.6	23.0	31.1
	アルバイトやパートなど	232	6.0	14.2	29.7	31.0	19.0
	学生	35	2.9	20.0	54.3	17.1	5.7
	専業主婦・主夫	228	9.2	11.8	21.9	23.7	34.2
	収入のある仕事はしていない	160	9.4	10.0	15.6	27.5	38.1
その他	64	15.6	17.2	10.9	25.0	31.3	

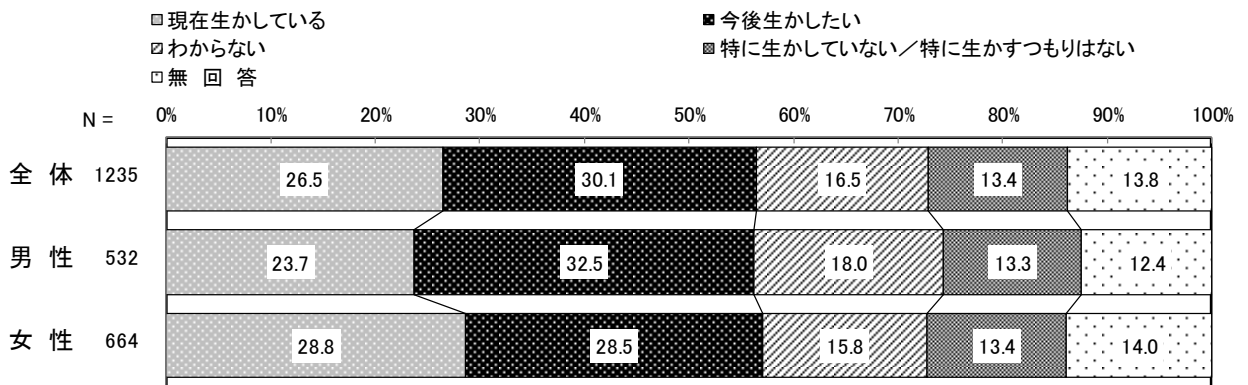
⑥自身の健康維持、健康増進

全体では、「今後生かしたい」が30.1%と最も多く、次いで「現在生かしている」(26.5%)である。性別では、「現在生かしている」で女性が28.8%と、男性の23.7%より5.1ポイント多くなっている。

年齢別では、「現在生かしている」で全体の26.5%に対して、70歳以上では45.1%と18.6ポイント多くなっている。

職業別では、「今後生かしたい」で全体の30.1%に対して、学生では45.7%と15.6ポイント多くなっている。

問12 ⑥自身の健康維持、健康増進 [%]



【属性別集計表】

	調査数	⑥ 自身の健康維持、健康増進					
		現在生かしている	今後生かしたい	わからない	特に生かしていない/特に生かすつもりはない	無回答	
全体	1235	26.5	30.1	16.5	13.4	13.8	
年齢別	18～29歳	106	23.6	41.5	15.1	17.0	2.8
	30～49歳	342	17.5	35.7	24.3	15.8	6.7
	50～69歳	455	21.3	33.8	18.2	12.7	13.8
	70歳以上	304	45.1	14.5	6.9	10.2	24.3
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	16.0	41.1	20.2	16.7	5.9
	自営業(農業を含む)	74	31.1	25.7	10.8	8.1	24.3
	アルバイトやパートなど	232	22.8	28.4	21.1	14.2	13.4
	学生	35	25.7	45.7	17.1	5.7	5.7
	専業主婦・主夫	228	39.0	19.3	14.9	11.0	16.2
	収入のある仕事はしていない	160	36.3	21.3	12.5	10.0	21.3
	その他	64	29.7	28.1	4.7	17.2	20.3

(2) あなたは、「生涯学習活動」に一緒に取り組む仲間がいますか。

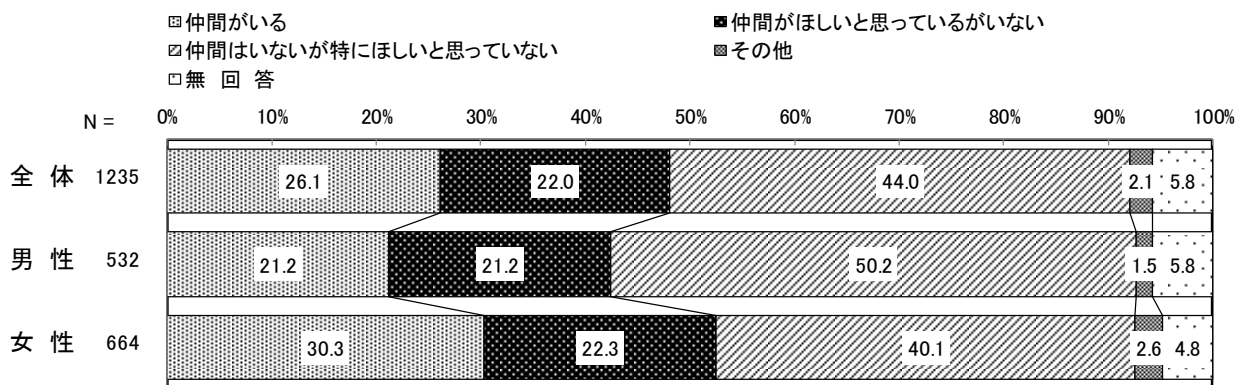
全体では、「仲間はいないが特にほしいと思っていない」が44.0%と最も多く、次いで「仲間がいる」(26.1%)、「仲間がほしいと思っているがいない」(22.0%)である。

性別では、「仲間はいないが特にほしいと思っていない」で男性が50.2%と、女性の40.1%より10.1ポイント多くなっている。

年齢別では、「仲間がいる」で全体の26.1%に対して、18～29歳では38.7%と12.6ポイント多くなっている。

職業別では、「仲間がいる」で全体の26.1%に対して、専業主婦・主夫では36.4%と10.3ポイント多くなっている。

問13 一緒に生涯学習活動をする仲間がいるか [%]

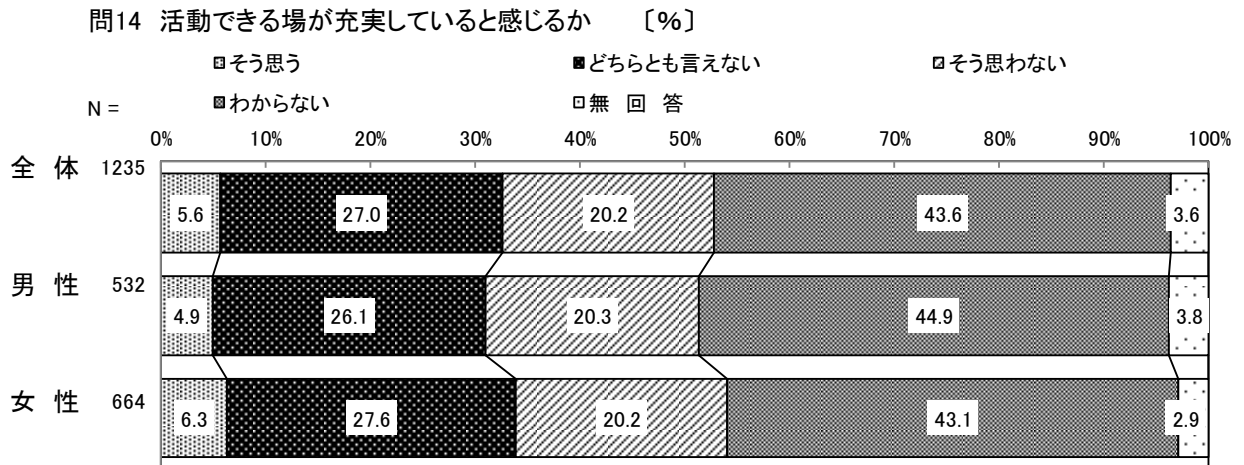


【属性別集計表】

	調査数	問13 一緒に生涯学習活動をする仲間がいるか					
		仲間がいる	仲間がほしいと思っているがいない	仲間はいないが特にほしいと思っていない	その他	無回答	
全体	1235	26.1	22.0	44.0	2.1	5.8	
年齢別	18～29歳	106	38.7	24.5	34.9	1.9	0.0
	30～49歳	342	21.9	24.3	49.7	1.8	2.3
	50～69歳	455	20.9	23.1	48.1	2.4	5.5
	70歳以上	304	34.5	16.4	36.2	2.0	10.9
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	20.9	25.4	50.0	1.5	2.2
	自営業(農業を含む)	74	31.1	16.2	41.9	2.7	8.1
	アルバイトやパートなど	232	24.6	22.0	45.3	3.0	5.2
	学生	35	54.3	14.3	28.6	2.9	0.0
	専業主婦・主夫	228	36.4	18.9	36.8	2.2	5.7
	収入のある仕事はしていない	160	19.4	23.1	45.0	1.3	11.3
その他	64	26.6	14.1	45.3	4.7	9.4	

(3) 松戸市は、生涯学習の成果を生かして活動が行えるような場が充実していると感じますか。

全体では、「どちらとも言えない」が27.0%と最も多く、次いで「そう思わない」(20.2%)である。性別では、「どちらとも言えない」で女性が27.6%と、男性の26.1%より1.5ポイント多くなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問14 活動できる場が充実していると感じるか					
		そう思う	どちらとも言えない	そう思わない	わからない	無回答	
全体	1235	5.6	27.0	20.2	43.6	3.6	
年齢別	18～29歳	106	4.7	34.0	16.0	44.3	0.9
	30～49歳	342	5.3	24.0	24.3	45.6	0.9
	50～69歳	455	4.6	27.5	20.4	44.0	3.5
	70歳以上	304	8.2	26.3	16.1	42.4	6.9
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	3.9	24.4	24.4	46.6	0.7
	自営業(農業を含む)	74	4.1	29.7	21.6	39.2	5.4
	アルバイトやパートなど	232	4.3	31.5	19.8	40.5	3.9
	学生	35	11.4	31.4	17.1	40.0	0.0
	専業主婦・主夫	228	7.0	28.5	15.8	43.9	4.8
	収入のある仕事はしていない	160	6.9	25.6	15.6	46.3	5.6
その他	64	10.9	17.2	21.9	45.3	4.7	

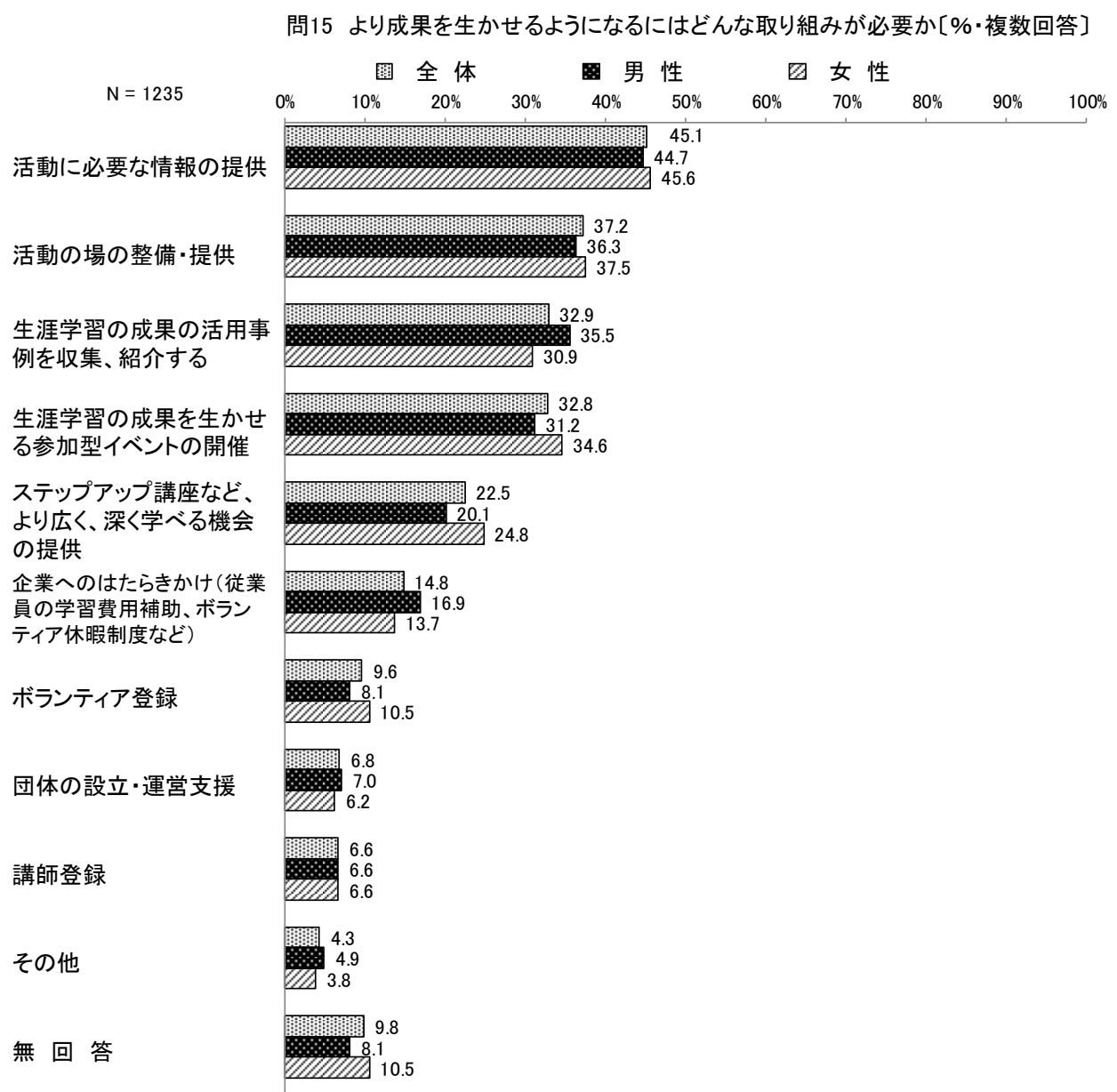
(4) あなたが生涯学習の成果をより生かせるようになるには、市としてどのような取り組みが必要だと思いますか。

全体では、「活動に必要な情報の提供」が45.1%と最も多く、次いで「活動の場の整備・提供」(37.2%)、「生涯学習の成果の活用事例を収集、紹介する」(32.9%)である。

性別では、「ステップアップ講座など、より広く、深く学べる機会の提供」で女性が24.8%と、男性の20.1%より4.7ポイント多くなっている。

年齢別では、「活動の場の整備・提供」で全体の37.2%に対して、18～29歳では48.1%と10.9ポイント多くなっている。

職業別では、「活動の場の整備・提供」で全体の37.2%に対して、学生では60.0%と22.8ポイント多くなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問15 より成果を生かせるようになるにはどんな取り組みが必要か								
		生涯学習の成果の活用事例を収集、紹介する	生涯学習の成果を生かせる参加型イベントの開催	活動の場の整備・提供	活動に必要な情報の提供	ステップアップ講座など、より広く、深く学べる機会の提供	団体の設立・運営支援	講師登録	ボランティア登録	
全体	1235	32.9	32.8	37.2	45.1	22.5	6.8	6.6	9.6	
年齢別	18～29歳	106	30.2	42.5	48.1	41.5	26.4	7.5	8.5	9.4
	30～49歳	342	32.5	39.5	45.3	41.2	28.7	7.0	9.1	10.2
	50～69歳	455	36.0	30.1	34.9	51.2	23.5	5.7	6.4	10.5
	70歳以上	304	29.6	26.0	26.0	41.4	13.2	6.9	3.3	7.2
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	32.8	36.7	45.8	46.1	27.1	6.7	8.4	9.4
	自営業(農業を含む)	74	29.7	29.7	31.1	54.1	16.2	18.9	10.8	9.5
	アルバイトやパートなど	232	38.8	36.6	38.4	47.8	30.6	6.0	6.9	12.9
	学生	35	34.3	48.6	60.0	48.6	17.1	5.7	8.6	11.4
	専業主婦・主夫	228	28.1	26.8	27.6	42.1	18.0	3.5	3.9	7.5
	収入のある仕事はしていない	160	35.0	26.9	28.1	46.9	13.1	3.8	2.5	5.6
	その他	64	31.3	32.8	23.4	28.1	17.2	12.5	9.4	15.6

	調査数	問15 より成果を生かせるようになるにはどんな取り組みが必要か			
		企業へのはたらきかけ(従業員の学習費用補助、ボランティア休暇制度など)	その他	無回答	
全体	1235	14.8	4.3	9.8	
年齢別	18～29歳	106	25.5	1.9	1.9
	30～49歳	342	21.6	3.8	3.8
	50～69歳	455	14.1	4.2	8.6
	70歳以上	304	5.6	5.9	20.4
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	21.2	2.7	4.2
	自営業(農業を含む)	74	5.4	6.8	17.6
	アルバイトやパートなど	232	17.7	5.2	5.6
	学生	35	40.0	0.0	0.0
	専業主婦・主夫	228	6.6	3.5	16.2
	収入のある仕事はしていない	160	8.8	6.3	14.4
	その他	64	12.5	7.8	14.1

5 地域の子どもたちに対する考えについて

(1) あなたは、地域の子どもたちに、休日（長期休みを含む）をどのように過ごしてほしいと思いますか。

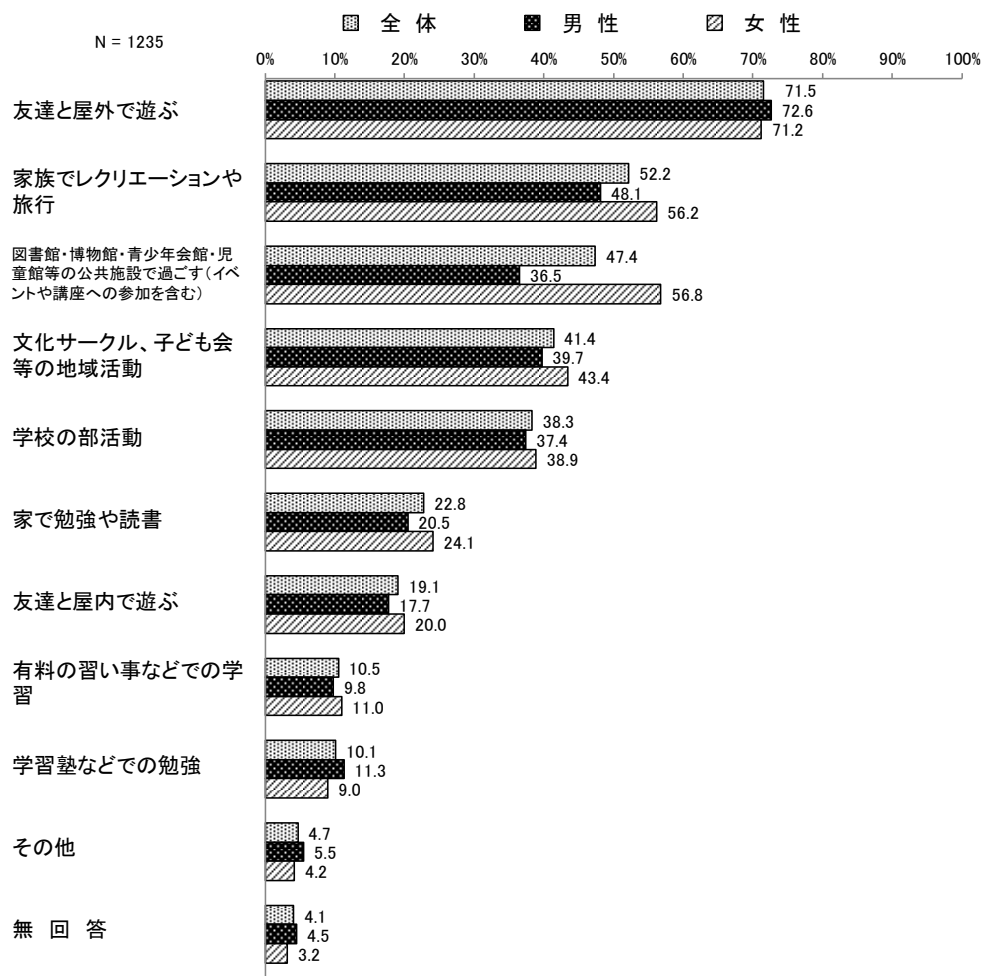
全体では、「友達と屋外で遊ぶ」が 71.5%と最も多く、次いで「家族でレクリエーションや旅行」(52.2%)、「図書館・博物館・青少年会館・児童館等の公共施設で過ごす（イベントや講座への参加を含む）」(47.4%)である。

性別では、「図書館・博物館・青少年会館・児童館等の公共施設で過ごす（イベントや講座への参加を含む）」で女性が 56.8%と、男性の 36.5%より 20.3 ポイント多くなっている。

年齢別では、「家族でレクリエーションや旅行」で全体の 52.2%に対して、18～29 歳では 71.7%と 19.5 ポイント多くなっている。

職業別では、「図書館・博物館・青少年会館・児童館等の公共施設で過ごす（イベントや講座への参加を含む）」で全体の 47.4%に対して、専業主婦・主夫では 58.3%と 10.9 ポイント多くなっている。

問16 地域の子どもたちにしてほしい休日の過ごし方[%・複数回答]



【属性別集計表】

	調査数	問16 地域の子どもたちにしてほしい休日の過ごし方								
		学習塾などでの勉強	有料の習い事などでの学習	文化サークル、子ども会等の地域活動	図書館・博物館・青少年会館・児童館等の公共施設で過ごす(イベントや講座への参加を含む)	学校の部活動	友達と屋外で遊ぶ	友達と屋内で遊ぶ	家族でレクリエーションや旅行	
全体	1235	10.1	10.5	41.4	47.4	38.3	71.5	19.1	52.2	
年齢別	18～29歳	106	17.0	17.0	34.0	40.6	52.8	85.8	45.3	71.7
	30～49歳	342	14.6	18.7	38.3	50.3	42.7	77.8	30.1	66.7
	50～69歳	455	6.4	6.6	42.6	50.5	38.9	70.5	13.2	51.0
	70歳以上	304	7.9	4.6	46.7	42.1	27.6	61.5	6.3	32.6
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	12.6	13.8	41.1	44.1	46.3	78.1	22.9	59.1
	自営業(農業を含む)	74	9.5	10.8	44.6	43.2	41.9	62.2	13.5	44.6
	アルバイトやパートなど	232	8.2	9.1	38.4	53.4	39.2	73.7	19.8	59.1
	学生	35	22.9	22.9	28.6	37.1	65.7	88.6	51.4	74.3
	専業主婦・主夫	228	7.0	9.6	44.3	58.3	31.1	66.7	18.4	48.2
	収入のある仕事はしていない	160	8.1	4.4	43.8	38.8	25.0	65.6	10.0	40.6
その他	64	7.8	3.1	46.9	42.2	25.0	64.1	6.3	35.9	

	調査数	問16 地域の子どもたちにしてほしい休日の過ごし方			
		家で勉強や読書	その他	無回答	
全体	1235	22.8	4.7	4.1	
年齢別	18～29歳	106	27.4	2.8	0.0
	30～49歳	342	32.7	5.0	0.9
	50～69歳	455	19.8	5.3	2.6
	70歳以上	304	13.8	4.6	10.5
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	23.2	4.9	1.0
	自営業(農業を含む)	74	20.3	8.1	10.8
	アルバイトやパートなど	232	25.4	6.0	2.6
	学生	35	42.9	5.7	0.0
	専業主婦・主夫	228	19.3	3.5	3.5
	収入のある仕事はしていない	160	20.0	1.9	7.5
その他	64	20.3	7.8	9.4	

(2) 休日に地域の子どもたちが大人と生涯学習活動をするにはどの場所がふさわしいと思いますか。

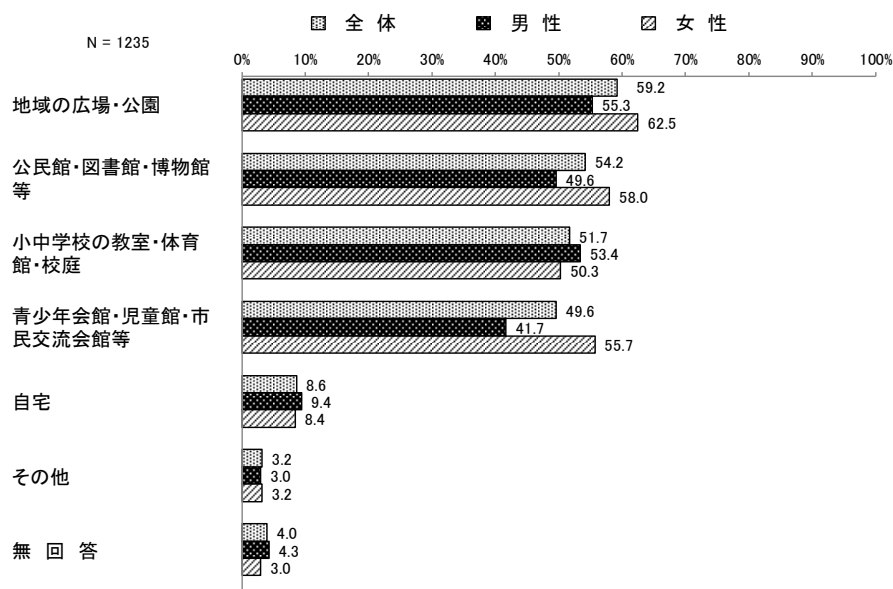
全体では、「地域の広場・公園」が 59.2%と最も多く、次いで「公民館・図書館・博物館等」(54.2%)、「小中学校の教室・体育館・校庭」(51.7%)である。

性別では、「青少年会館・児童館・市民交流会館等」で女性が 55.7%と、男性の 41.7%より 14.0 ポイント多くなっている。

年齢別では、「公民館・図書館・博物館等」で全体の 54.2%に対して、30～49 歳では 66.1%と 11.9 ポイント多くなっている。

職業別では、「小中学校の教室・体育館・校庭」で全体の 51.7%に対して、学生では 65.7%と 14.0 ポイント多くなっている。

問17 休日に地域の子どもたちが大人と生涯学習活動をするのにふさわしい場所[%・複数回答]



【属性別集計表】

	調査数	問17 休日に地域の子どもたちが大人と生涯学習活動をするのにふさわしい場所							
		地域の広場・公園	小中学校の教室・体育館・校庭	公民館・図書館・博物館等	青少年会館・児童館・市民交流会館等	自宅	その他	無回答	
全体	1235	59.2	51.7	54.2	49.6	8.6	3.2	4.0	
年齢別	18～29歳	106	56.6	50.0	55.7	50.9	24.5	0.9	0.9
	30～49歳	342	62.9	59.9	66.1	52.6	10.5	3.5	0.9
	50～69歳	455	58.0	51.0	55.2	51.0	6.6	2.6	3.3
	70歳以上	304	57.9	43.4	38.8	42.4	4.6	3.9	8.6
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	61.3	55.4	61.3	49.5	10.8	3.7	1.0
	自営業(農業を含む)	74	63.5	54.1	51.4	54.1	8.1	5.4	9.5
	アルバイトやパートなど	232	60.3	56.5	59.5	57.8	7.8	1.7	3.0
	学生	35	48.6	65.7	48.6	48.6	31.4	2.9	0.0
	専業主婦・主夫	228	61.8	45.2	50.0	46.5	7.0	3.5	3.5
	収入のある仕事はしていない	160	51.9	43.1	41.9	43.1	4.4	3.1	6.9
その他	64	53.1	43.8	43.8	40.6	3.1	1.6	7.8	

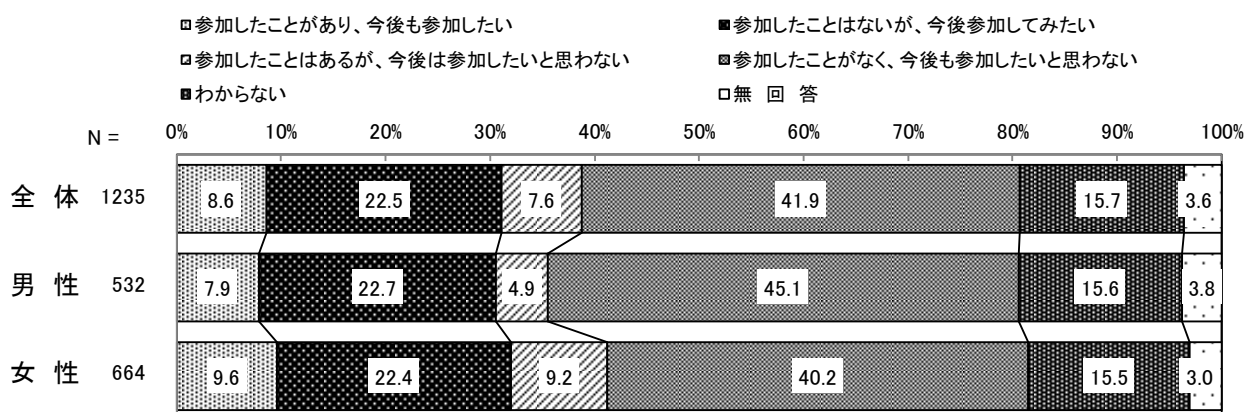
(3) あなたは、小中学校で児童生徒の学びを支援するボランティア活動に参加したことがありますか。また、今後参加したいと思いますか。

全体では、「参加したことがなく、今後も参加したいと思わない」が41.9%と最も多く、次いで「参加したことはないが、今後参加してみたい」(22.5%)である。

性別では、「参加したことがなく、今後も参加したいと思わない」で男性が45.1%と、女性の40.2%より4.9ポイント多くなっている。

職業別では、「参加したことがなく、今後も参加したいと思わない」で全体の41.9%に対して、収入のある仕事はしていないでは54.4%と12.5ポイント多くなっている。

問18 小中学校でボランティア活動に参加したいか [%]



【属性別集計表】

	調査数	問18 小中学校でボランティア活動に参加したいか						
		参加したことがあり、今後も参加したい	参加したことはないが、今後参加してみたい	参加したことはあるが、今後は参加したいと思わない	参加したことがなく、今後も参加したいと思わない	わからない	無回答	
全体	1235	8.6	22.5	7.6	41.9	15.7	3.6	
年齢別	18~29歳	106	7.5	27.4	7.5	39.6	17.0	0.9
	30~49歳	342	14.3	26.0	5.3	39.8	14.6	0.0
	50~69歳	455	7.5	23.7	8.6	41.5	16.7	2.0
	70歳以上	304	4.9	15.1	7.9	46.7	14.8	10.5
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	9.1	28.1	5.4	40.4	15.8	1.2
	自営業(農業を含む)	74	12.2	23.0	8.1	37.8	13.5	5.4
	アルバイトやパートなど	232	12.1	22.0	9.9	37.9	16.4	1.7
	学生	35	11.4	25.7	8.6	31.4	22.9	0.0
	専業主婦・主夫	228	7.9	18.0	11.8	43.0	15.8	3.5
	収入のある仕事はしていない	160	4.4	18.1	3.8	54.4	12.5	6.9
その他	64	4.7	17.2	3.1	45.3	17.2	12.5	

(4) あなたが小中学校でボランティア活動をするとしたなら、どのような活動に興味がありますか。

全体では、「学校行事の支援」が40.4%と最も多く、次いで「授業における教員の補助（丸付けなどの手伝いや、支援を必要とする子どもへの対応）」（36.2%）、「部活動・クラブ活動の支援」（31.8%）である。

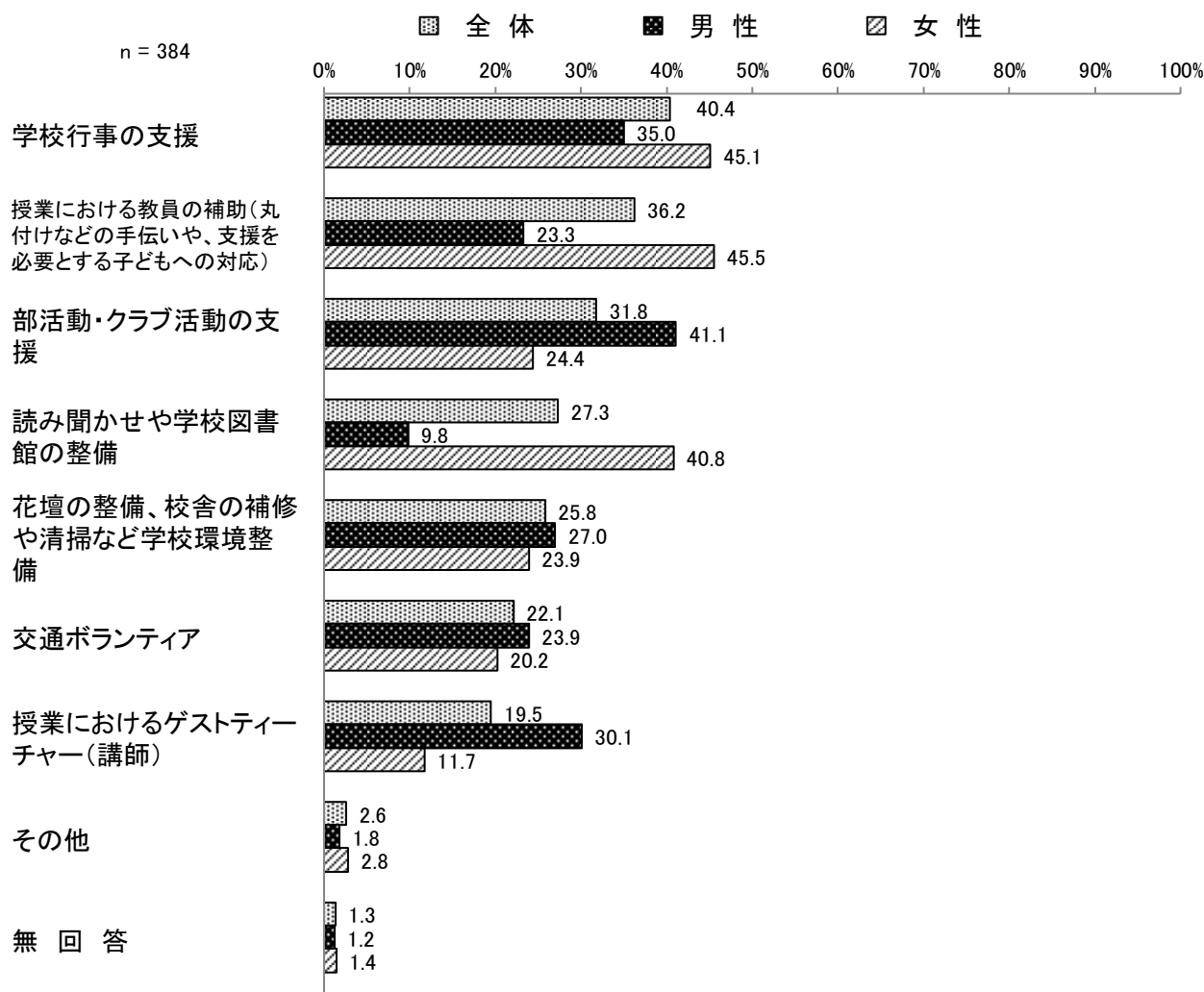
性別では、「読み聞かせや学校図書館の整備」で女性が40.8%と、男性の9.8%より31.0ポイント多くなっている。

年齢別では、「花壇の整備、校舎の補修や清掃など学校環境整備」で全体の25.8%に対して、70歳以上では39.3%と13.5ポイント多くなっている。

職業別では、「読み聞かせや学校図書館の整備」で全体の27.3%に対して、専業主婦・主夫では44.1%と16.8ポイント多くなっている。

平成26年調査との比較では、「授業における教員の補助（丸付けなどの手伝いや、支援を必要とする子どもへの対応）」で平成26年の15.2%に対し、令和元年が36.2%と21.0ポイント多くなっている。

問19 興味がある小中学校でのボランティア活動[%・複数回答]



【属性別集計表】

	調査数	問19 興味がある小中学校でのボランティア活動								
		授業におけるゲストティーチャー(講師)	授業における教員の補助(丸付けなどの手伝いや、支援を必要とする子どもへの対応)	部活動・クラブ活動の支援	学校行事の支援	読み聞かせや学校図書館の整備	花壇の整備、校舎の補修や清掃など学校環境整備	交通ボランティア	その他	
全体	384	19.5	36.2	31.8	40.4	27.3	25.8	22.1	2.6	
年齢別	18～29歳	37	40.5	45.9	48.6	56.8	13.5	5.4	8.1	0.0
	30～49歳	138	18.1	40.6	31.2	47.1	32.6	21.7	13.8	2.9
	50～69歳	142	17.6	34.5	28.9	32.4	28.9	28.9	29.6	2.8
	70歳以上	61	14.8	21.3	29.5	34.4	19.7	39.3	31.1	1.6
職業別	正社員・公務員・団体職員など	151	27.8	29.8	37.7	45.7	17.9	17.2	15.2	4.0
	自営業(農業を含む)	26	38.5	26.9	38.5	30.8	26.9	23.1	34.6	3.8
	アルバイトやパートなど	79	7.6	48.1	27.8	41.8	41.8	36.7	26.6	1.3
	学生	13	30.8	61.5	46.2	46.2	7.7	7.7	7.7	0.0
	専業主婦・主夫	59	6.8	40.7	11.9	40.7	44.1	37.3	23.7	0.0
	収入のある仕事はしていない	36	11.1	30.6	36.1	33.3	22.2	25.0	27.8	2.8
	その他	14	28.6	14.3	28.6	7.1	7.1	21.4	35.7	7.1

	調査数	問19 興味がある小中学校でのボランティア活動	
		無回答	
全体	384	1.3	
年齢別	18～29歳	37	2.7
	30～49歳	138	0.0
	50～69歳	142	1.4
	70歳以上	61	3.3
職業別	正社員・公務員・団体職員など	151	0.7
	自営業(農業を含む)	26	0.0
	アルバイトやパートなど	79	0.0
	学生	13	0.0
	専業主婦・主夫	59	1.7
	収入のある仕事はしていない	36	5.6
	その他	14	7.1

【平成 26 年調査との比較表】

	調査数	問19 興味がある小中学校でのボランティア活動								
		授業におけるゲストティーチャー(講師)	授業における教員の補助(丸付けなどの手伝いや、支援を必要とする子どもへの対応)	部活動・クラブ活動の支援	学校行事の支援	読み聞かせや学校図書館の整備	花壇の整備、校舎の補修や清掃など学校環境整備	交通ボランティア	その他	
令和元年	384	19.5	36.2	31.8	40.4	27.3	25.8	22.1	2.6	
平成26年	1583	11.3	15.2	25.3	33.2	16.9	27.5	-	3.7	

	調査数	問19 興味がある小中学校でのボランティア活動	
		学校でのボランティア活動に興味はない	無回答
令和元年	384	-	1.3
平成26年	1583	14.6	11.2

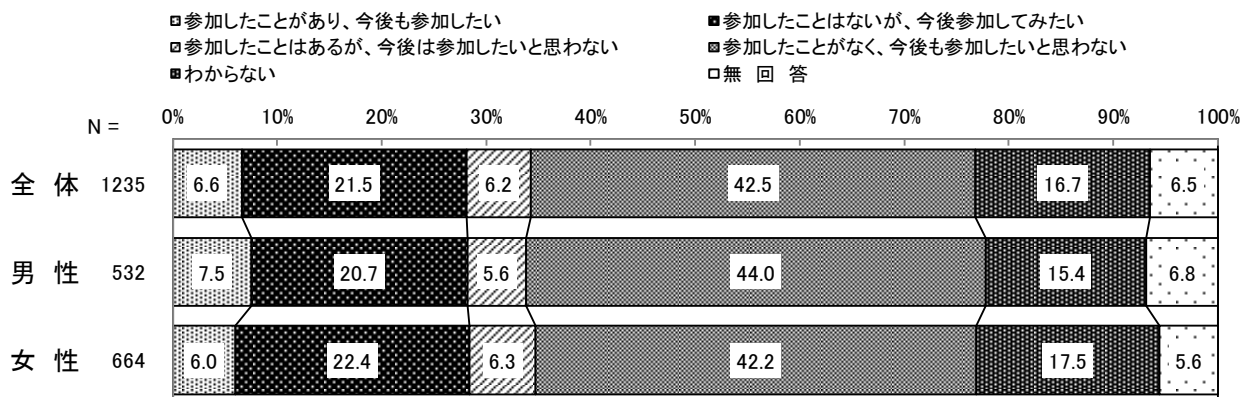
※問 19 は令和元年調査では問 18 の付問であるが、平成 26 年調査では独立した設問であるため、調査数に大きな差が生じている。「授業における教員の補助(丸付けなどの手伝いや、支援を必要とする子どもへの対応)」の選択肢は平成 26 年における「授業における教員の補助(丸付けなどの手伝い)」の割合となる。

(5) あなたは、学校以外の場で地域の子どもの学びを支援するボランティア活動に参加したことがありますか。また、今後参加したいと思いますか。

全体では、「参加したことがなく、今後も参加したいと思わない」が42.5%と最も多く、次いで「参加したことはないが、今後参加してみたい」(21.5%)である。

性別では、「参加したことがなく、今後も参加したいと思わない」で男性が44.0%と、女性の42.2%より1.8ポイント多くなっている。

問20 学校以外の子どもの学び支援ボランティアしたいか [%]



【属性別集計表】

	調査数	問20 学校以外の子どもの学び支援ボランティアしたいか						
		参加したことがあり、今後も参加したい	参加したことはないが、今後参加してみたい	参加したことはあるが、今後は参加したいと思わない	参加したことがなく、今後参加したいと思わない	わからない	無回答	
全体	1235	6.6	21.5	6.2	42.5	16.7	6.5	
年齢別	18～29歳	106	9.4	26.4	2.8	40.6	17.9	2.8
	30～49歳	342	8.5	26.3	2.9	43.9	16.7	1.8
	50～69歳	455	5.9	21.8	6.2	42.0	19.1	5.1
	70歳以上	304	4.6	13.8	10.9	43.8	12.8	14.1
職業別	正社員・公務員・団体職員など	406	8.6	25.9	4.7	40.6	15.5	4.7
	自営業(農業を含む)	74	12.2	18.9	8.1	39.2	12.2	9.5
	アルバイトやパートなど	232	5.6	23.3	4.3	42.2	20.3	4.3
	学生	35	8.6	28.6	2.9	34.3	22.9	2.9
	専業主婦・主夫	228	3.9	18.0	10.1	46.9	16.7	4.4
	収入のある仕事はしていない	160	5.6	16.3	6.9	46.9	15.0	9.4
	その他	64	3.1	14.1	4.7	43.8	17.2	17.2

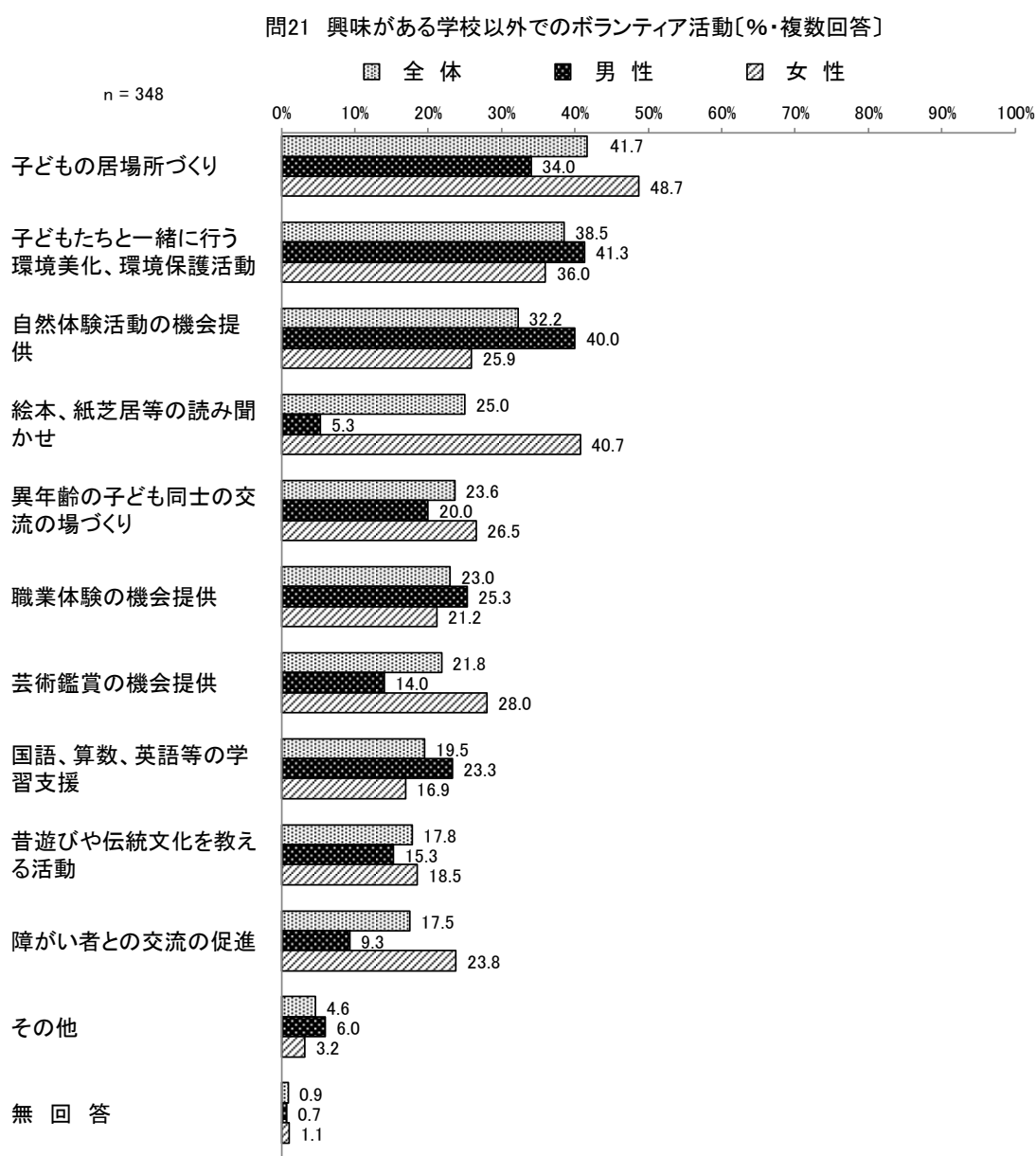
(6) あなたが学校以外の場で地域の子どもたちの学びを支援するボランティア活動をするとしたなら、どのような活動に興味がありますか。

全体では、「子どもの居場所づくり」が41.7%と最も多く、次いで「子どもたちと一緒にいる環境美化、環境保護活動」(38.5%)、「自然体験活動の機会提供」(32.2%)である。

性別では、「絵本、紙芝居等の読み聞かせ」で女性が40.7%と、男性の5.3%より35.4ポイント多くなっている。

年齢別では、「異年齢の子ども同士の交流の場づくり」で全体の23.6%に対して、18～29歳では36.8%と13.2ポイント多くなっている。

職業別では、「子どもの居場所づくり」で全体の41.7%に対して、学生では53.8%と12.1ポイント多くなっている。



【属性別集計表】

	調査数	問21 興味がある学校以外でのボランティア活動								
		自然体験活動の機会提供	芸術鑑賞の機会提供	異年齢の子ども同士の交流の場づくり	子どもの居場所づくり	障がい者との交流の促進	国語、算数、英語等の学習支援	絵本、紙芝居等の読み聞かせ	昔遊びや伝統文化を教える活動	
全体	348	32.2	21.8	23.6	41.7	17.5	19.5	25.0	17.8	
年齢別	18～29歳	38	39.5	21.1	36.8	50.0	23.7	13.2	21.1	23.7
	30～49歳	119	33.6	26.9	20.2	44.5	17.6	22.7	29.4	15.1
	50～69歳	126	28.6	19.0	26.2	40.5	17.5	19.8	22.2	16.7
	70歳以上	56	32.1	17.9	16.1	35.7	12.5	17.9	25.0	17.9
職業別	正社員・公務員・団体職員など	140	45.7	24.3	24.3	42.9	15.0	20.0	18.6	17.1
	自営業(農業を含む)	23	39.1	26.1	17.4	34.8	8.7	21.7	26.1	13.0
	アルバイトやパートなど	67	20.9	23.9	31.3	49.3	28.4	19.4	34.3	22.4
	学生	13	7.7	23.1	38.5	53.8	7.7	30.8	15.4	7.7
	専業主婦・主夫	50	20.0	14.0	22.0	36.0	18.0	10.0	44.0	14.0
	収入のある仕事はしていない	35	22.9	20.0	14.3	40.0	20.0	25.7	14.3	20.0
	その他	11	27.3	9.1	0.0	27.3	0.0	27.3	9.1	9.1

	調査数	問21 興味がある学校以外でのボランティア活動				
		職業体験の機会提供	子どもたちと一緒に 行う環境美化、環境保護活動	その他	無回答	
全体	348	23.0	38.5	4.6	0.9	
年齢別	18～29歳	38	39.5	31.6	2.6	2.6
	30～49歳	119	37.0	32.8	4.2	0.8
	50～69歳	126	15.1	43.7	2.4	0.0
	70歳以上	56	0.0	42.9	10.7	1.8
職業別	正社員・公務員・団体職員など	140	34.3	37.1	4.3	0.7
	自営業(農業を含む)	23	13.0	43.5	4.3	0.0
	アルバイトやパートなど	67	20.9	46.3	1.5	1.5
	学生	13	38.5	23.1	7.7	0.0
	専業主婦・主夫	50	10.0	26.0	4.0	0.0
	収入のある仕事はしていない	35	8.6	48.6	5.7	2.9
	その他	11	0.0	36.4	18.2	0.0

6 松戸市内の社会教育施設等について

(1) 各施設について、利用したことがあるかどうかを教えてください。また、ハード面（施設、設備等）、ソフト面（イベント等の催し物、情報提供等）それぞれの満足度、施設に期待すること、施設についてほしい情報を教えてください。

ア. 矢切公民館

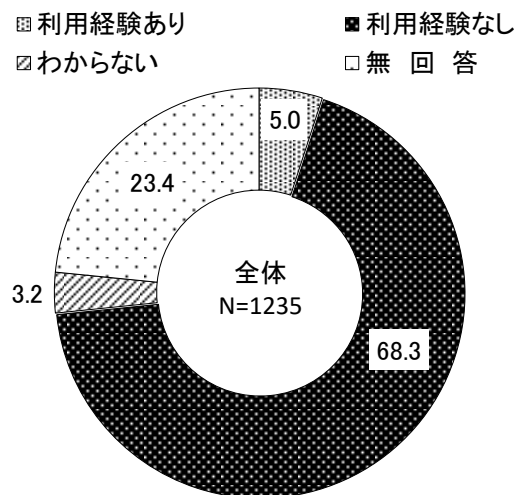
利用状況は、「利用経験あり」が5.0%、「利用経験なし」が68.3%である。

満足度は、ハード面において「満足である」が8.1%、「不満である」が12.9%である。ソフト面において「満足である」が9.7%、「不満である」が6.5%である。

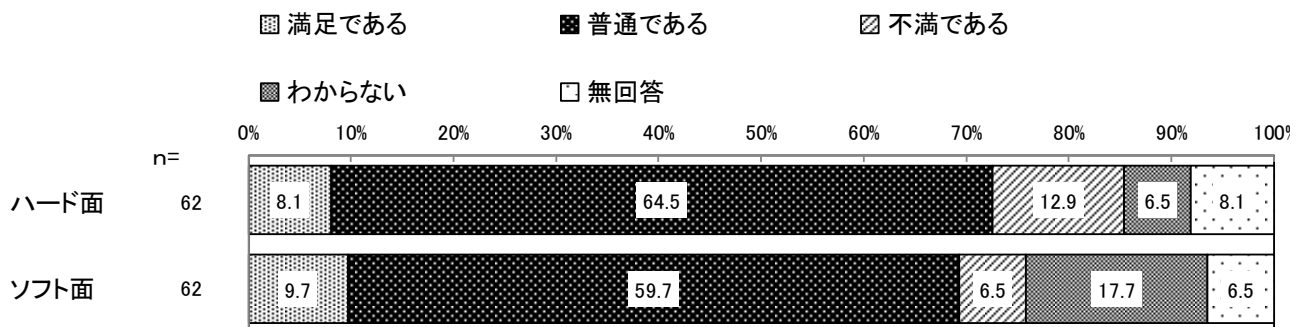
施設に期待することとしては、「施設の老朽化への対応」が4.0%と最も多く、次いで「駐車場の整備」(2.0%)である。

施設についてほしい情報として、「催し物の情報」が10.4%と最も多く、次いで「施設利用案内」(6.5%)である。

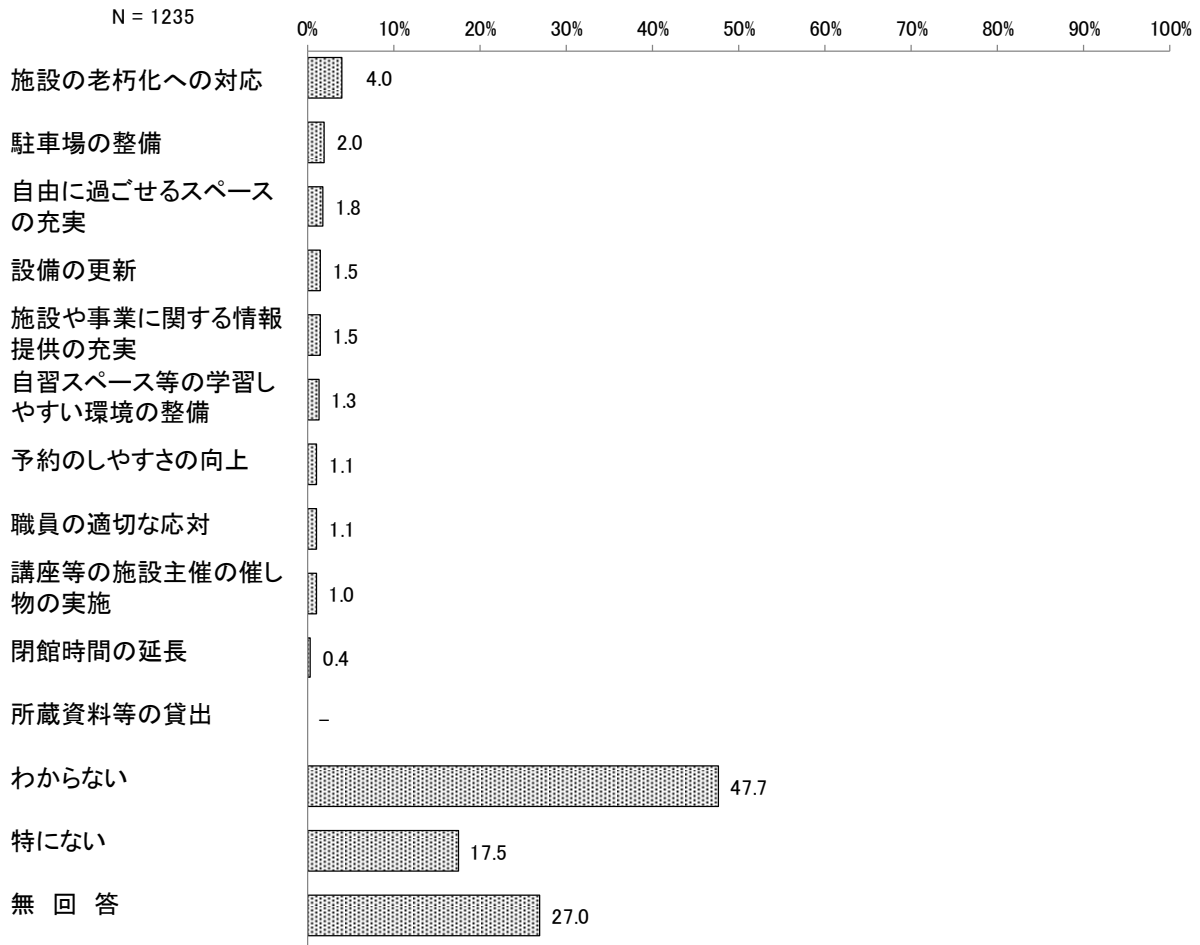
問22 ①利用の有無[%]



問22 ②各施設の満足度[%]

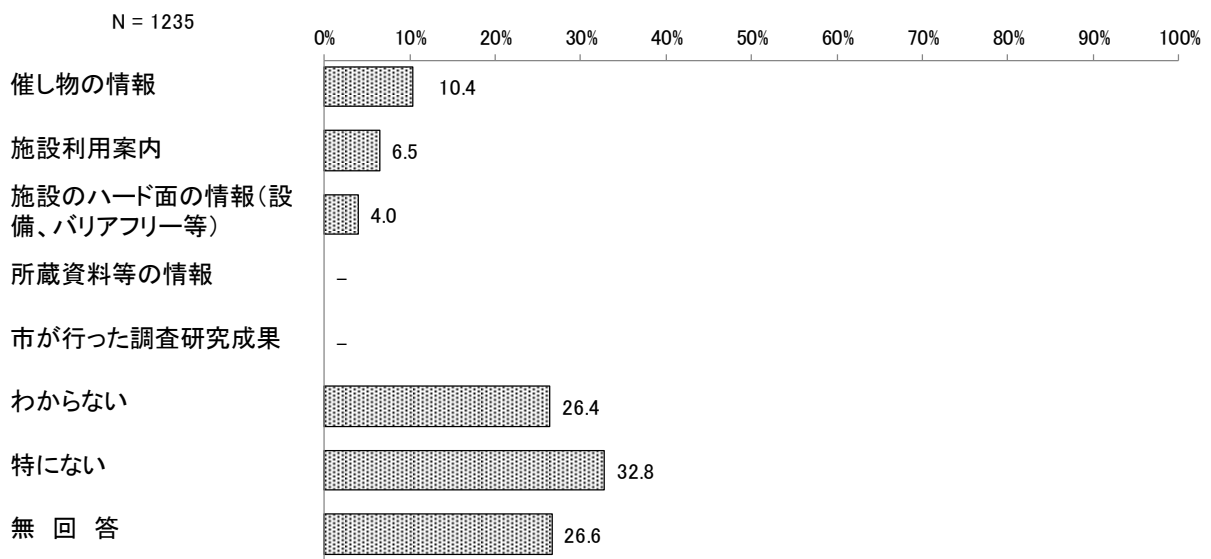


問23 施設に期待すること[%・複数回答]



※「所蔵資料等の貸出」は本施設の選択肢からは除外している。

問24 施設についてほしい情報[%・複数回答]



※「所蔵資料等の情報」「市が行った調査研究成果」は本施設の選択肢からは除外している。

イ. 文化ホール

利用状況は、「利用経験あり」が17.1%、「利用経験なし」が54.8%である。

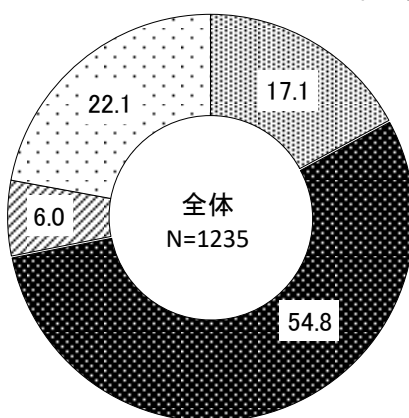
満足度は、ハード面において「満足である」が14.7%、「不満である」が8.1%である。ソフト面において「満足である」が14.7%、「不満である」が6.6%である。

施設に期待することとしては、「施設の老朽化への対応」が3.7%と最も多く、次いで「駐車場の整備」(3.4%)である。

施設についてほしい情報として、「催し物の情報」が15.5%と最も多く、次いで「施設利用案内」(7.7%)である。

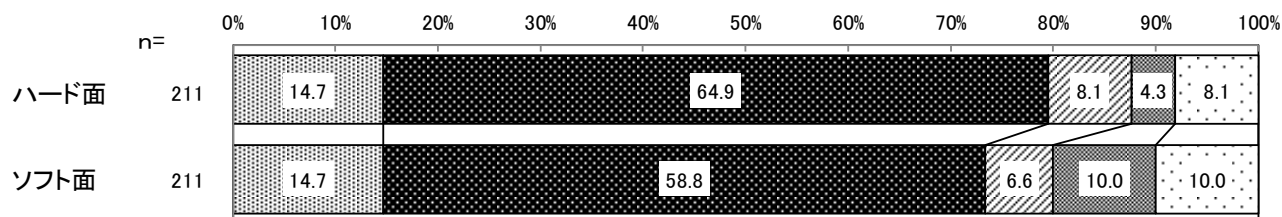
問22 ①利用の有無[%]

■ 利用経験あり ■ 利用経験なし
 ■ わからない □ 無回答

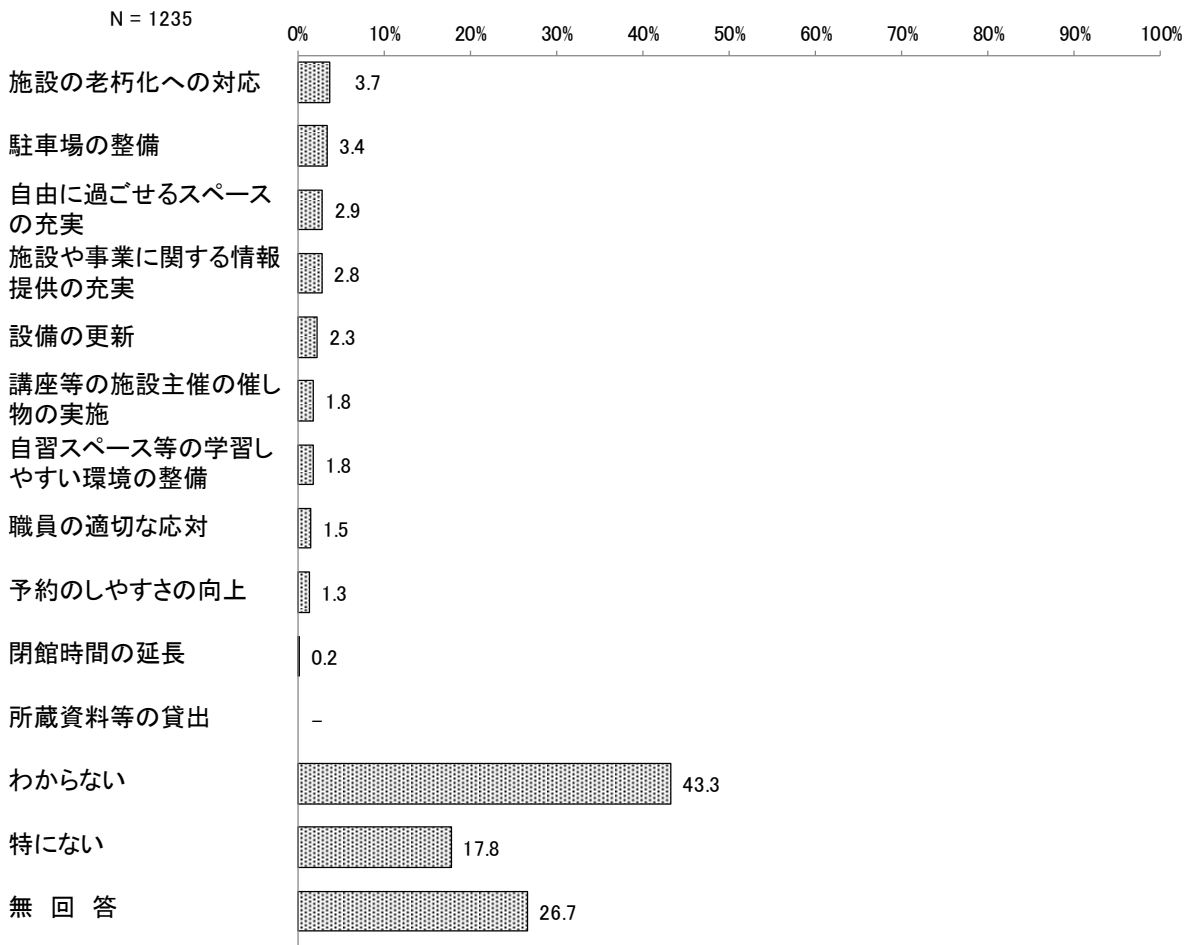


問22 ②各施設の満足度[%]

■ 満足である ■ 普通である ■ 不満である
 ■ わからない □ 無回答

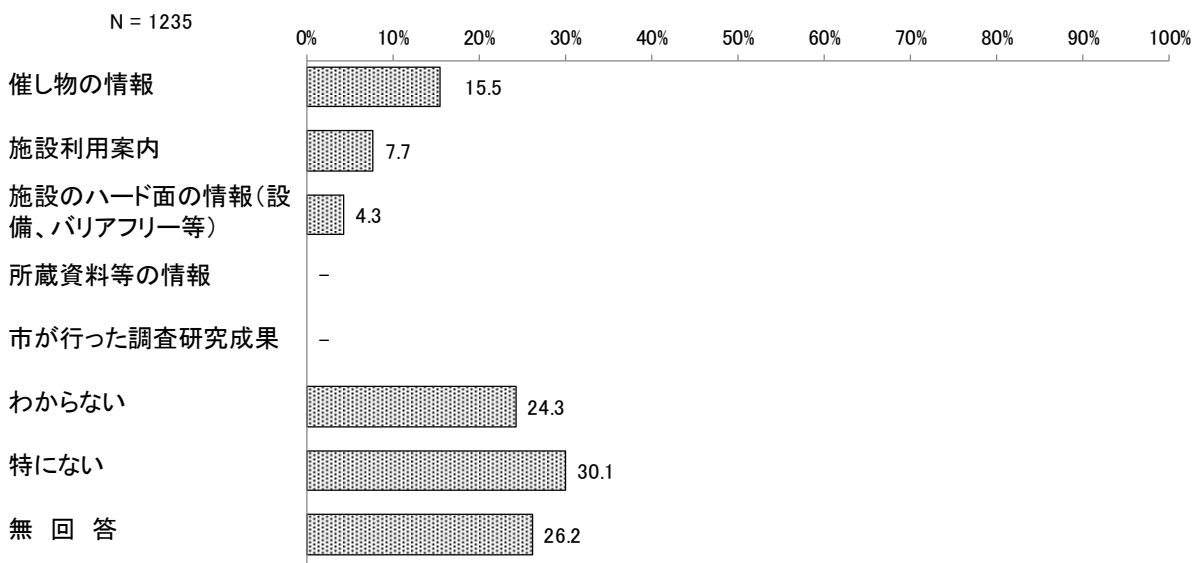


問23 施設に期待すること[%・複数回答]



※「所蔵資料等の貸出」は本施設の選択肢からは除外している。

問24 施設についてほしい情報[%・複数回答]



※「所蔵資料等の情報」「市が行った調査研究成果」は本施設の選択肢からは除外している。

ウ. 青少年会館

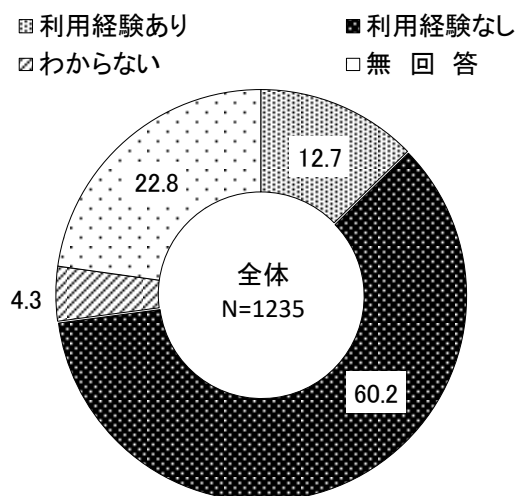
利用状況は、「利用経験あり」が12.7%、「利用経験なし」が60.2%である。

満足度は、ハード面において「満足である」が10.2%、「不満である」が19.7%である。ソフト面において「満足である」が13.4%、「不満である」が10.8%である。

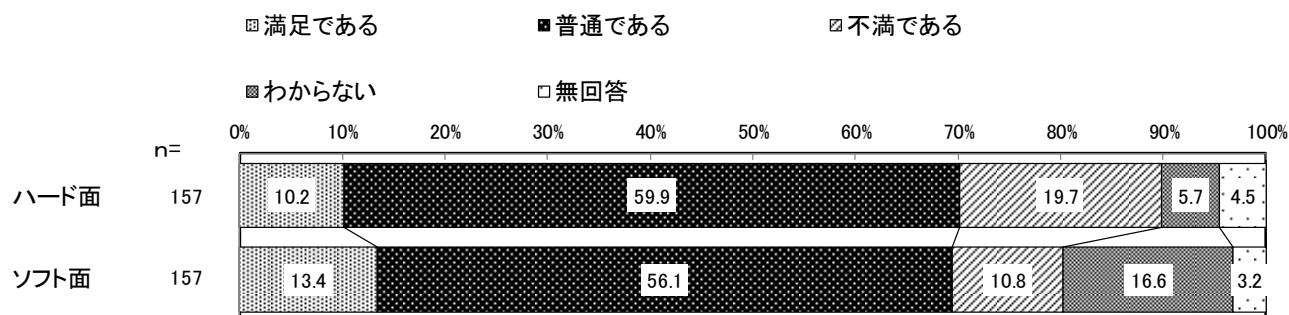
施設に期待することとしては、「施設の老朽化への対応」が5.8%と最も多く、次いで「自由に過ごせるスペースの充実」(3.0%)である。

施設についてほしい情報として、「催し物の情報」が11.5%と最も多く、次いで「施設利用案内」(7.2%)である。

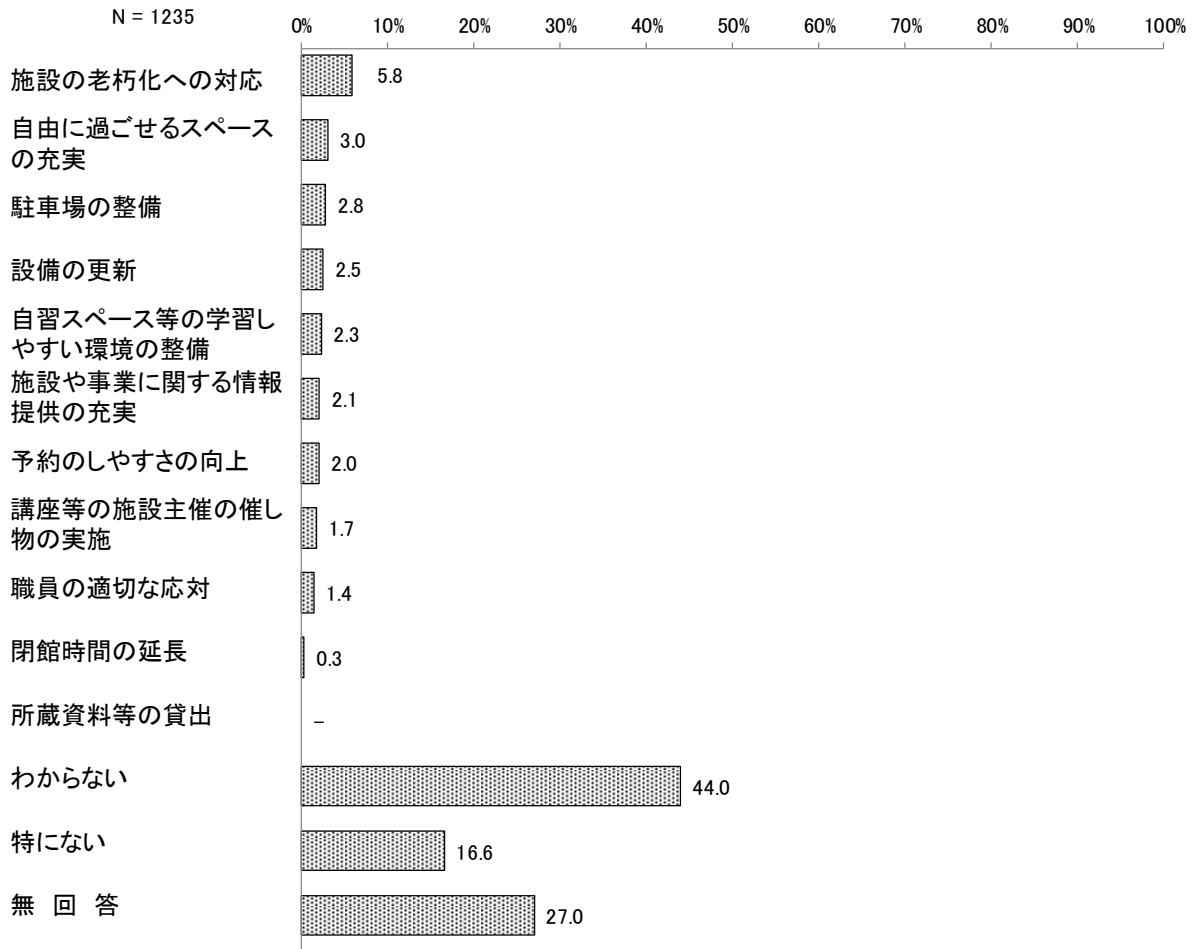
問22 ①利用の有無[%]



問22 ②各施設の満足度[%]

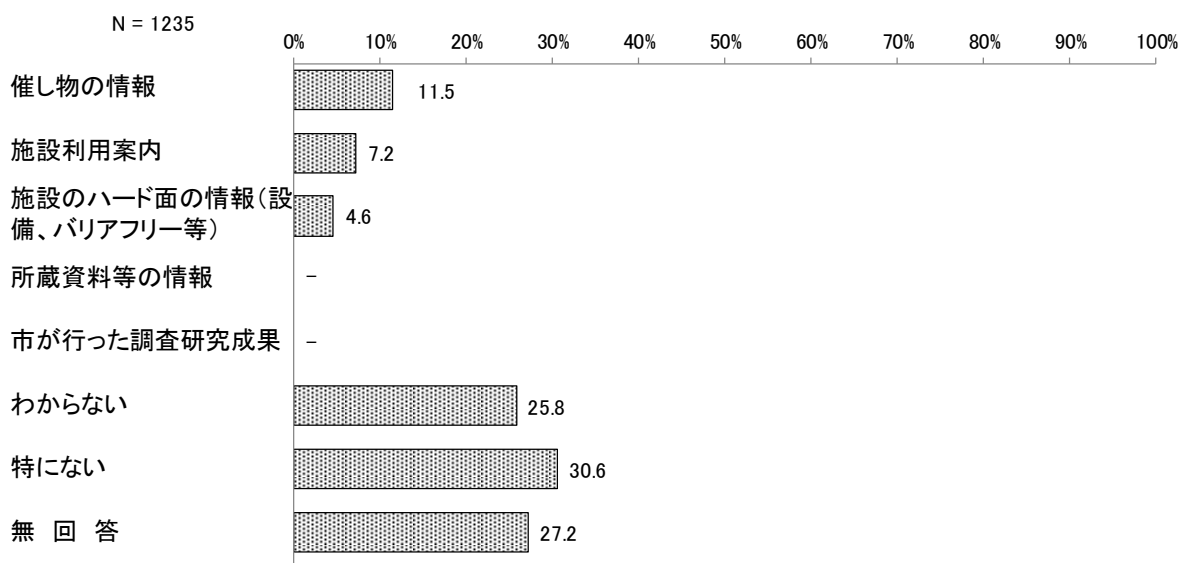


問23 施設に期待すること[%・複数回答]



※「所蔵資料等の貸出」は本施設の選択肢からは除外している。

問24 施設についてほしい情報[%・複数回答]



※「所蔵資料等の情報」「市が行った調査研究成果」は本施設の選択肢からは除外している。

エ. 松戸市民会館

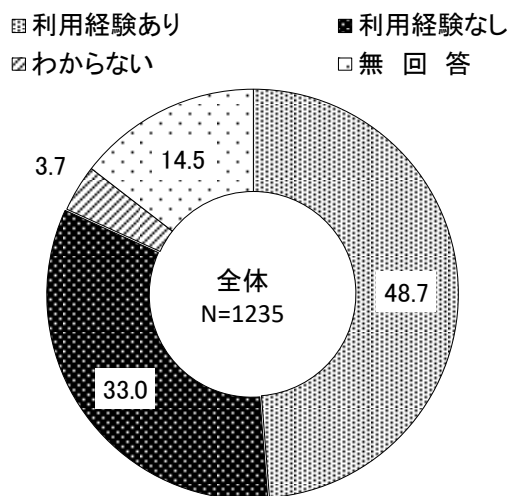
利用状況は、「利用経験あり」が48.7%、「利用経験なし」が33.0%である。

満足度は、ハード面において「満足である」が9.6%、「不満である」が26.1%である。ソフト面において「満足である」が9.8%、「不満である」が13.0%である。

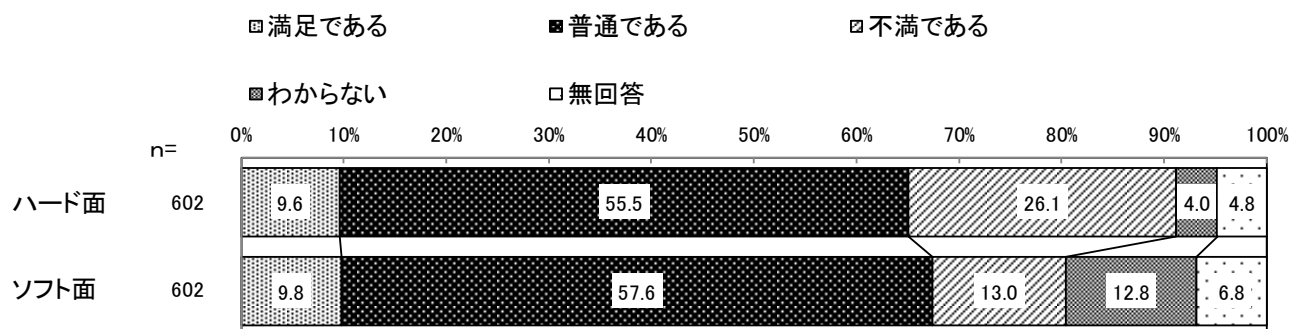
施設に期待することとしては、「施設の老朽化への対応」が27.0%と最も多く、次いで「駐車場の整備」(12.2%)である。

施設についてほしい情報として、「催し物の情報」が26.4%と最も多く、次いで「施設利用案内」(10.0%)である。

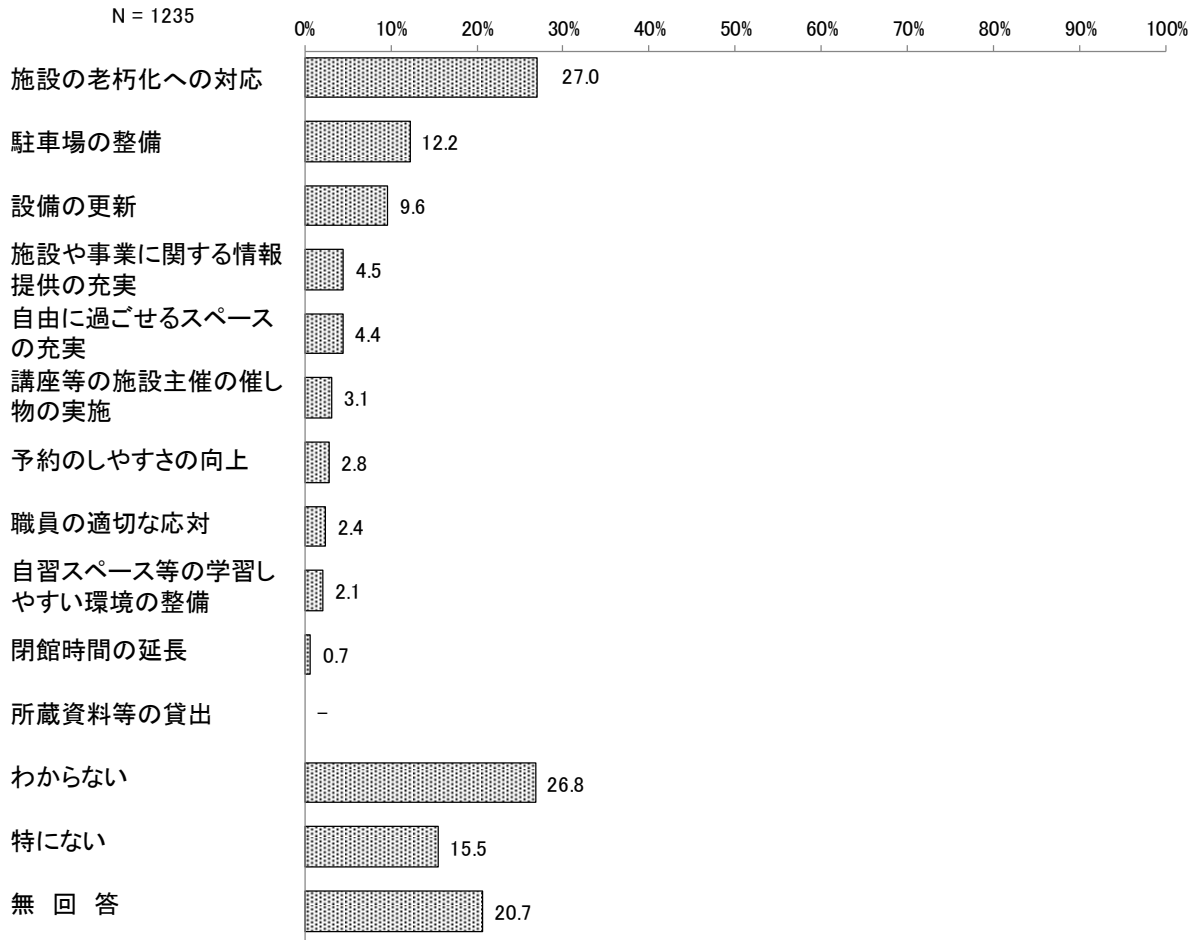
問22 ①利用の有無 [%]



問22 ②各施設の満足度 [%]

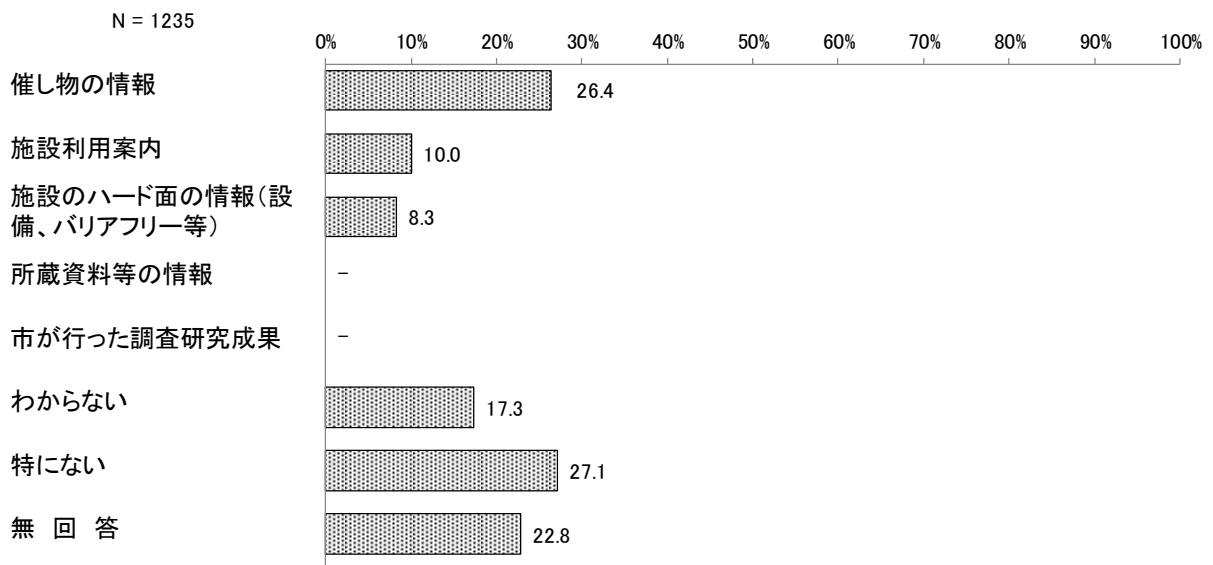


問23 施設に期待すること[%・複数回答]



※「所蔵資料等の貸出」は本施設の選択肢からは除外している。

問24 施設についてほしい情報[%・複数回答]



※「所蔵資料等の情報」「市が行った調査研究成果」は本施設の選択肢からは除外している。

オ. 松戸市民劇場

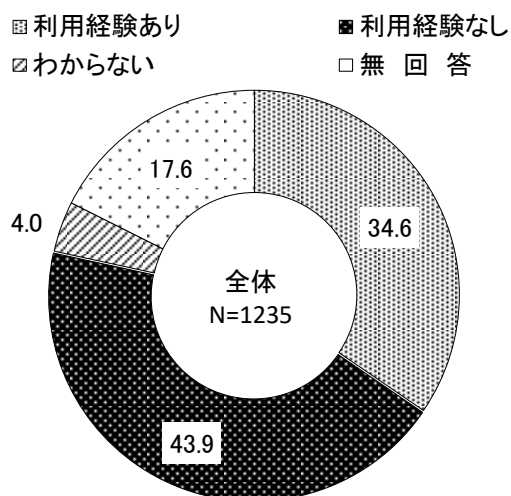
利用状況は、「利用経験あり」が34.6%、「利用経験なし」が43.9%である。

満足度は、ハード面において「満足である」が16.2%、「不満である」が11.2%である。ソフト面において「満足である」が13.3%、「不満である」が8.2%である。

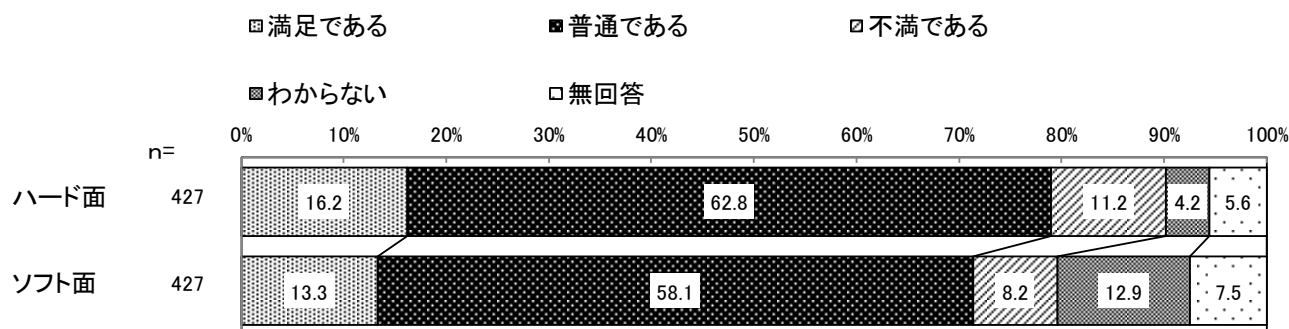
施設に期待することとしては、「施設の老朽化への対応」が10.4%と最も多く、次いで「駐車場の整備」(8.7%)である。

施設についてほしい情報として、「催し物の情報」が25.3%と最も多く、次いで「施設利用案内」(7.7%)である。

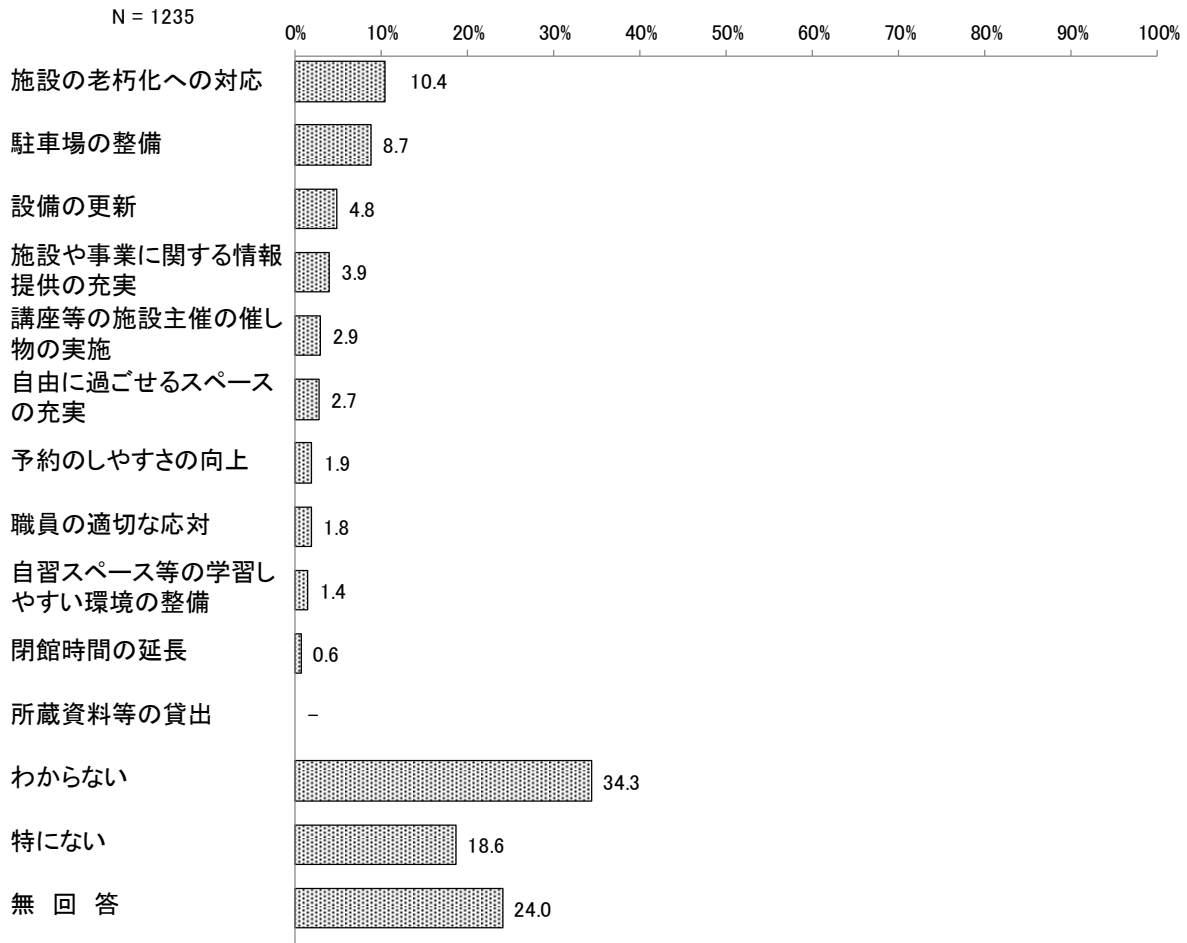
問22 ①利用の有無 [%]



問22 ②各施設の満足度 [%]

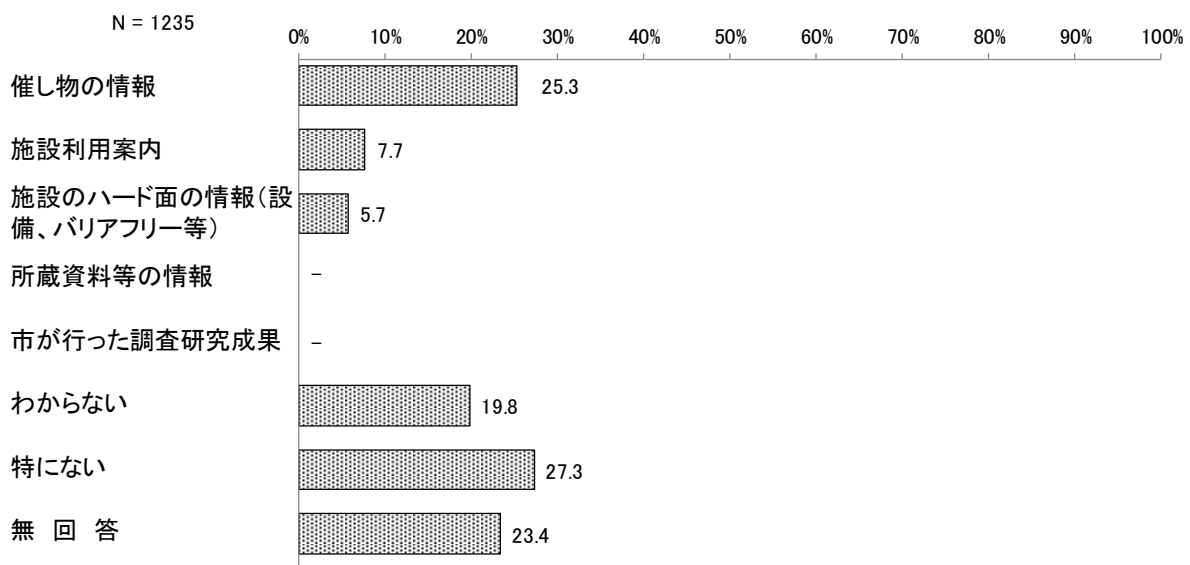


問23 施設に期待すること[%・複数回答]



※「所蔵資料等の貸出」は本施設の選択肢からは除外している。

問24 施設についてほしい情報[%・複数回答]



※「所蔵資料等の情報」「市が行った調査研究成果」は本施設の選択肢からは除外している。

カ. 松戸市立図書館

利用状況は、「利用経験あり」が48.6%、「利用経験なし」が30.4%である。

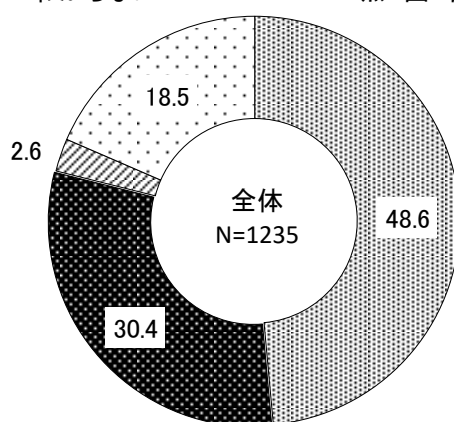
満足度は、ハード面において「満足である」が13.7%、「不満である」が29.5%である。ソフト面において「満足である」が11.2%、「不満である」が21.0%である。

施設に期待することとしては、「施設の老朽化への対応」が15.3%と最も多く、次いで「自習スペース等の学習しやすい環境の整備」(14.3%)である。

施設についてほしい情報として、「催し物の情報」が16.3%と最も多く、次いで「施設利用案内」(12.5%)である。

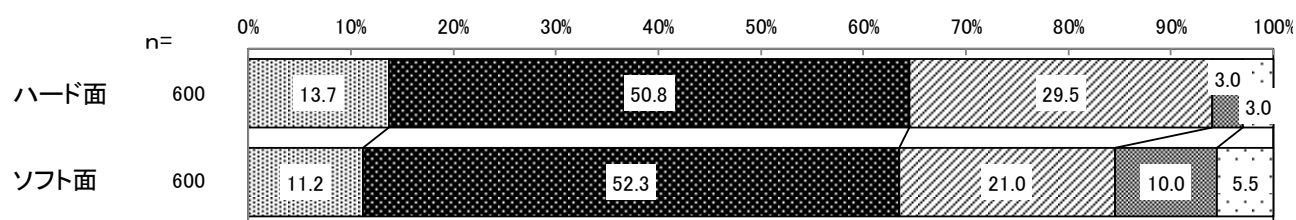
問22 ①利用の有無 [%]

■ 利用経験あり
■ 利用経験なし
■ わからない
□ 無回答

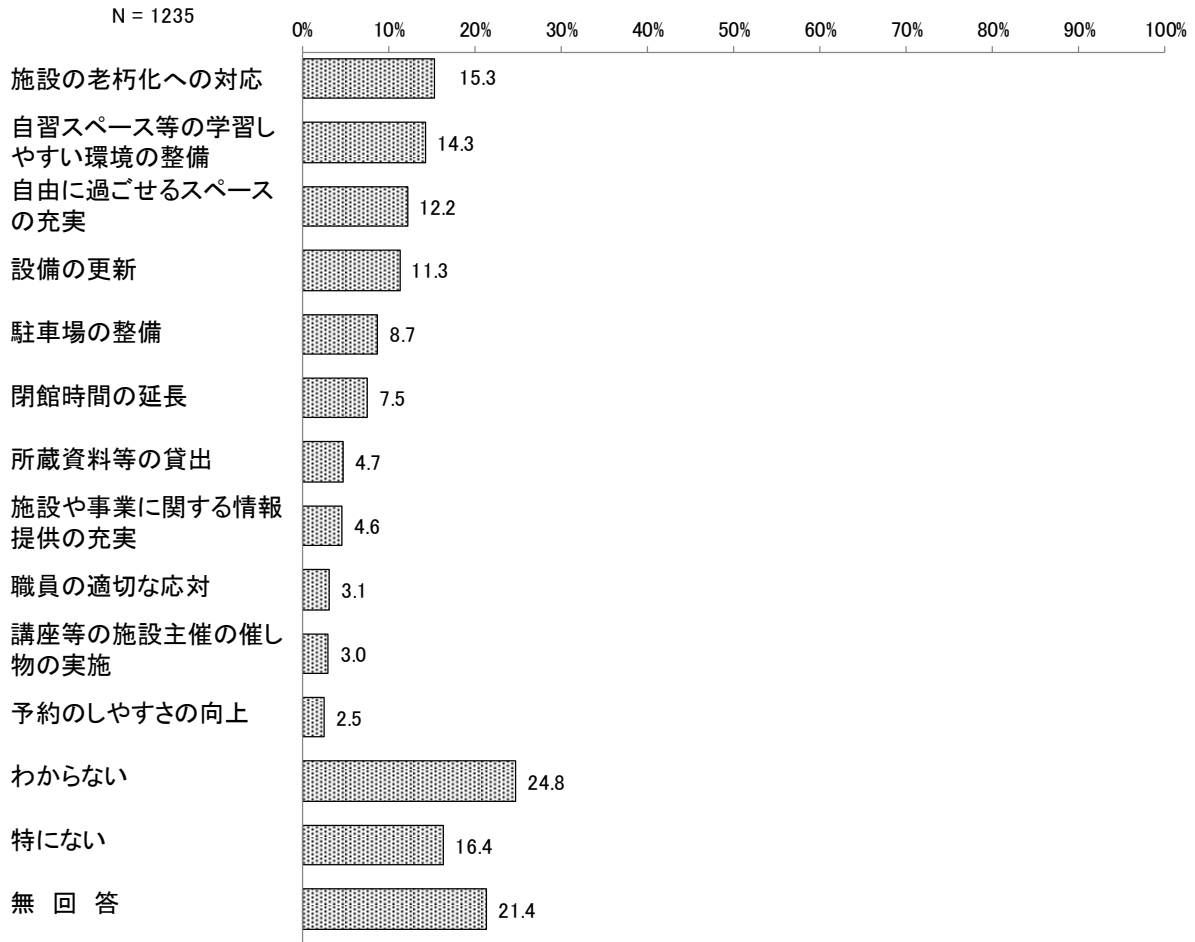


問22 ②各施設の満足度 [%]

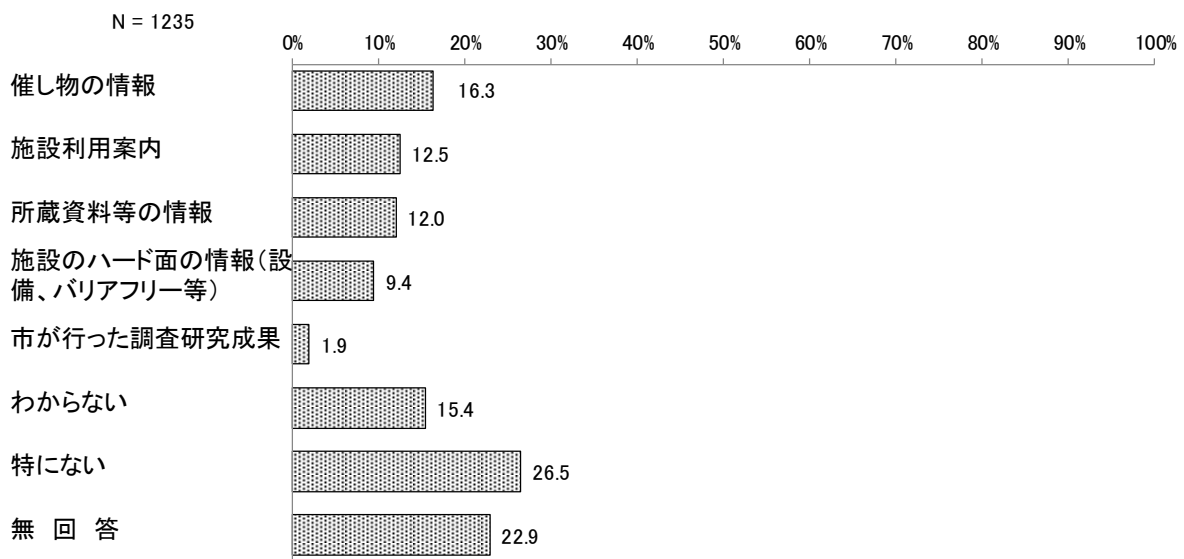
■ 満足である
■ 普通である
■ 不満である
■ わからない
□ 無回答



問23 施設に期待すること[%・複数回答]



問24 施設についてほしい情報[%・複数回答]



キ. 戸定邸・戸定歴史館

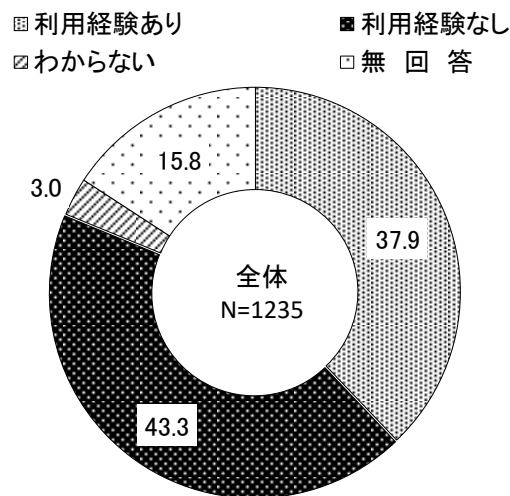
利用状況は、「利用経験あり」が 37.9%、「利用経験なし」が 43.3%である。

満足度は、ハード面において「満足である」が 46.8%、「不満である」が 2.1%である。ソフト面において「満足である」が 30.3%、「不満である」が 3.6%である。

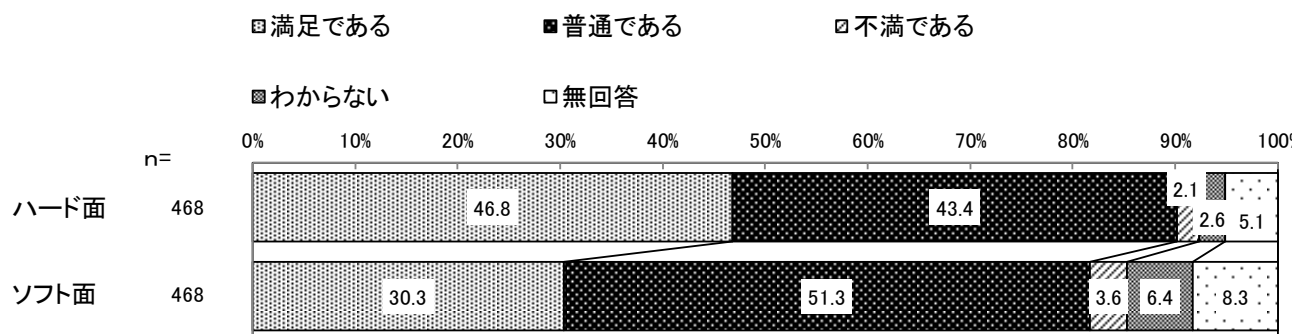
施設に期待することとしては、「施設や事業に関する情報提供の充実」が 5.1%と最も多く、次いで「駐車場の整備」(4.6%)である。

施設についてほしい情報として、「催し物の情報」が 21.6%と最も多く、次いで「施設利用案内」(10.3%)である。

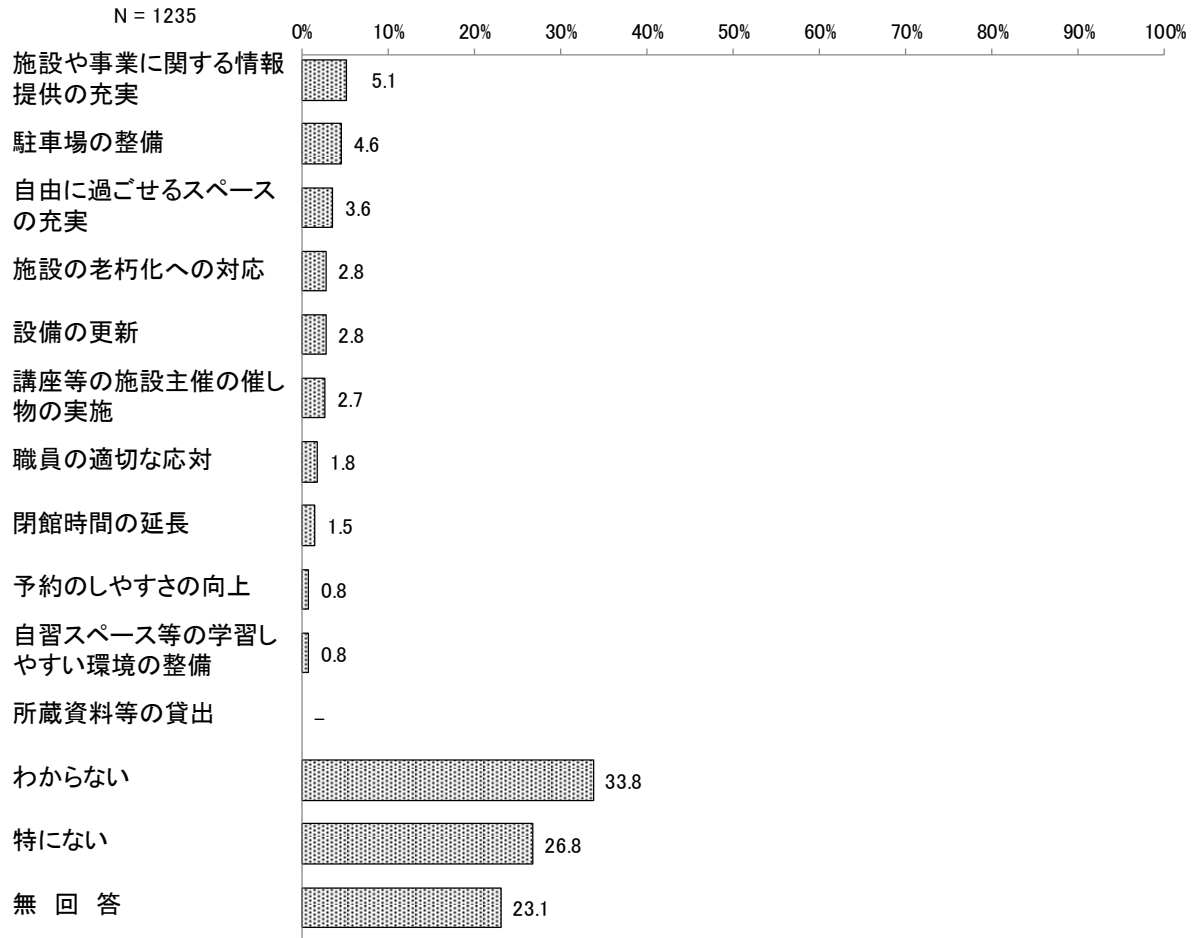
問22 ①利用の有無 [%]



問22 ②各施設の満足度 [%]

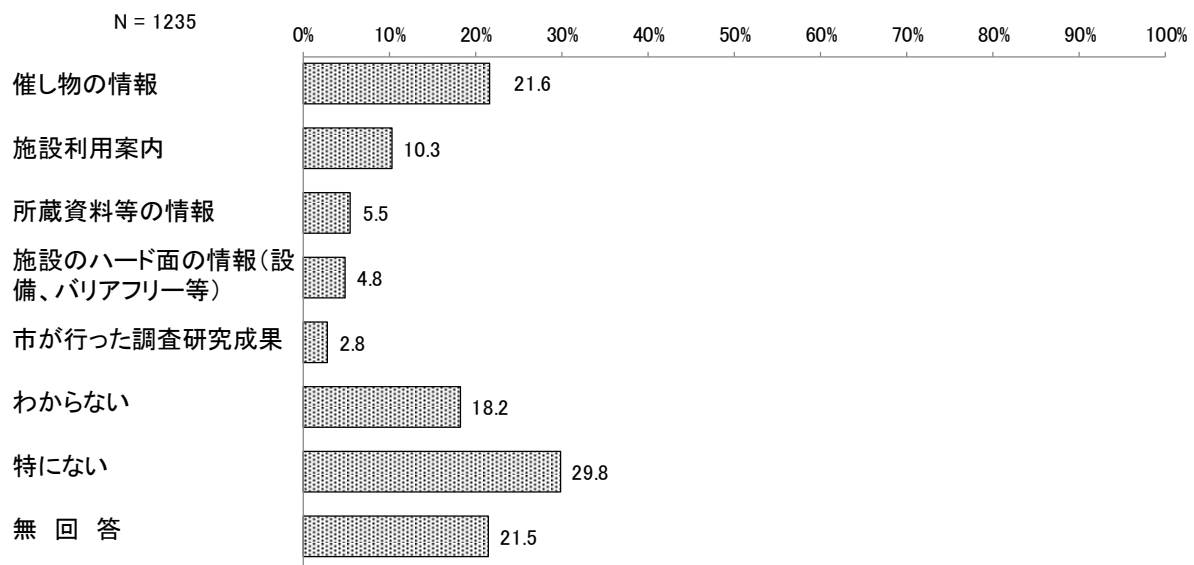


問23 施設に期待すること[%・複数回答]



※「所蔵資料等の貸出」は本施設の選択肢からは除外している。

問24 施設についてほしい情報[%・複数回答]



ク. 松戸市立博物館

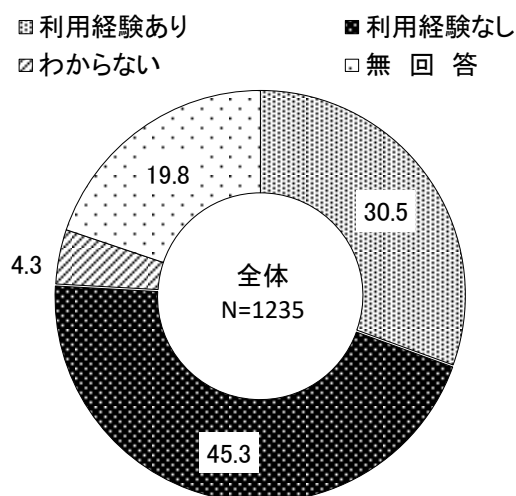
利用状況は、「利用経験あり」が30.5%、「利用経験なし」が45.3%である。

満足度は、ハード面において「満足である」が33.7%、「不満である」が5.0%である。ソフト面において「満足である」が22.3%、「不満である」が9.5%である。

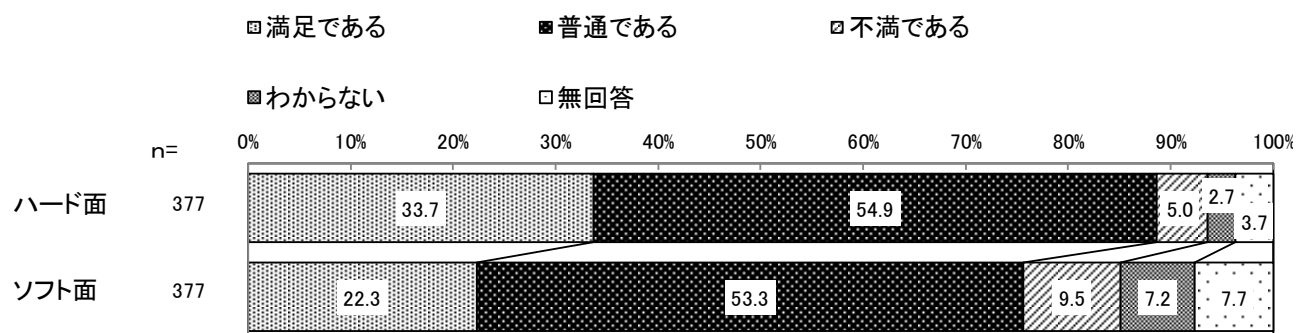
施設に期待することとしては、「施設や事業に関する情報提供の充実」が5.1%と最も多く、次いで「駐車場の整備」(4.1%)である。

施設についてほしい情報として、「催し物の情報」が25.9%と最も多く、次いで「施設利用案内」(9.9%)である。

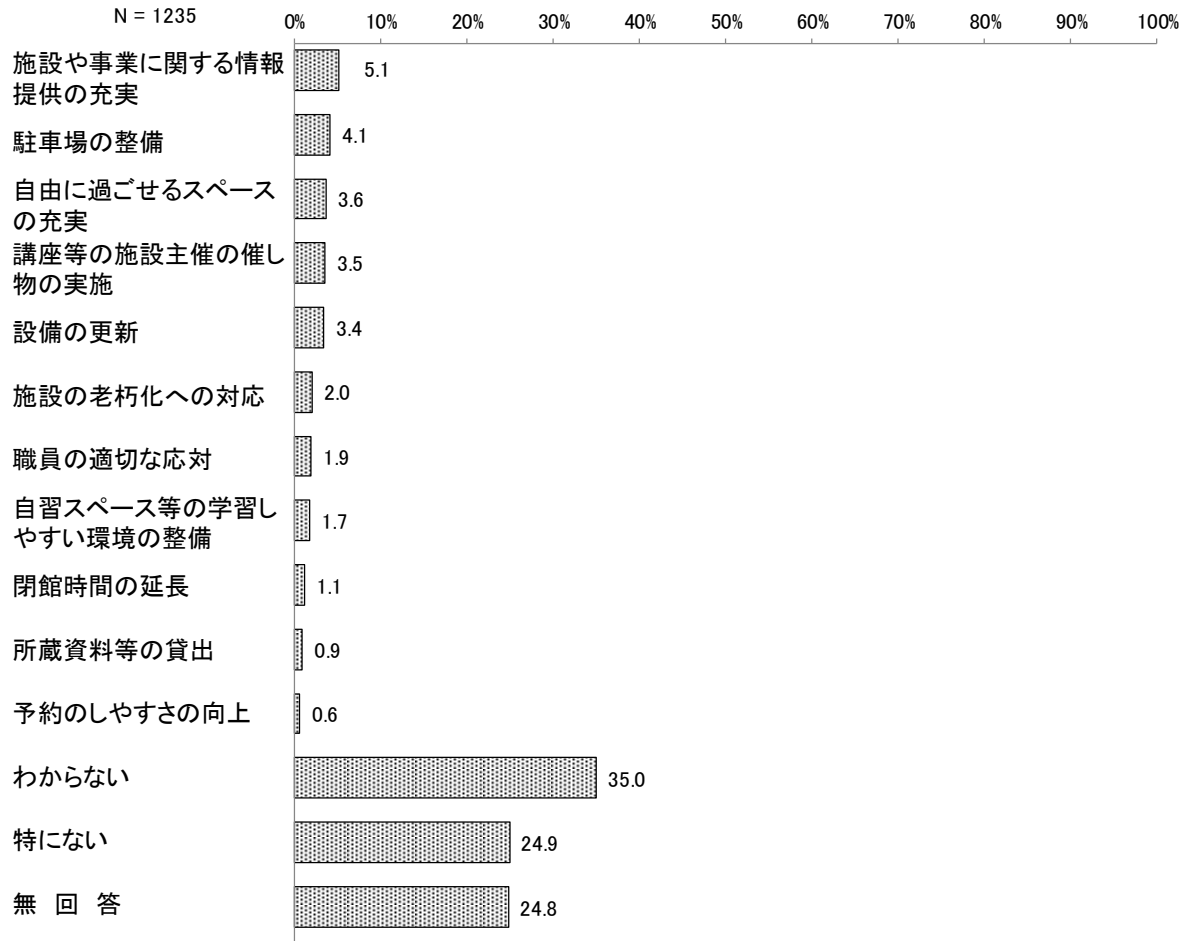
問22 ①利用の有無 [%]



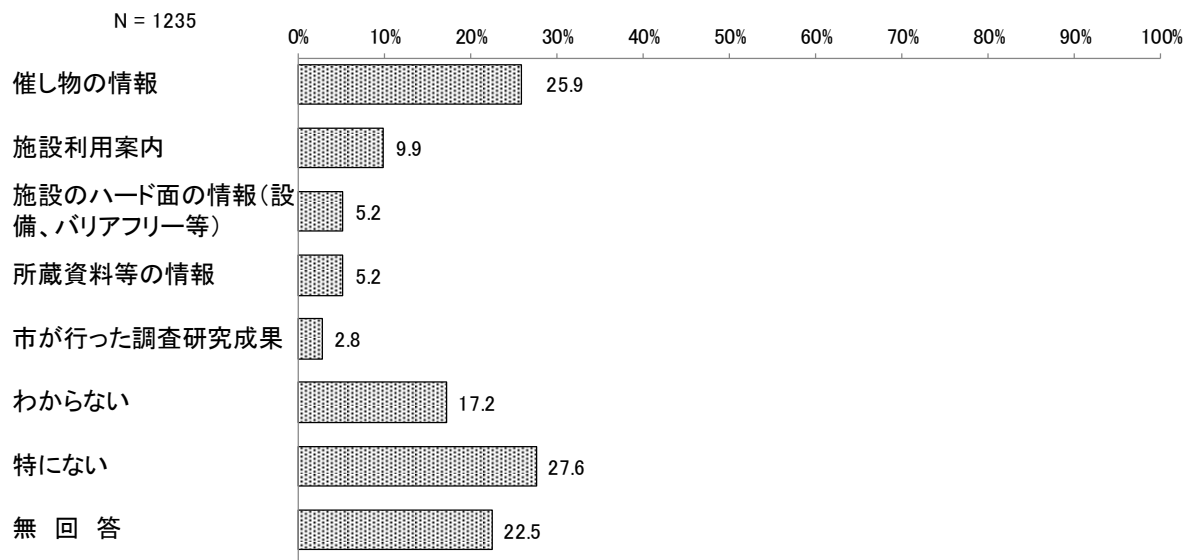
問22 ②各施設の満足度 [%]



問23 施設に期待すること[%・複数回答]



問24 施設についてほしい情報[%・複数回答]



ケ. 森のホール 21

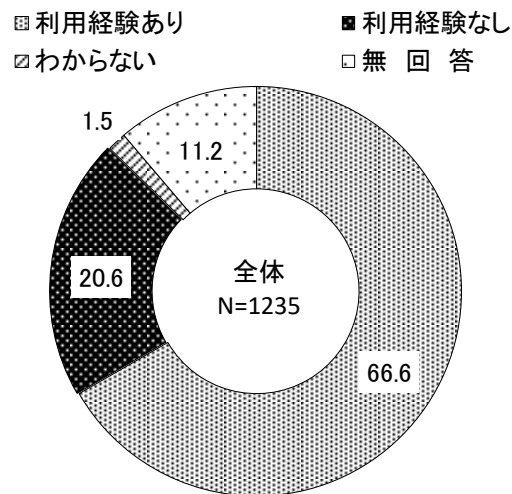
利用状況は、「利用経験あり」が 66.6%、「利用経験なし」が 20.6%である。

満足度は、ハード面において「満足である」が 53.1%、「不満である」が 4.3%である。ソフト面において「満足である」が 37.8%、「不満である」が 5.0%である。

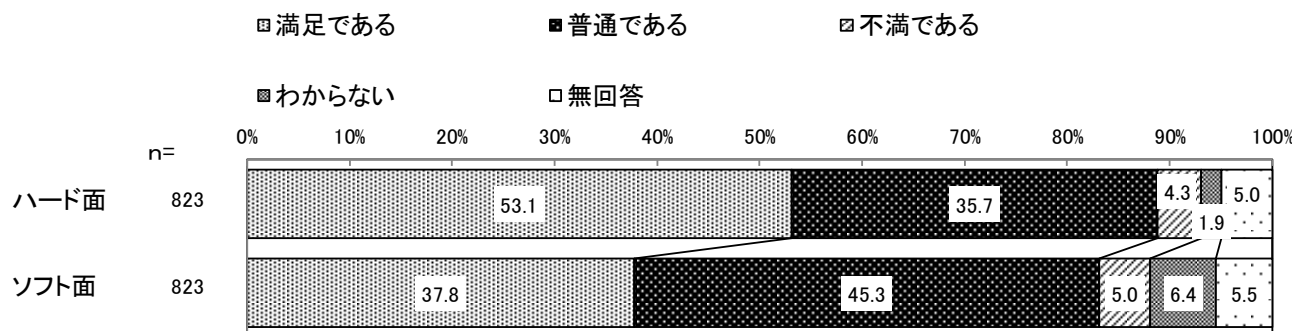
施設に期待することとしては、「施設や事業に関する情報提供の充実」が 8.3%と最も多く、次いで「自由に過ごせるスペースの充実」(8.1%)である。

施設についてほしい情報として、「催し物の情報」が 40.0%と最も多く、次いで「施設利用案内」(14.2%)である。

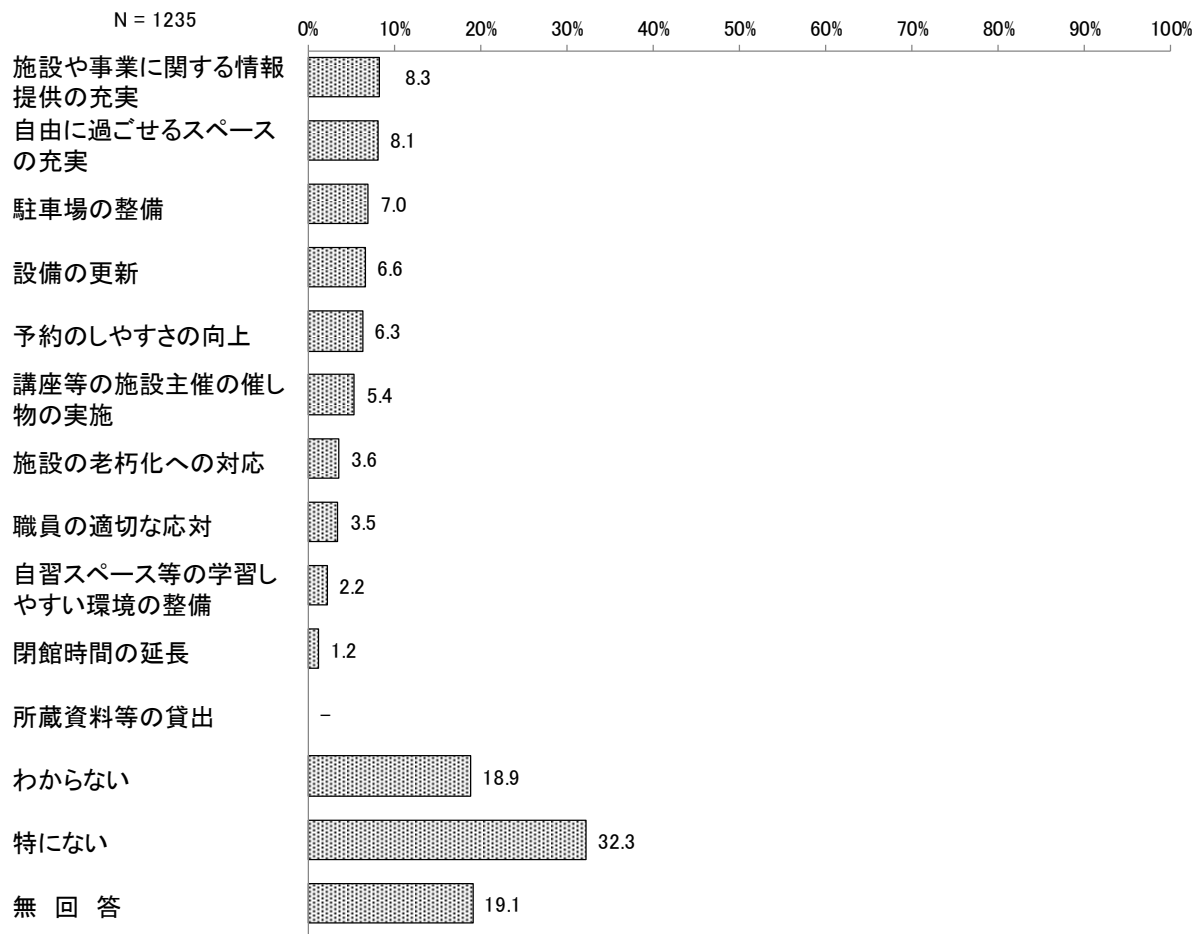
問22 ①利用の有無 [%]



問22 ②各施設の満足度 [%]

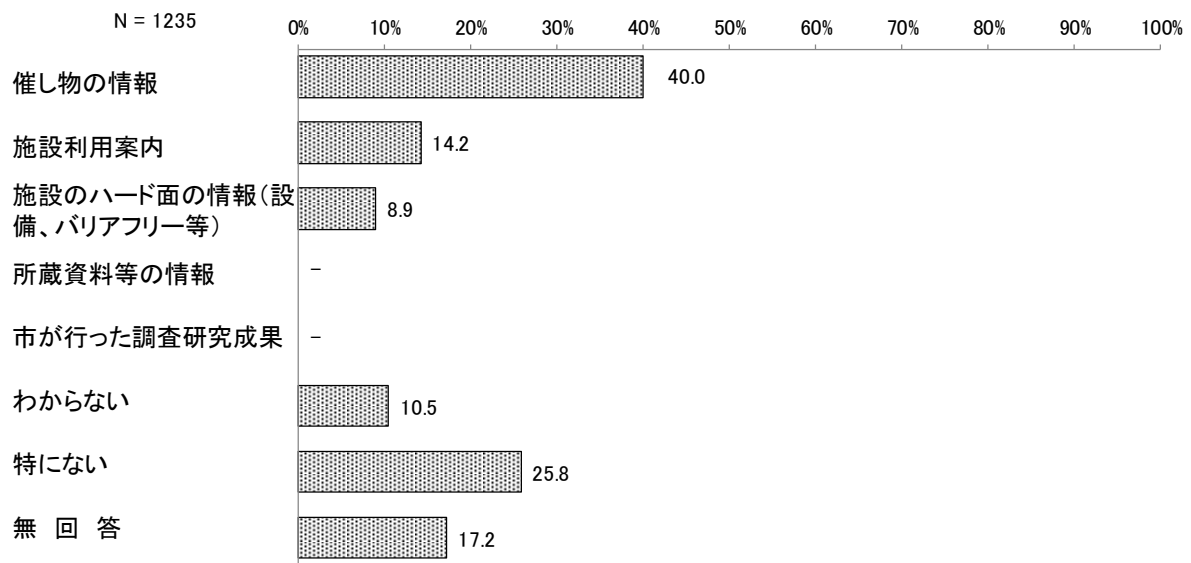


問23 施設に期待すること[%・複数回答]



※「所蔵資料等の貸出」は本施設の選択肢からは除外している。

問24 施設についてほしい情報[%・複数回答]



※「所蔵資料等の情報」「市が行った調査研究成果」は本施設の選択肢からは除外している。